

教 育 要 覧

令和2年度

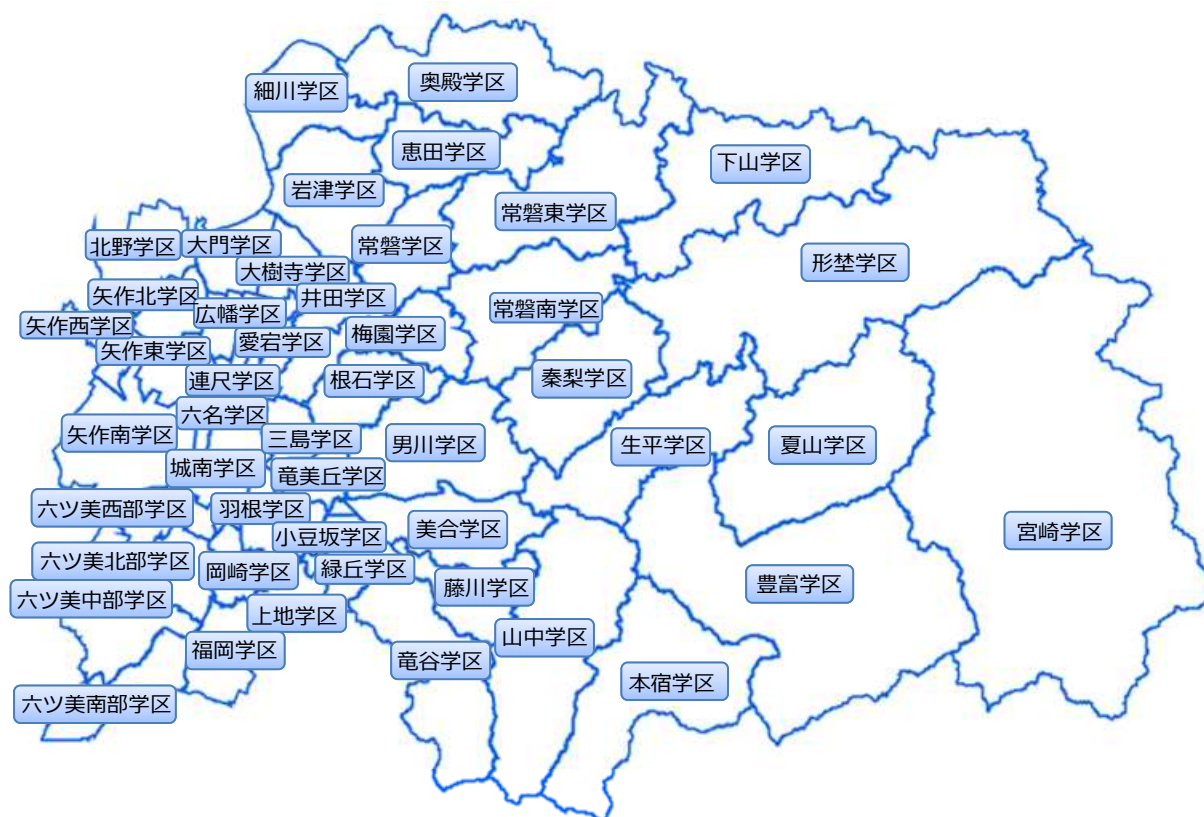
岡崎市教育委員会

I	総説	1	2	成人教育事業	70
第1	市勢の概要	2	3	家庭教育事業	72
1	隣接町村合併沿革	4	第2	社会教育施設等	74
2	人口及び世帯数の推移	5	1	市民センター	74
第2	教育委員会	6	2	視聴覚ライブラリー	75
1	教育長・教育委員	6	3	図書館交流プラザ	78
2	令和元年度教育委員会	7	4	中央図書館	80
第3	教育行財政	9	5	美術館	87
1	令和2年度教育費予算	9	6	美術博物館	89
2	平成30年度教育費歳出決算	10	7	少年自然の家	90
3	岡崎市教育ビジョン	11	8	少年愛護センター	91
4	行政組織図	12	第3	文化財	92
5	職員配置状況	13	1	文化財保護	92
6	事務局・教育機関の事務分掌	14	2	旧本多忠次邸	95
7	事務の補助執行	17	第4	社会体育	96
II	学校教育	19	1	体育振興	96
1	学校教育の視点	20	2	岡崎市スポーツ協会	99
2	令和2年度研究発表会・授業公開	21	IV	資料	103
3	時代の要請に応える教育	22	第1	教育委員会関係	104
4	特色ある教育活動・取組	23	1	歴代教育委員会委員	104
5	I C T教育	24	2	歴代教育委員会委員長	106
6	国際理解教育	28	3	歴代教育長	107
7	特別支援教育	30	第2	学校関係	109
8	教職員の研修	31	1	市内学校数	109
9	教育委員会特別委員会	38	2	進路別卒業者数の推移	109
10	学校評価(学校経営評価)	40	3	児童・生徒定期健康診断	110
11	開かれた学校づくり	41	4	学校事故	112
12	いじめ・不登校対策	43	5	学校保健	114
13	危機管理対策	45	6	学校施設	115
14	就学・奨学制度	48	7	市立小学校概要	116
15	全市的行事	50	8	市立中学校概要	120
16	教育関係表彰	54	9	児童生徒数一覧	122
17	総合学習センター	55	10	市立小中学校以外の学校等	124
18	教育相談センター	58	第3	体育施設	126
19	学校給食	60	1	市内体育施設	126
III	生涯学習	63	2	利用状況	129
第1	生涯学習	64			
1	生涯学習事業	64			

I 総 説

- 第 1 市勢の概要
- 第 2 教育委員会
- 第 3 教育行財政

第1 市勢の概要



○市制施行 大正5年7月1日

○市役所の位置 岡崎市十王町二丁目9番地

○親善都市 沖縄県石垣市 昭和44年2月19日提携
広島県福山市 昭和46年11月9日提携

○姉妹都市 スウェーデン・ウッデバラ市 昭和43年9月17日提携
米国・ニューポートビーチ市 昭和59年11月27日提携

○友好都市 中国・呼和浩特市 昭和62年8月10日提携

○ゆかりのまち 長野県佐久市、神奈川県茅ヶ崎市、岐阜県関ヶ原町
昭和58年7月1日提携

○観光交流都市 石川県金沢市 平成19年10月18日提携

○市章

岡崎市の市章は、外まわりに竜の爪が宝珠をつかんだ形を配し、その中は岡崎の「岡」の漢字を図案化したもので、岡崎城の故事を取り入れてこの形になったとされている。



○市の花 ふじ（昭和45年6月2日選定）

岡崎公園の西南部、菅生川を望む藤棚に見られるフジの古株「五万石藤」が有名である。昭和38年には市の天然記念物に指定。かつて城の入口付近にもあったものを今場所に移したもので、古くから五万石藤の名で市民に親しまれている。



○市の花 さくら（平成28年7月1日選定）

岡崎城を背景に咲き誇る桜は、本市のシンボルであり、毎年、市内外から多くのかたが訪れ、東海地方随一と言われる夜桜とともに、市民の誇りとなっている。市制施行100周年を機に、市の花として追加された。



○市の鳥 ハクセキレイ（昭和50年3月27日選定）

生活圏が主に水辺で清流のまち岡崎のイメージに合い、矢作川や乙川などの水辺でよく姿を見ることができることから選ばれた。



○市の木 みかわくろまつ（昭和46年12月21日選定）

市民の投票によって決定しました。西三河には古くから、盆栽、庭木として優れたクロマツが多いことから、岡崎で見られるものを「みかわくろまつ」と称賛してつけられた。



○市歌

岡崎市歌

北原白秋
山田耕筈
作詞
作曲

1 雲にかがやく 竜城の
青葉の嵐 仰ぎ見よ
国に築きし 先傑の
勲は高し この力
奮えよ我等 後永く
堅実の地歩 日に継がん
岡崎これや 我が光
岡崎これや 我が郷土

2 名にしゆたけき 天恵の
矢作の流 まさに見よ
土は肥えたり 西三河
眺は広し この平野
奮えよ我等 明らけく
営々の業 世に布かん
岡崎これや 我が光
岡崎これや 我が郷土

3 煙にぎわう 新興の
時代の勢 ここに見よ
音にきこゆる 産業の
誉は高し この栄
奮えよ我等 眉わかく
躍進の都市 いまどよむ
岡崎これや 我が光
岡崎これや 我が郷土

1 隣接町村合併沿革

年 月 日	編 入 町 村	編入面積	総面積
明治 22 年 10 月 1 日	町制施行（30 町村合併）	4.07km ²	4.07km ²
明治 35 年 9 月 23 日	男川村の一部（大字欠）合併	1.45km ²	5.52km ²
明治 39 年 5 月 1 日	三島村、乙見村の一部（大字稲熊、大字小呂）合併	9.87km ²	15.39km ²
大正 3 年 10 月 1 日	広幡町合併	4.29km ²	19.68km ²
大正 5 年 7 月 1 日	市制施行		
昭和 3 年 9 月 1 日	岡崎村、美合村、男川村、常磐村の一部（大字箱柳）合併	31.16km ²	50.84km ²
昭和 30 年 2 月 1 日	岩津町、福岡町、本宿村、山中村、藤川村、竜谷村、河合村、常磐村合併	139.31km ²	190.15km ²
昭和 30 年 4 月 1 日	矢作町合併	22.70km ²	212.85km ²
昭和 35 年 1 月 1 日	旧矢作町の一部（河野村、宇頭茶屋町、尾崎町、柿崎町、橋目町の一部）安城市へ編入	△3.12km ²	209.73km ²
昭和 37 年 10 月 15 日	六ツ美町合併	17.32km ²	227.05km ²
平成元年 11 月 10 日	※全国都道府県市区町村別面積調査による		226.97km ²
平成 18 年 1 月 1 日	額田町合併	160.27km ²	387.24km ²
平成 26 年 10 月 1 日	※全国都道府県市区町村別面積調査による		387.20km ²

2 人口及び世帯数の推移

(各年4月1日現在)

年 度	総 数	男	女	世帯数	備 考
大正5年	34,895 人	16,485 人	18,410 人	7,687 世帯	7月市制施行
昭和3年	51,700 人	25,292 人	26,408 人	11,825 世帯	9月岡崎村他3村合併
10	71,623 人	34,196 人	37,427 人	15,961 世帯	
20	97,686 人	48,105 人	49,581 人	20,507 世帯	
30	143,575 人	68,812 人	74,763 人	28,634 世帯	2月岩津町他7町合併、4月矢作町合併
35	165,453 人	79,560 人	85,893 人	34,566 世帯	1月安城市に一部境界変更
37	172,069 人	83,557 人	88,512 人	36,998 世帯	10月六ツ美町合併
40	193,559 人	94,475 人	99,084 人	43,075 世帯	
50	231,083 人	114,186 人	116,897 人	67,279 世帯	
60	281,914 人	139,614 人	142,300 人	83,656 世帯	
平成元年	299,628 人	149,115 人	150,513 人	92,504 世帯	
10	331,779 人	166,249 人	165,530 人	113,883 世帯	
15	348,049 人	174,949 人	173,100 人	126,753 世帯	4月中核市に移行
18	367,850 人	185,452 人	182,398 人	138,706 世帯	1月額田町合併
20	375,067 人	189,605 人	185,462 人	145,040 世帯	
21	376,220 人	190,067 人	186,153 人	146,402 世帯	
22	376,120 人	189,667 人	186,453 人	146,941 世帯	
23	376,469 人	189,787 人	186,682 人	148,074 世帯	
24	378,217 人	190,834 人	187,383 人	149,932 世帯	
25	378,249 人	190,879 人	187,370 人	149,060 世帯	
26	379,264 人	191,515 人	187,749 人	150,968 世帯	
27	380,764 人	192,372 人	188,392 人	152,849 世帯	
28	383,493 人	194,150 人	189,343 人	155,905 世帯	
29	384,950 人	195,001 人	189,949 人	157,966 世帯	
30	386,943 人	196,261 人	190,682 人	160,783 世帯	
31	387,887 人	196,813 人	191,074 人	163,104 世帯	
令和2年	387,106 人	196,578 人	190,528 人	164,390 世帯	

第2 教育委員会

1 教育長・教育委員



職 名 教 育 長
氏 名 安 藤 直 哉
教育長就任年月日 平成 31 年 4 月 1 日（2 期目）



職 名 委 員・教育長職務代理者
氏 名 福 應 謙 一
教育長職務代理者就任年月日 令和 2 年 4 月 1 日
委員就任年月日 平成 29 年 10 月 1 日（2 期目）



職 名 委 員
氏 名 上 原 三 十 三
委員就任年月日 平成 30 年 10 月 1 日



職 名 委 員
氏 名 小 出 義 信
委員就任年月日 令和元年 10 月 1 日（3 期目）



職 名 委 員
氏 名 岡 田 京 子
委員就任年月日 平成 28 年 11 月 17 日

2 令和元年度教育委員会の開催状況

開催日	議 案 等 件 名
平成 31 年 4 月 18 日	1 岡崎市図書館協議会委員の委嘱について 2 岡崎市スポーツ推進委員の委嘱について
令和元年 5 月 16 日	1 平成 30 年度岡崎市一般会計繰越明許費繰越計算書について 2 公益財団法人岡崎市学校給食協会の経営状況について 3 岡崎市文化財保護審議会委員の任命について 4 県費負担教職員の人事の内申の臨時代理について 5 議会の議決を経るべき議案に関する意見について
令和元年 6 月 20 日	1 岡崎市図書館協議会委員の委嘱について 2 岡崎市美術博物館協議会委員の委嘱について 3 岡崎市学校給食献立作成委員会委員の委嘱について 4 岡崎市いじめ問題対策連絡協議会委員の委嘱について 5 岡崎市立小中学校におけるアレルギー対応検討委員会委員の委嘱について 6 岡崎市社会教育委員の委嘱について 7 不正競争防止法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係規則の整理に関する規則の制定について 8 令和元年度全国学力・学習状況調査結果の取扱いについて
令和元年 7 月 25 日	1 岡崎市少年愛護センター運営委員の委嘱について 2 県費負担教職員の人事の内申の臨時代理について 3 岡崎市立小中学校の通学区域を定める規程の一部改正について 4 教科用図書採択地区について 5 教科用図書の採択について
令和元年 8 月 16 日	1 岡崎市立小中学校の通学区域を定める規程の一部改正について 2 議会の議決を経るべき議案に関する意見について
令和元年 9 月 26 日	1 令和元年度全国学力・学習状況調査の結果について 2 令和 2 年度教職員定期人事異動方針について
令和元年 11 月 14 日	1 令和 2 年度キッズデイズの日程について 2 岡崎市教育委員会公印規則の一部改正について 3 議会の議決を経るべき議案に関する意見について

I 総 説

第 2 教育委員会

開催日	議 案 等 件 名
令和元年 12 月 19 日	1 令和 2 年度小中学校入学式等儀式の実施日について 2 岡崎市文化財保存活用地域計画協議会委員の委嘱について 3 岡崎市少年愛護センター条例施行規則の一部改正について
令和 2 年 1 月 30 日	1 岡崎市社会教育委員の委嘱等について 2 岡崎市少年愛護センター運営委員の委嘱について
令和 2 年 2 月 13 日	1 教育に関する事務の点検・評価について 2 岡崎市総合学習センター条例施行規則の一部改正について 3 議会の議決を経るべき議案に関する意見について 4 校長等の定期人事異動の内申について
令和 2 年 3 月 26 日	1 県費負担教職員の人事の内申の臨時代理について 2 岡崎市スポーツ推進計画に係る計画期間の延長について 3 岡崎市公民館管理規則の廃止について 4 岡崎市教育委員会事務局組織規則の一部改正について 5 岡崎市教育委員会職員の職名及び補職名規則の一部改正について 6 教育委員会事務局及び教育機関職員の定期人事異動について

〈教育委員会会議〉



第3 教育行財政

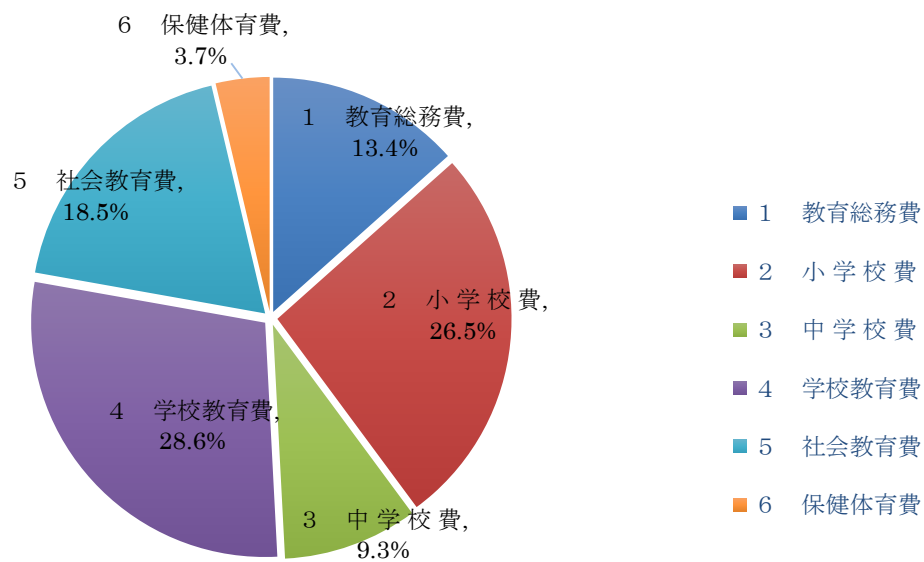
1 令和2年度教育費予算

(千円)

		2年度	元年度	増減	対前年比
1 教育総務費		2,955,267	2,352,454	602,813	125.6%
	1 教育委員会費	3,622	3,319	303	109.1%
	2 事務局費	1,015,233	963,679	51,554	105.3%
	3 私立学校振興費	1,936,412	1,385,456	550,956	139.8%
2 小学校費		2,523,683	2,761,655	△ 237,972	91.4%
	1 学校管理費	2,140,034	2,407,362	△ 267,328	88.9%
	2 教育振興費	214,558	209,936	4,622	102.2%
	3 学校建設費	169,091	144,357	24,734	117.1%
3 中学校費		1,129,724	1,145,328	△ 15,604	98.6%
	1 学校管理費	901,188	909,173	△ 7,985	99.1%
	2 教育振興費	159,210	165,724	△ 6,514	96.1%
	3 寄宿舎管理費	69,326	70,431	△ 1,105	98.4%
4 学校教育費		4,965,618	4,101,336	864,282	121.1%
	1 教育指導費	731,385	661,569	69,816	110.6%
	2 学校保健費	226,166	221,331	4,835	102.2%
	3 学校体育費	49,759	47,722	2,037	104.3%
	4 学校給食センター	2,992,940	2,930,232	62,708	102.1%
	5 教育研究費	965,368	240,482	724,886	401.4%
5 社会教育費		2,311,207	2,224,973	86,234	103.9%
	1 社会教育総務費	28,224	19,200	9,024	147.0%
	2 青少年費	18,502	18,432	70	100.4%
	3 少年愛護センター	8,218	8,221	△ 3	100.0%
	4 文化振興費	35,877	36,042	△ 165	99.5%
	5 文化財保護費	259,784	161,731	98,053	160.6%
	6 図書館費	494,990	484,051	10,939	102.3%
	7 美術館費	66,680	65,862	818	101.2%
	8 美術博物館費	350,495	370,730	△ 20,235	94.5%
	9 視聴覚ライブラリー	51,296	52,234	△ 938	98.2%
	10 市民センター費	194,410	178,616	15,794	108.8%
	11 少年自然の家費	56,504	60,347	△ 3,843	93.6%
	12 地域文化広場費	206,321	200,737	5,584	102.8%
	13 図書館交流プラザ	539,906	568,770	△ 28,864	94.9%
6 保健体育費		2,914,999	461,016	2,453,983	632.3%
	1 社会体育費	2,820,246	337,760	2,482,486	835.0%
	2 体育館費	57,098	50,717	6,381	112.6%
	3 地区体育館費	37,655	72,539	△ 34,884	51.9%
合 計		16,800,498	13,046,762	3,753,736	128.8%

2 平成 30 年度教育費歳出決算

項	決 算 額 (千円)	構 成 比
1 教育総務費	1,732,989	13.4%
2 小学校費	3,419,013	26.5%
3 中学校費	1,203,335	9.3%
4 学校教育費	3,700,371	28.6%
5 社会教育費	2,390,699	18.5%
6 保健体育費	478,353	3.7%
合 計	12,924,760	100.00%



3 岡崎市教育ビジョン

《計画の位置付け》

岡崎市では、平成21年度を初年度に第6次岡崎市総合計画を策定し、平成32年度を目標年度とした本市の将来都市像を定め、その実現に向け7つのまちづくりの方向を基本政策としている。教育に関する基本政策は、「未来を拓く人を育むまちづくり（教育・文化の振興）」を目標に、その方策を示している。

本計画は、本市の最上位計画である「第6次岡崎市総合計画」の教育分野をより具体化したものと位置付け、今後の教育方針とその実現のために必要な施策等を明らかにするものである。また、教育の個別計画（「岡崎市子ども読書活動推進計画（第二次）」、「第2次岡崎市生涯学習推進計画」、「岡崎市スポーツ振興計画」及び「第2次岡崎市文化振興推進計画」）等との連携・整合を図り推進していくものである。

《基本方針》

本格的な人口減少社会の到来に対して、社会の活力や豊かさを持続するためには一人一人が能力と個性を伸ばして未来を拓く心豊かで力強く生き抜く人を育む必要がある。

そこで、多様な個性と生きる力を育む教育の実践、技術革新やグローバル化など社会経済環境の変化に対応できる創造性や国際性を備えた子どもの育成など学校・家庭・地域が一体となった教育環境を育むものとしている。

また、子どもや若者に限らず誰もが生涯にわたって文化やスポーツに親しめる機会の提供や、一人一人の能力と個性を育む生涯学習環境を整備するものとする。

第6次岡崎市総合計画
「未来を拓く人を育むまちづくり」



岡崎市教育ビジョン

岡崎市子ども読書活動推進計画（第二次）

第2次岡崎市生涯学習推進計画

岡崎市スポーツ振興計画

第2次岡崎市文化振興推進計画

《基本理念》

「心豊かにたくましく生きる力を育む」

◆知・徳・体の調和のとれた感性豊かな人間形成を図る。

【学校教育の推進】

◆学校・家庭・地域が一体となった教育環境の充実を図る。

【学校教育の推進】【生涯学習の推進】

◆学び続けることができる生涯学習環境の充実を図る。

【学校教育の推進】【生涯学習の推進】【スポーツの推進】【文化の振興】

4 行政組織図

(職員の数) 令和2年4月1日現在

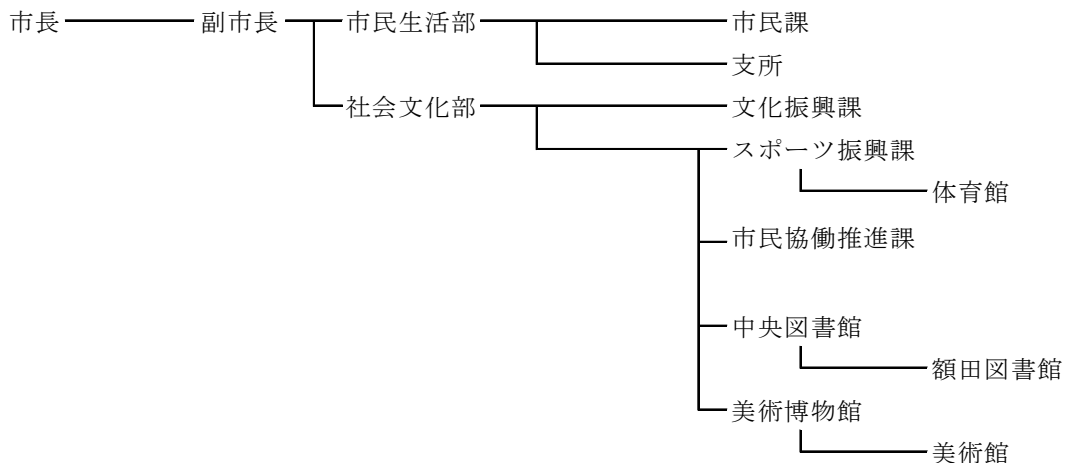
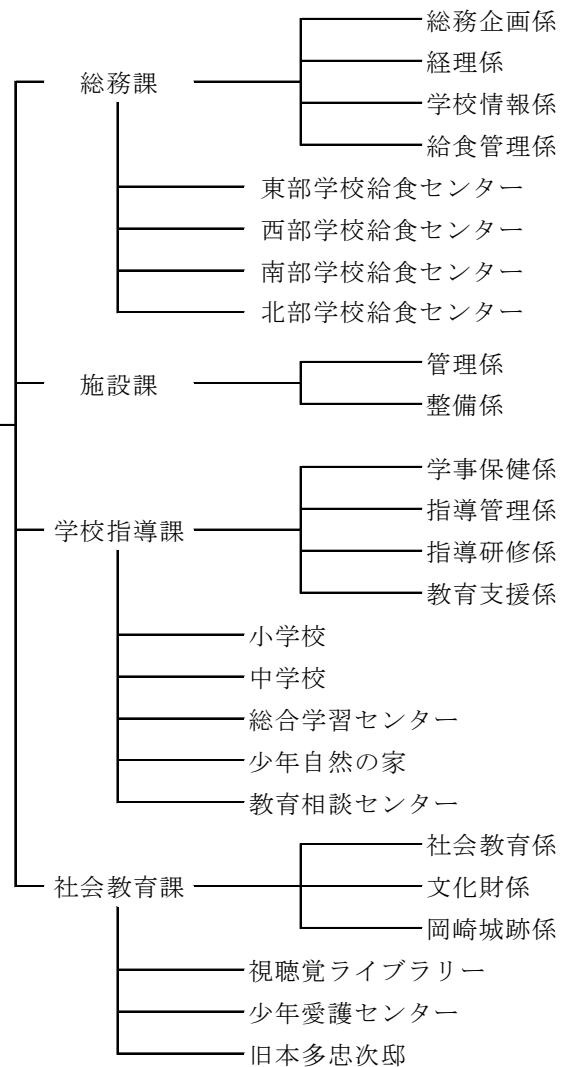
教 育 長	1 人
事 務 局	80 人
教 育 機 関	67 人

148 人

(派遣指導主事を含む)

(岡崎市学校給食協会への派遣職員、
再任用職員(短時間勤務)、
会計年度任用職員等は除く)

教育委員会 — 教育長 — 教育部長 — 教育部次長
教育監



※市長部局については、補助執行に係る部分についてのみ記載

5 職員配置状況

(令和2年4月1日現在)

区 分	行 政 職 員				技能業務 職員	合 計
	部長等	課長等	事務職員 技術職員	専門主事		
事 務 局	2					2
総 務 課		1	14	2	2	19
施 設 課		1	12		10	23
学校指導課		1	6	16		23
社会教育課		1	11		1	13
小・中学校					53	53
学校給食センター		1	2			3
総合学習センター		1	2			3
教育相談センター		1		1		2
少年自然の家			1		2	3
視聴覚ライブラリー			1	1	1	3
合計	2	7	48	20	68	147

※ 教育長を除く

6 事務局・教育機関の事務分掌

■事務局

課 名 等	事 務 分 掌
総 務 課	(1) 事務局内の総合調整に関すること。 (2) 教育委員会の会議の庶務を処理すること。 (3) 教育委員会規則その他公表を要する規程を公布すること。 (4) 組織を計画すること。 (5) 文書を收受し、発送し、及び完結文書を整理保存すること。 (6) 公印を管守すること。 (7) 職員の任免、分限、懲戒及び表彰をすること。 (8) 職員の給与、勤務時間その他の勤務条件を決定すること。 (9) 公務災害補償の事務を処理すること。 (10) 奨学資金に関する事務を処理すること。 (11) 教育行政に関する相談に関すること。 (12) 学校（市立の小学校及び中学校をいう。以下同じ。）の施設の設置、変更及び廃止の手続をすること。 (13) 学校災害に係る補償等の事務を処理すること。 (14) 西三河地方教育事務協議会と連絡すること。 (15) 岡崎市いじめ問題対策委員会の庶務を処理すること。 (16) 予算を見積ること。 (17) 予算の執行計画その他予算の執行管理をすること。 (18) 学校の情報システムに関する企画及び調達をすること。 (19) 教育ネットワークの管理及び運用をすること。 (20) 学校の情報セキュリティに関すること。 (21) 学校給食について指導し、及び助言を与えること。 (22) 学校給食センターの整備を計画すること。 (23) 岡崎市学校給食センター運営委員会の庶務を処理すること。 (24) 学校給食センターと連絡すること。 (25) 他の課の所管に属さない事務を処理すること。
施 設 課	(1) 学校その他教育機関の施設の用に供する土地の取得に関すること。 (2) 学校の施設の保守管理及び修繕に関すること。 (3) 学校の用に供する教育財産（運動場の夜間照明設備を除く。）の目的外使用を許可すること。 (4) 学校の施設及び設備の整備を計画し、及び工事を施行すること。 (5) 学校の施設及び設備に関する国庫負担金及び県費補助金に関する事務を処理すること。 (6) 教育機関の施設の整備等に関する技術的調整をすること。

課 名 等	事 務 分 掌
学校指導課	(1) 学校教育について指導し、及び助言を与えること。 (2) 学校事務及びその共同実施について指導し、及び助言を与えること。 (3) 県費負担教職員の人事及び給与について内申すること。 (4) 県費負担教職員の服務を監督し、及び勤務成績の評定に係る事務を処理すること。 (5) 教科書その他教材の取扱いに関する事務を処理すること。 (6) 岡崎市いじめ問題対策連絡協議会の庶務を処理すること。 (7) 学齢生徒及び学齢児童の就学並びに生徒及び児童の入学、転学及び退学の手続をすること。 (8) 通学区域を設定し、廃止し、及び変更すること。 (9) 就学援助に係る事務を処理すること。 (10) 学校保健について指導し、及び助言を与えること。 (11) 学校の環境衛生に関する事務を処理すること。 (12) 岡崎市立学校衛生委員会の庶務を処理すること。 (13) 就学児童の健康診断に係る事務を処理すること。 (14) 学校医等に関すること。 (15) 独立行政法人日本スポーツ振興センターに係る事務を処理すること。 (16) 学校、岡崎市総合学習センター、岡崎市少年自然の家及び岡崎市教育相談センターと連絡すること。
社会教育課	(1) 社会教育に関する事業を計画し、及び実施すること。 (2) 社会教育に係る指導者を養成すること。 (3) 青少年に関する事務を処理すること。 (4) 文化財の保護及び活用に関すること。 (5) 文化財の調査及び研究に関すること。 (6) 文化財に関する講習会、講演会その他の催しを主催すること。 (7) 岡崎市視聴覚ライブラリー、岡崎少年愛護センター及び岡崎市旧本多忠次邸と連絡すること。 (8) 岡崎市社会教育審議会、岡崎市少年愛護センター運営委員会、岡崎市文化財保護審議会、岡崎市文化財保存活用地域計画協議会及び岡崎城跡整備委員会の庶務を処理すること。

■主な教育機関

課 名 等	事 務 分 掌
学校給食センター	(1) 小学校及び中学校の児童及び生徒に対し学校給食を実施する事業を行う。 (2) 岡崎市立幼保連携型認定こども園条例(平成 28 年岡崎市条例第 46 号)第 3 条に規定するこども園の幼児等に対し、給食を実施する事業を行うことができる。
総合学習センター	(1) 教育に関する専門的及び技術的な事項の調査研究を行うこと。 (2) 教育関係職員の研修を実施すること。 (3) 教育に関する情報及び資料の収集及び提供に関すること。 (4) 地域住民等の生涯学習活動のために施設を利用に供すること。 (5) 前各号に掲げるもののほか、総合学習センターの事業として教育委員会が適当と認めるものを実施すること。
少年自然の家	(1) 少年の自然探究その他自然に親しむ諸活動の指導及び助言をすること。 (2) 少年の集団生活及び集団活動の訓練及び助言をすること。 (3) 少年団体の指導者の養成及びその資質の向上のため、講習会、研修会等を開催すること。 (4) 前各号に掲げるもののほか、少年自然の家の設置の目的を達成すること。
教育相談センター	(1) 教育相談を行うこと。 (2) 教育相談に関する調査及び研究並びに情報の収集及び提供を行うこと。 (3) 不登校の児童及び生徒に対する適応指導教室を実施すること。
視聴覚ライブラリー	(1) 視聴覚教育に関する器材及び資料を収集し、及び利用に供すること。 (2) 視聴覚教育に関する講習会、研究会等を開催すること。 (3) 視聴覚教育の向上及び普及に関し指導すること。 (4) 前 3 号に掲げるもののほか、視聴覚ライブラリーの設置の目的を達成すること。
旧本多忠次邸	(1) 旧本多忠次邸に関する資料を展示すること。 (2) 文化財を通じた歴史及び文化に関する展覧会、講演会、講習会、研究会等を開催すること。 (3) 文化財を通じた歴史及び文化に関する資料の展示のために施設を利用に供すること。 (4) 前 3 号に掲げるもののほか、旧本多忠次邸の事業として教育委員会が適当と認める事業を実施すること。

7 事務の補助執行

■市長が教育委員会の職員に補助執行させる事務

補助執行させる職員	補助執行させる事務
教育委員会の事務を補助する職員及び教育委員会の管理に属する機関の職員	(1) 教育委員会の所掌に係る事項に関する予算の見積りを行うこと。 (2) 教育委員会の所掌に係る事項に関する予算の執行計画、流用、充用、繰越しその他予算の執行管理を行うこと。 (3) 教育委員会の所掌に係る事項に関する歳入の徴収、減免及び還付を行うこと。 (4) 教育委員会の所掌に係る事項に関する支出負担行為の手続を行うこと。 (5) 教育委員会の所掌に係る事項に関して岡崎市決裁規程(昭和 56 年岡崎市訓第 9 号)に定めるところにより調定並びに支出負担行為及びこれに伴う支出命令を行うこと。 (6) 岡崎市奨学資金条例(平成 13 年岡崎市条例第 43 号)を実施すること。 (7) 教育委員会の所掌に係る事項に関する教育財産の取得(移築、改築、移設、改設、修繕及び模様替えを含む。)の手続を行うこと。

■教育委員会が市長部局の職員に補助執行させる事務

補助執行させる職員	補助執行させる事務
市民生活部の市民課及び支所の職員	学齢児童又は学齢生徒の保護者に対し、就学すべき小学校又は中学校を指定すること。
社会文化部（スポーツ振興課及び国際課を除く。）の職員	文化に関すること（文化財の保護に関するものを除く。）。
社会文化部のスポーツ振興課の職員	(1) スポーツに関すること（学校における体育に関するものを除く。）。 (2) 学校体育施設のスポーツ開放事業に関すること。
体育館の職員	体育館の管理及び運営に関すること。

I 総 説

第3 教育行財政

補助執行させる職員	補助執行させる事務
岡崎市立中央図書館 及び岡崎市立額田図書館の職員	(1) 図書資料を収集し、保存し、閲覧させ、及び貸し出すこと。 (2) 資料展示等を企画し、及び運営すること。 (3) 地域図書室と連絡し、及び運営を支援すること。 (4) 図書館運営に関し必要な事項を処理すること。
岡崎市美術博物館の職員	(1) 施設を管理し、及び運営すること。 (2) 美術及び博物に関する作品その他の資料を収集し、保管し、及び利用に供すること。 (3) 美術及び博物に関する作品その他の資料の調査研究を行うこと。 (4) 美術及び博物に関する作品その他の資料の展覧会、講習会、研究会等を企画すること。 (5) 美術及び博物に関する作品その他の資料の収集及び寄託に関する事務を処理すること。
岡崎市美術館の職員	(1) 施設を管理し、及び運営すること。 (2) 美術に関する作品その他の資料を収集し、保管し、及び利用に供すること。 (3) 美術に関する作品その他の資料の調査研究を行うこと。 (4) 美術に関する展示会、講演会、講習会、研究会等を企画すること。

Ⅱ 学校教育

1 学校教育の視点

学校教育に求められているものは、児童・生徒が人間として生涯にわたって心豊かで、力強く生き抜くための基盤となる能力を育成することと、知・徳・体の調和のとれた感性豊かな人間形成を図ることである。その原点には、教師の「子供の幸せを願う強い思い」と「人間形成への情熱」がなければならない。

各学校においては、基礎的、基本的な内容を重視し、個に応じた指導を充実するなかで、公共の精神を尊び、児童・生徒の個性を伸ばす教育を展開することが大切である。そのために、学校や地域の実態に応じて、創意工夫を生かした特色ある教育課程を編成して、子供が自他を敬愛し、喜んで通うことのできる、安全で魅力ある学校づくりを目指す。

「教育は人なり」の至言のごとく、岡崎の教師は、教育者としての使命感に燃え、全校一致の指導体制のもと、敬愛の情で結ばれた師弟関係を築き、家庭と地域と学校とが協働し、信頼される教育の創造に努める。

指導の重点

- 学ぶ楽しさを実感し、深く考え、学び続けるための「確かな学力」を育む教育の推進
- 命の尊さやふるさとの大切さを自覚し、共に生きるための「豊かな心」を育む教育の推進
- 体を動かす楽しさを体感し、たくましく生きるための「健やかな体」を育む教育の推進

2 令和2年度研究発表会・授業公開

月日	曜	学校名	領域等	研 究 主 題	委嘱等
10/21	水	緑丘小	国語・算数	「主体的に学び続ける子供の育成」 －「まちガエル」・「かんガエル」 「ふりカエル」で「みちガエル」－	岡崎市
10/28	水	細川小	国語・算数 理科・社会 生活	学びに向かう力を育む授業の創造 ～「みんなで学ぶ・みんなが伸びる チーム学習」を通して～	岡崎市
11/11	水	額田中	全教科・領域	「学びに向かう力」を発揮する生徒の育成 －小集団の学習を核とした授業への転換－	岡崎市
11/13	金	竜海中	全教科 特別支援	自ら学び続ける生徒の育成 －「読む」・「書く」の充実を図り、『わかる』の 実感を強める 学習指導を中心に－	自主

3 時代の要請に応える教育

学校教育は、子供たちの幸せを願い「生きる力」を育まなければならない。そのために、社会の動向を見据え、不易と流行を見極めながら、ゆるぎない教育理念のもとに、教育活動を展開していく必要がある。情報化やグローバル化といった社会変化は、人間の予測を超えて加速度的に変化するようになってきている。未来予測が困難な時代になったと言われているが、未来を創り出すのは、人間であり、私たちの目の前にいる子供たちである。

平成29年3月に告示された新学習指導要領では、「一人一人が、自分のよさや可能性を認識するとともに、あらゆる他者を価値のある存在として尊重し、多様な人々と協働しながら様々な社会的変化を乗り越え豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の創り手となることができるようにすること」が求められる。そのために、各教科で身につけさせたい資質・能力が明確にされた。そして、「主体的で・対話的で深い学び」の実現を掲げている。私たちは、これまで培ってきた教育実践を礎として、新たに求められる教育を弛まない授業改善と教育活動を通して実現していく。

岡崎の教育は、これまで、その時代の要請に応え、様々な教育活動を推進してきた。「英語教育」、「環境教育」、「岡崎の心の醸成」を中心に据えて実践してきたE S Dは、各教科・領域で継続していく。さらに、子供の特性に応じて、一人一人に合った学びを保障する個別最適化教育の推進を目指す。子供たちが、予測できない社会変化に主体的に向き合い、未来の創り手となる力を身につけていくために、これまで培ってきた教育実践を礎として、新たに求められる教育を弛まない授業改善と教育研究を通して実現していく。

■重点努力事項■

今、私たちに取り組むべき事柄として、以下の四つを挙げる。

(1) 子供理解に努め、子供に寄り添う「心」ある教育活動の推進

道徳教育の充実をはかり、他者を思いやる心を育む。また、子供の心に寄り添った教育活動を行い、学級集団適応心理検査（中学校全学年と小学校5・6年）等も活用して子供理解と居場所づくりに努める。

(2) 健康でやりがいのある教職員の働き方の実現

教職員の働き方研究委員会から出された「教職員の働き方に関する答申」、及び岡崎市教育委員会が示した「教職員の働き方に関する改善の方針」に基づく働き方改革の推進に努め、子供や教職員の多忙化を解消し、健康的な学校生活を実現する。

(3) 新学習指導要領に基づいた教育課程・授業研究の推進

市研究委嘱校、教科・領域指導員会、授業改善員会を中心に、新たな教科・領域、また、内容に対する授業実践を行い、先行研究を進める。

(4) 学校ICT化の推進

「岡崎版 GIGA スクール構想」の推進により、小学校4年生以上のMyタブレットの整備やWi-Fi常設化を含めた校内LAN整備の完了を目指す。「Okazaki スマートワーク」では、ICTの活用によって働きやすい職場環境の構築を実現する。

4 特色ある教育活動・取組

(1) 感性を育む心の教育

本事業は、芸術・文化活動の優れた作品などの鑑賞や体験活動を通して、資質と感性を育み、未来を担う子どもたちの健やかな成長を図ることを目的としている。

毎年、中学生には地元プロオーケストラによるクラシックコンサートを、小学生には観劇会を実施している。

年度	演 目	公 演 団 体
27	むかしむかしゾウがきた	劇団四季
28	エルコスの祈り	劇団四季
29	ガンバの大冒険	劇団四季
30	魔法をすてたマジョリン	劇団四季
元	はだかの王様	劇団四季
2	ジョン万次郎の夢（中止）	劇団四季

(2) 教員補助者活用事業

本事業は、社会全体で学校を支え学校教育の一層の活性化を図ることを目的に、性別や教員免許の有無を問わず、生活経験が豊かで学校教育に理解ある社会人を教員補助者又は養護教諭支援員として採用し活用するものである。学校の指導計画の下、学級担任の行う指導補助、学校図書館の運営補助、障がいのある児童・生徒への指導補助、理科の実験や観察の授業補助又は、養護教諭の執務補助などを行う。

また、令和2年度からは、中学校教務主任業務支援の一環として、「スクール・サポート・スタッフ」制度を新たに導入し、活用している。

(3) タブレット端末活用推進事業

AI や IoT 技術等の急速な進展に伴い、Society5.0 時代にふさわしい新たな学びが求められている。文部科学省では、令和元年12月に「令和時代のスタンダードな学校像」として「GIGA スクール構想」を公表し、一人一台端末の整備と高速校内ネットワーク整備を急速に推進している。本市では、平成26年度の中学校での Windows タブレット導入に始まり、平成30年度には全小学校、令和元年度には全中学校に iPad を導入した。さらに、「岡崎版 GIGA スクール構想」を掲げ、「My タブレット」を軸とする ICT 環境を整備することで、多様性のある全ての子供たちが、自らの特性を生かし、個別最適化された学習に取り組めるようにし、Society5.0 時代をたくましく生き抜く資質・能力を育成する。

(4) スーパーサイエンススクール推進事業

本事業は、理科学習指導要領が求める博物館や科学学習センターなどの外部学術機関との連携を具現化したり、地域の科学的資産を効果的に活用したりすることで、理科授業の充実・向上を図るとともに、児童生徒の科学的リテラシーを向上させることがねらいである。令和2年度は、小学校6校、全中学校を指定する（小学校6校には、理科観察実験アシスタントを配置する）。自然科学研究機構、特色ある理科教育を行っている高校、地元企業などとの連携を図った理科教育を実践する。

5 ICT教育

本市では、情報化が急速に進む変化の激しい社会で求められる情報活用能力を高めることを目的とし、高速インターネット網の整備とコンピュータの学校教育への導入を早くから推進してきた。また、ハードウェアの整備とともに、教員のICT活用指導力の向上や校務のデジタル化を含めて教育の情報化に積極的に取り組んでいる。

(1) ICT環境整備

令和2年度に小学校より順次実施される新学習指導要領では、情報活用能力が、言語能力や問題発見・解決能力と並んで「学習の基盤となる資質・能力」に位置付けられている。小学校においてはプログラミングの体験的な学習機会を確保すること、中学校においては、計測・制御に加えて動的コンテンツなどに関するプログラムを学ぶことなど、積極的にICT教育に取り組むことになる。こうしたICT教育の一層の充実により、これからの予測困難な未来社会を生きる子供たちに、情報を整理・分析し、他者との協働で思考を深めることにより、物事を多角的・多面的に捉え、主体的に新たな価値を生み出す力を育むとともに、情報モラルを身に付け、情報社会に参画し創造していこうとする態度を育んでいくことが期待されている。

さらに、文部科学省では、令和元年12月に大臣メッセージと共に「GIGAスクール構想」を公表した。そこでは、「Society 5.0時代を生きる子供たちにとって、誰一人取り残されることのない、公正に個別最適化された学びを全国の学校現場で持続的に実現させること」と「令和時代のスタンダードな学校像として、全国一律のICT環境整備を行うこと」を標榜し、全国的な大規模整備を推進している。

本市では、この方針を受け、「岡崎版 GIGA スクール構想」を立ち上げた。一人一人の子供たちがどのように利用するかを具体的に想定し、そのための設備や運用の仕方までをパッケージにして構想している。また、現在進めている「学び方改革」と「働き方改革」と連携させ、それをさらに加速させる教育ツールとして位置付けている。本市の多様性のある全ての子供たちが、自らの特性を生かし、誰一人取り残されることなく個別最適化された学習に取り組めるようにし、Society5.0時代で活躍し、自己実現できるための資質・能力を育むことを目指していく。

【整備内容等】

- ① 「岡崎版 GIGA スクール構想」による「My タブレット」(iPad) の整備
- ② 「岡崎版 GIGA スクール構想」による校内高速ネットワークの整備
- ③ 全普通教室と一部特別教室の無線LAN (Wi-Fi) 常設化
- ④ 「Okazaki スマートワーク」による「OKアクセス」や高速プリンタの導入
- ⑤ Microsoft アカウントの利用による遠隔会議や遠隔授業、eラーニングの実施
- ⑥ センターサーバの更新に伴うネットワーク分離と情報セキュリティの強化
- ⑦ 教育ネットワークの基幹インフラの高速化と校内LANの整備
- ⑧ グループウェアと校務支援システムの整備による校務情報化の推進

(2) 「岡崎市プログラミング学習」の実施

令和元年度に「岡崎市プログラミング学習モデルカリキュラム」を作成した。これは、小学校1年生～6年生までの全教科24単元で、学習指導案、ワークシート、教材プログラム、操作説明動画の4点セットを作成したもので、このカリキュラムに沿って授業を行うことでICTが苦手な教員でもすぐにプログラミング学習に取り組むことができる。「岡崎市プログラミング学習モデルカリキュラム」は、各小学校に「学習指導案・ワークシート集」として配付するとともに、岡崎市教育ネットワークポータルサイト（OKリンク）からも閲覧できるようにした。また、令和2年度には教科書の改訂に伴い一部単元を組み換え、令和2年度版として修正を行った。

(3) 教員のICT活用指導力活用技能の向上

児童生徒の情報活用能力を高めるために必要な教員のICT活用指導力、及び校務の情報化に対応した情報スキルの向上を目指して、各種研修を行っている。大別すると、ICTの活用法や情報セキュリティ、情報モラル教育について学ぶ授業力アップセミナー・初任者研修、校務支援システム（OKタスク）の利用講習会、パソコンやタブレット端末、教育ネットワークの更新に伴う操作講習会などがある。特に、令和元年度は、全中学校でiPadの導入と普通教室への無線LANアクセスポイントの設置が行われたため、納入業者による講習会を行った。また、これらに加えて各学校における校内研修や教員グループによる自主研修も盛んに行われている。特に、情報漏洩の防止のための情報セキュリティに関わる研修は重要性を増している。

■令和元年度実施研修

- ・タブレット端末（iPad）導入に関する講習会
 - 【研修時間】 2時間程度
 - 【内容】 導入端末・ソフトの利用講習、無線アクセスポイントの利用講習
 - 【人数】 約50名
- ・授業力・教師力アップセミナー＜基礎編＞（学習情報部と連携）
 - 【研修時間】 3時間程度
 - 【内容】 マイクロビットの授業体験、アーテックロボの授業体験、授業におけるタブレット端末（iPad）の活用研究講座
 - 【講師】 学習情報指導員
 - 【人数】 約40名
 - 【会場】 羽根小学校
- ・授業力・教師力アップセミナー＜応用編＞
 - 【研修時間】 6時間程度
 - 【内容】 新学習指導要領の趣旨を踏まえた情報教育指導
 - 【講師】 岡崎市教育委員会総務課学校情報係長 川本祐二
 - 【人数】 約27名
 - 【会場】 山中小学校

Ⅱ 学校教育

- ・初任者研修

【研修時間】 6 間程度

【内容】 情報セキュリティ推進講座、I C T の効果的な活用方法と教材作成

【人数】 103 名

【会場】 羽根小、山中小、新香山中

- ・学習情報主任研修

【研修時間】 30～1 時間程度

【内容】 各校での視聴覚・情報教育の推進について、タブレット端末の活用研究

【人数】 のべ 201 名

【会場】 各小中学校

■ パソコン及び校内 LAN 整備の現状

年度	授業用パソコン整備		校内 LAN 整備・校務用パソコン整備	
	小 学 校	中 学 校	小 学 校	中 学 校
9	パソコン教室に 11 台 配備完了			
10		パソコン教室に 42 台 配備完了		インターネット導入
11	井田小、藤川小のパソ コン教室に 22 台配備		インターネット導入	
13	パソコン教室に 42 台 配備（10 校）		校内 LAN 整備工事 （10 校）	
14	パソコン教室に 42 台 配備		校内 LAN 運用開始 （10 校）	
15		パソコン教室のパソ コン更新（18 校）		
16	パソコン教室に 42 台 配備（2 校）		校内 LAN 整備工事（3 校） 〃 運用開始（3 校）	
17			校内 LAN 整備工事（1 校） 〃 運用開始（2 校）	校内 LAN 整備工事（2 校） 〃 運用開始（3 校）
18	パソコン教室のパソコ ン更新（10 校）			校内 LAN 整備工事（3 校） 〃 運用開始（3 校） 教職員用パソコン運用開始 （8 校）
19	パソコン教室のパソコ ン更新		教職員のパソコン配備	校内 LAN 整備工事（4 校） 〃 運用開始（4 校） 教職員用パソコン運用開始
20		パソコン教室のパソ コン更新（18 校）	校内 LAN 整備工事（2 校） 〃 運用開始（2 校） 教職員用パソコン運用開始 （13 校）	

Ⅱ 学校教育

年度	授業用パソコン整備		校内 LAN 整備・校務用パソコン整備	
	小 学 校	中 学 校	小 学 校	中 学 校
21	パソコン教室のパソコン更新 (実施せず)	普通教室のパソコン整備	校内 LAN 整備工事 (8 校) " 運用開始 (8 校) 教職員用パソコン (20 校)	校内 LAN 整備工事 (1 校) " 運用開始 (1 校)
22	パソコン教室のパソコン更新 (8 校)		校内 LAN 整備工事 (11 校) 地デジ対応工事 (2 校) 教職員用パソコン更新 (2 校)	校内 LAN 整備工事 (4 校) 改築による整備 (1 校) 教職員用パソコン更新 (3 校)
23			地デジ対応工事 (1 校)	教職員用パソコン更新 (11 校)
24	パソコン教室のパソコン更新 (20 校)		地デジ対応工事 (1 校) 教職員用パソコン更新 (10 校)	地デジ対応工事 (6 校) 教職員用パソコン更新 (6 校)
25	パソコン教室のパソコン更新 (20 校)	翔南中パソコン教室設置 タブレットパソコン導入 (3 校)	教職員用パソコン更新 (15 校)	
26		パソコン教室のパソコン更新 (18 校) タブレットパソコン導入 (20 校)	教職員用パソコン更新 (20 校)	
27	普通教室のパソコン整備 (47 校)	普通教室のパソコン整備 (20 校)	教職員用パソコン更新 (2 校) センターサーバ更新 新教育ネットワーク稼働	教職員用パソコン更新 (3 校) センターサーバ更新 新教育ネットワーク稼働
28	パソコン教室のパソコン更新 (7 校)	パソコン教室のパソコン更新 (1 校)	校務支援システム導入	教職員用パソコン更新 (11 校) 校務支援システム導入
29		タブレットパソコン補充 (3 校)	校内 LAN 整備 5 校 教職員用パソコン更新 (10 校)	校内 LAN 整備 (9 校) 教職員用パソコン更新 (6 校)
30	タブレット端末 (iPad) 整備 (47 校) パソコン教室のパソコン更新 (40 校)	タブレット端末追加整備 (3 校)	校内 LAN 整備 14 校 教職員用パソコン更新 (15 校)	
R1		タブレット端末 (iPad) 整備 (20 校) 普通教室無線 LAN 環境の常設化 (20 校)	校内 LAN 整備 7 校 教職員用パソコン更新 (20 校) 校長用タブレット端末 (iPad) の配付	校長用タブレット端末 (iPad) の配付

6 国際理解教育

(1) 中学生三大陸国際理解教育推進事業

未来を担う児童生徒に夢と希望をもたせ、広い視野にたって郷土の発展を考え、国際親善・交流を深めている。昭和 55 年から、姉妹都市（アメリカ・ニューポートビーチ市、中学生 6 名派遣）と友好都市（中国・呼和浩特市、中学生 7 名派遣）との間で学校訪問、ホームステイ等を入れながら、相互訪問の形式をとり、実施してきた。

さらに、平成 16 年度から、この 2 つの事業に加えて、もう一つの姉妹都市であるスウェーデンのウッデバラ市への訪問（中学生 6 名派遣）を始めた。

また、平成 18 年度から 3 年間に限って、旧額田町の交流事業として行ってきたマレーシア・クアラルンプール市への訪問（額田中学生 10 名派遣）を継続した。

平成 28 年度から、英語圏を中心とした「中学生三大陸国際理解教育推進業務」に発展させ、英語によるコミュニケーション能力の向上と異文化理解を図ることにした。ニューポートビーチ市とウッデバラ市に加え、平成 29 年度からオーストラリアのウィトルシー市への訪問を始め、平成 30 年度は、ウィトルシー市からの派遣団を受け入れた。令和元年度は、オーストラリアのウィトルシー市をメルボルン市に変更して、派遣団を送った。令和 2 年度は新型コロナウイルスの影響により中止とする。

(2) 外国語指導助手派遣事業

外国語指導助手（A L T）を市内の小中学校へ派遣し、英語教育、国際理解教育の推進に役立てている。平成 2 年夏から市独自で A L T を採用した。平成 25 年度から 20 名に、平成 30 年度から 23 名に、令和元年度から 32 名に増員し、英語教育の一層の充実を図る。

(3) 小学校英語支援員派遣事業

小学校において効果的な英語活動の授業が実施できるように、英語が堪能で小学校英語に理解のある地域の人材を小学校英語支援員として派遣している。平成 22 年度から 18 名に、平成 30 年度には 25 名に増員し、英語活動の授業で A L T や学級担任と協同授業をしたり、教材作りの補助をしたりする。

(4) 帰国・外国人児童生徒教育支援業務

ア 日本語初期指導教室（プレクラス）「希望」

令和元年度より、帰国・来日して間もなく、日本語のほとんど話せない中学生に対して、学校生活を送る上で最低限必要となる日本語と学校生活等のルールを教える日本語初期指導教室（プレクラス）「希望」を、南中学校内に開設した。令和２年度より、入級対象を小学４年生以上とし、室長１名、日本語教育講師２名（ポルトガル語、フィリピン語、各１名）に加え、副室長１名、指導員２名、日本語教育講師２名（ポルトガル語、中国語各１名）を増員した。

イ 日本語教育講師巡回訪問

市内小中学校に在籍する日本語教育が必要な外国籍の児童生徒を中心に、日本語教育講師を派遣し、担当教員と共に、日本語教育及び生活適応相談を行っている。現在、日本語教育講師７名（ポルトガル語３名、中国語１名、フィリピン語３名）が、市内拠点校を巡回訪問している。その他、保護者との個人懇談会などに通訳が必要な場合にも随時対応している。

■ 国籍別児童生徒数

（令和２年５月１日現在）

国 籍	生 徒 数（人）	
	小 学 校	中 学 校
ブ ラ ジ ル	316	128
フ ィ リ ピ ン	76	43
中 国	87	36
そ の 他	82	26

7 特別支援教育

特別支援教育は、通常の学級に在籍する発達障がいのある子供への支援部会と特別支援学級に在籍する子供への支援部会がある。そして、それらを統合し、外部機関との連携を図る特別支援教育連携協議会を平成 17 年 8 月に設置した。

その連携協議会は、就学前から、卒業後まで、何らかの支援を必要とする子供たちへの具体的な支援を検討し、福祉、労働、教育、行政の関係機関から代表者を募り、横の連携を図っている。また、校内教育支援委員会を立ち上げ、その運営の責任者として特別支援教育コーディネーターを全小中学校に配置している。関係機関との連携を図るとともに、発達障がい等のある子供への具体的な支援策を検討、実践し、評価している。

特別支援学級の教育を担当する部会は、日常の教育内容を研究する部門と交流及び共同学習を推進する部門と就学、進路指導に関わる部門などを内容としている。

(1) 教育支援

ア 教育支援委員会・教育相談会

教育支援委員会は、医師、教師、発達障がいの専門家などで構成されている。障がいのある児童・生徒や就学対象児の行動観察や面接、医師の診断、教育相談会などを通して、様々な角度から子供にとって必要な教育的支援の内容及び適切な就学先について、総合的に調査・審議・判定を行っている。

イ 「そよかぜ相談室」

新入学児童の就学及び、通常の学級に在籍している子供に関して、不安や悩みを抱えている保護者を対象に、気軽に相談できる窓口「そよかぜ相談室」を開設している。悩みや不安の解消に効果を上げている。

(2) 中学校特別支援学級進路指導

ア 中学校特別支援学級進路指導部会

進路希望状況や進路希望先など様々な情報交換を行い、生徒の適切な進路先を決定する。

イ 施設見学会

生徒・保護者・担当教師が社会就労センター等への見学会に参加し、就労の状況を直接見ることで進路選択の正しい情報を得る。

(3) 子どもと親の集いブロック交流会

昭和 58 年度から開催されてきた「子どもと親の集い運動会」に代わり、平成 15 年度から市内小中学校を 10 ブロックに分け、ブロック単位の「子どもと親の集いブロック交流会」を実施している。

令和元年度は 13 ブロックで、ゲーム大会、レクリエーション、運動会等、様々な内容の交流が行われ、子供も大人も一緒に楽しみ、親睦を深めた。



■特別支援学級児童・生徒数

(令和 2 年 5 月 1 日現在)

	知的障がい	自閉症・情緒障がい	病弱・身体虚弱 (含院内)	弱視	難聴	言語障がい	肢体不自由	計
小学校	232	300	13	2	9	11	17	584
中学校	95	104	4	1	1	0	4	209

8 教職員の研修

(1) 令和2年度初任者研修（校外研修）年間計画

※ 第1回、第17回（開・閉講式）は新規採用事務職員・栄養教諭も参加

回	月 日	曜	研修対象者	会 場	研修領域	内 容
1	5月13日	水	小学校初任者 中学校初任者 新規採用養護教諭 新規採用栄養教諭 新規採用事務職員	T e a m s による 映像配信	基礎的素養	〔開講式〕 ・講話 ・教育公務員の服務について（不祥事防止） ・危機管理（熱中症、アレルギー対策） ・接遇演習（教職員としての1日）
2	5月20日	水	小学校初任者 中学校初任者 新規採用養護教諭	T e a m s による 映像配信	基礎的素養 生徒指導 教科指導	・子供理解の基本（発達障がい対応含） ・生徒指導の実際Ⅰ（いじめ・問題行動） ・外国語教育の実際
3	6月17日	水	小学校初任者 中学校初任者 新規採用養護教諭	T e a m s による 映像配信	学級経営 教科指導 特別活動	・学級づくりの基本（保護者対応含） ・授業づくりの基本 ・保健指導Ⅰ
4	6月24日	水	小学校初任者 中学校初任者	T e a m s による 映像配信	基礎的素養 教科指導	・情報モラル教育、情報セキュリティ ・視聴覚機器を用いた授業づくり、プログラミング学習
5	7月21日	火	小学校初任者 中学校初任者 新規採用養護教諭	この時期の実施は中止 → 代替措置		
	7月22日	水				
	7月27日	月				
	7月28日	火				
	7月29日	水				
	7月30日	木				
	7月31日 8月3日	金 月				
6	7～9月		小学校初任者 中学校初任者 新規採用養護教諭	各小中学校特別支援学級	基礎的素養	・特別支援教育の実際
7	7月28日	火	小学校初任者 中学校初任者 新規採用養護教諭	市内小中学校 市施設	教科指導	・授業の進め方、教材研究等
8	8月5日	水	小学校初任者 中学校初任者 新規採用養護教諭	T e a m s による 映像配信	保健指導 特別活動 特別活動	・保健指導Ⅱ、教員メンタルヘルス ・野外学習について ・部活動指導について
9	8月5日 6日	水 木	小学校初任者 中学校初任者 新規採用養護教諭	中止 → 代替措置		
				岡崎市 少年自然の家	特別活動 基礎的素養	〔宿泊研修〕危機管理 テント設営、トワリング練習、ファイヤー実習、カヌー指導法、水遊び、落ち葉スキー、フィールドアスレチック、クラフト、ウッドバーニング ＜講義・実習＞ ・2学期への準備（不祥事防止）

Ⅱ 学校教育

回	月 日	曜	研修対象者	会 場	研修領域	内 容
10	8 月 28 日	金	小学校初任者 中学校初任者 新規採用養護教諭	中止 → 代替措置		
				総合学習センター 市内各教育施設	教科指導	・実践研究発表と研究協議
11	10 月 7 日	水	小学校初任者 中学校初任者 新規採用養護教諭	T e a m s による 映像配信	教科指導	・教育研究の方法（論文執筆）
12	10 月 21 日	水	小学校初任者 中学校初任者	緑丘小学校 （研究紙上発表会）	教科指導	・教科学習の進め方（模範授業参観）
13	10 月 28 日	水	小学校初任者 中学校初任者	細川小学校 （研究紙上発表会）	教科指導	・教科学習の進め方（模範授業参観）
14	11 月 11 日	水	小学校初任者 中学校初任者	額田中学校 （研究紙上発表会）	教科指導	・教科学習の進め方（模範授業参観）
15	1 月 13 日	水	小学校初任者 中学校初任者 新規採用養護教諭	中央総合公園 市民球場 第 1 会 議室	道徳 生徒指導	・道徳教育の実際 ・生徒指導の実際Ⅱ（不登校等）
16	1 月 20 日	水	小学校初任者 新規採用養護教諭（小）	市内小学校 2 校	教科指導 （代表授業参観）	・小学校 初任者研究授業，授業分析
			中学校初任者 新規採用養護教諭（中）	市内中学校 1 校		・中学校 初任者研修授業，授業分析
17	2 月 17 日	水	小学校初任者 中学校初任者 新規採用養護教諭 新規採用栄養教諭 新規採用事務職員	中央総合公園 市民球場 第 1 会議室	基礎的素養	・1 年間を振り返って（グループ協議） 〔閉講式〕 ・挨拶 ・初任者代表挨拶

(2) 令和2年度10年経験者研修（校外研修）年間計画

月日	曜	対象	時間	会場	領域	内容
5月22日 ①	金	小中学校教諭 養護教諭 10年経験者	15:00	総合学習 センター	共通研修	・開講式 ・講義「中堅教員の役割」 教育の今日的課題 マネジメント 危機管理等
7月27・28日 ②	月 ・ 火	小中学校教諭 養護教諭 10年経験者	9:00	総合学習 センター他	選択研修 Ⅰ	・授業力・教師力アップセミナー 【基礎編】での受講
7月31日 8月4日 ③	金 ・ 火	小中学校教諭 養護教諭 10年経験者	8:50	総合学習 センター他	教科指導 研修Ⅰ	・授業力・教師力アップセミナー 【応用編】での受講
8月5日 ④	水	小中学校教諭 養護教諭 10年経験者	8:50	総合学習 センター他	選択研修 Ⅱ	・授業力・教師力アップセミナー 【応用編】での受講
夏季休業中 (2日間) ⑤⑥		小中学校教諭 養護教諭 10年経験者	終日	各施設	社会体験 研修	・市内の福祉施設や社会教育施設、企業での社会体験研修
6月から12月 (1日間) ⑦		小中学校教諭 養護教諭 10年経験者	終日 又は 午後	異校種 各学校等	異校種 体験研修	・異校種の研究発表会に参加 ・研究協議会、分科会等に参加 ・生徒指導や教科指導に関する研修
8月7日 ⑧	金	小中学校教諭 養護教諭 10年経験者	13:00	りぶら 301	生徒指導 研修Ⅰ	・講義「いじめ・不登校児童生徒、 発達障がい児への理解と対応」
8月28日 ⑨	金	小中学校教諭 養護教諭 10年経験者	13:50	教育研究 大会会場	教科指導 研修Ⅱ	・実践研究発表と協議
2月2日 ⑩	火	小中学校教諭 養護教諭 10年経験者	15:00	未定	生徒指導 研修Ⅱ	・生徒指導総括講話 ・閉講式

Ⅱ 学校教育

(3) 授業力・教師力アップセミナー「基礎編」「応用編」

7月下旬から8月上旬を中心に、18の教科・領域で講習会を設け、参加者を募り実施する。授業研究を中心とした学習指導の基礎・基本を身につけるための研修を行い、教員の力量向上を図る。

なお、本年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止により、「基礎編」については中止とする。応用編については対象者を10年経験者のみとし、実施する。

■基礎編

(令和元年度実施内容)

月日	教科・領域	会 場	内 容
7・29 (月)	国語（書写）	岡崎市民会館 (リハーサル室1号室)	国語科「読むこと」領域の学習指導法を学ぶ 毛筆指導の実技研修
7・30 (火)	社 会	岡崎市消防本部	実習「消防署の施設見学・質疑応答」 実習「消防を取り上げた模擬授業と質疑応答」
7・29 (月)	算数・数学	岡崎市民会館 (集会室 大会議室)	講義・実習「主体的・対話的で深い学びについての具体的な実践」「『アイデア集』『基礎学力調査』『これですっきり』の利用の仕方」
7・30 (火)	理 科	小豆坂小学校	分子科学研究所教授による講話 2学期以降の教材を中心とした実験・実技の研修
7・29 (月)	生 活	総合学習センター (小ホール)	授業実践報告 講話「平成の功績、令和の方向性を考える生活科の授業デザイン」
7・30 (火)	総合的な学習	総合学習センター (教育研究室2)	実践発表 講話「『見方・考え方』と『資質・能力』についての理解及び『資質・能力』の評価の方向性や在り方」
7・29 (月)	音 楽	竜海中学校 音楽室	講義と実技指導「打楽器奏法の基礎」 実習「打楽器アンサンブルの魅力」
7・29 (月)	図工・美術	北野小学校	講義「作品から考える子供の表現の世界」 実技講習「図画工作科における教材研究について」
7・30 (火)	保健体育	井田小学校 (体育館)	実技実習「ボール運動（球技）の実践」 講義「体育における主体的・対話的で深い学びについて」
7・30 (火)	家 庭	連尺小学校	講義「ミシン・アイロンの正しい使い方とポイント」 実習「ティッシュボックスカバーを制作して、飾りつけを工夫しよう」
7・29 (月)	技術・家庭	城北中学校 (パソコン室)	講義「小学校プログラミング教育の現状」 グループ協議「新学習指導要領における中学校の情報教育のあり方について」
7・30 (火)	英 語	総合学習センター	小学校：学級担任による小学校での英語指導 中学校：全国学力テストに基づくパフォーマンステストの在り方
7・30 (火)	道 徳	額田センター こもれび館 (集会室A・B)	講義「『道徳科』における評価の基本的な考え方」 模擬授業及び協議
7・30 (火)	特別支援教育	愛知県立みあい特別支援学校	講義「特別支援教育の基礎」 グループ討議・ケース会議・ワークショップ
7・30 (火)	学習情報	羽根小学校 (パソコン室)	講座「プログラミング学習体験」「授業におけるタブレット端末（iPad）の活用研究」
7・30 (火)	学校図書館	南中学校 (図書室)	講義「学校図書館の管理運営基礎知識」「学校図書館の管理運営に携わる教員と教員補助社との連携について」
7・30 (火)	学校保健	竜美丘会館 301号室	講義「子どもとネット：教職員にできること」
7・29 (月)	生徒指導	愛知学園	講話「自立支援施設の意義と役割」 講話「尾東中学校の意義と役割」

■ 応用編（岡崎市教員免許状更新講習）

（令和２年度実施内容）

番	講習名	会 場	内 容
①	小学校 国語科教育	勤労文化センター 第１・第２集会室	これまでの小学校国語科教育の課題を踏まえ、 新学習指導要領に照らし合わせた学習指導のポ イントを明らかにする。
②	中学校 社会科教育	勤労文化センター 第２研修室	これまでの中学校社会科教育の課題を踏まえ、 新学習指導要領に照らし合わせた学習指導のポ イントを明らかにする。
③	小学校 算数科教育	1日目 岡崎コンファレンス センター中会議室 2日目 竜美丘会館 501号室	これまでの小学校算数科教育の課題を踏まえ、 新学習指導要領に照らし合わせた学習指導のポ イントを明らかにする。
④	中学校 理科教育	1日目 岡崎コンファレンス センター小会議室 2日目 竜美丘会館 302号室	中学校理科教育の内容や授業の基本的な進め 方、実験・観察の要点を模擬授業や実習・協議 会を通して実践的に研修する。
⑤	小学校 音楽科教育	細川小学校会場	小学校音楽科教育の指導のポイントを明らかに し、具体的な指導法について研修する。
⑥	小学校 図画工作科教育	常磐中学校会場	小学校学習指導要領に沿った図画工作教育の指 導のポイントを明らかにする。
⑦	小学校 体育科教育	葵中学校会場	小学校体育科の学習指導要領のポイントを踏ま えて、発達段階に応じた指導内容を具体的な事 例をもとに明確にする。
⑧	中学校 技術科教育	甲山中学校会場	これまでの中学校技術科教育を中心に、その内 容や傾向と新学習指導要領を基にした学習指導 のポイントを明らかにする。
⑨	中学校 英語科教育	1日目 竜美丘会館 301号室 2日目 岡崎市民会館 集会室会議室	中学校英語科の授業についてコミュニケーション を中心に活性化する方法を明らかにする。
⑩	健康教育	岡崎市民会館 リハーサル室第１号室	子どもたちの心身の課題となっている要因を探 り、よりよい解決方法について具体的に探る。
⑪	中学校 国語科教育	勤労文化センター 第２研修室	新学習指導要領に照らし合わせた学習指導のポ イントやよりよい指導方法、学力向上に向けた 取組を明らかにする。
⑫	小学校 社会科教育	1日目 東部市民センター 体育集会室 2日目 東部市民センター 第１・第２講習室	新学習指導要領に照らし合わせた学習指導のポ イントやよりよい解決方法、学力向上に向けた 取組を明らかにする。
⑬	中学校 数学科教育	勤労文化センター 第１研修室	全国学力・学習状況調査の結果から課題の要因 を探り、新学習指導要領に照らし合わせた学習 指導のポイントを明らかにする。
⑭	小学校 理科教育	1日目 岡崎市民会館 集会室大会議室 2日目 東部地域交流センター 第３活動室A・B	小学校理科教育の内容や授業の基本的な進め 方、実験・観察の要点を模擬授業や実習・協議 会を通して探る。

Ⅱ 学校教育

番	講習名	会 場	内 容
⑮	中学校 音楽科教育	竜海中学校会場	音楽教育の研究を進め、歌唱・器楽・創作・鑑賞について指導上の配慮や指導法の工夫について実践的に研修する。
⑯	中学校 美術科教育	本宿小学校会場	制作活動や鑑賞活動に対する生徒の意欲化を図るための工夫、よりよい指導方法や教材の工夫について研修を深める。
⑰	中学校 保健体育科教育	東海中学校会場	生涯運動に親しむ資質や能力の育成、健康の保持増進のための実践力や体力の向上を図る体育活動の進め方を明らかにする。
⑱	小中学校 家庭科教育	小豆坂小学校会場	家庭科教育の現状と課題から、小学校家庭科・中学校家庭分野の授業づくりの方法や教材研究の観点を検討する。
⑲	小学校 外国語活動	岡崎市民会館 リハーサル室第2号室	小学校外国語活動を中心に、小学校と中学校英語教育との連携などを含め、新たな英語教育の課題について議論をする。
⑳	命の教育	勤労文化センター 第1・第2集会室	健康相談やアレルギー対応等の子供の命を守るための課題を踏まえ、子供たちの健やかな成長と自他の命を大切にする教育に向けた取組を明らかにする。
㉑	幼児教育	岡崎市民会館 リハーサル室第1号室	幼児教育の内容や傾向を分析し、幼児の心身発達に必要な知識・技能、今日的な課題となっている要因を探り、よりよい解決方法を明確にする。
㉒	特別の教科 道徳	岡崎コンファレンスセンター 小会議室	考え、議論する特別の教科道徳について、具体的な事例を基に教師の理解と意欲を高める。
㉓	特別活動・ 学級経営	1日目 勤労文化センター 第1研修室 2日目 竜美丘会館 301号室	学級活動を中心に生徒理解や生徒指導にかかわる、よりよい学級づくりの在り方を、具体的な事例を基に研修する。
㉔	生活科・ 総合的な学習	1日目 勤労文化センター 第2研修室 2日目 竜美丘会館 302号室	生活科における気付きを高める授業の在り方や総合的な学習の時間における内容や評価方法を明らかにする。
㉕	情報教育	男川小学校会場	「岡崎版 GIGA スクール構想」の趣旨を踏まえた授業づくりや「岡崎市プログラミング学習」の具体的な指導等について実践力を高める。
㉖	発達障がい児 の理解と支援	岡崎コンファレンスセンター 大隅ホール	発達障がい児一人一人に応じた計画を立て指導支援をし、交流・共同学習を展開することなどを研修する。
㉗	生徒指導	岡崎コンファレンスセンター中 会議室	行動から学ぶ規範意識の形成と対応、不登校・保護者（クレイマー等）への対応、ネット社会の問題への対応について明らかにする。

(4) 小学校教諭免許状取得研修

中学校教員の資質の向上及び円滑な小中学校の人事交流に資するため、大学の通信教育の方法により小学校教諭2種免許状を取得する。対象者は、公立中学校での勤務経験が3年以上で小学校教諭免許状を所有しておらず、市教育委員会が推薦する者とする。研修期間は1年間でその間4月から12月まで毎月1回、日曜日、計9回の出張講義とレポート提出及び試験が実施される。

なお、令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響のため、中止とする。

(5) 現職研修事業

現職研修を推進し教職員の資質の向上に努めることを目的として、各小中学校でさまざまな取組が学校独自の年間計画のもとに行われる。計画とその結果は年度の初めと終わりにそれぞれ市教育委員会に報告される。事業内容には教職員に対する研修や研究発表に係わる活動及び研究成果のまとめ等がある。

(6) 新任教師の集い

来年度の新任教師が集い、2年目の教師が企画・運営する諸活動を通じて4月からの教育活動に生かす。研修内容は教師としての基礎・基本を学ぶための、ひらがな・数字の書き方、板書、集団行動の他、先輩の体験談やフリートークなどがある。

なお、令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響のため、中止された。

(7) 10年経験者研修

10年経験者研修は在職期間が10年を経過した全教員を対象に、教育公務員特例法第24条に基づき、現職研修の一環として研修を実施し、教員の資質向上と使命感を養うと共に、専門性の向上、得意分野の伸長を図ることを目的として、研修を行う。

(8) 岡崎市教員免許状更新講習

教員免許更新制は、平成21年度から導入された国の制度である。

平成22年度から、岡崎市の教員免許状更新講習受講対象者に、教員として必要な資質能力が保持されるよう、最新の教育について知識や技能を習得させることを目的とし、岡崎市独自の講習を開設している。

9 教育委員会特別委員会

市の計画に基づく委託事業を円滑に企画・運営するために、教育委員会特別委員会が設置されている。それぞれの会の委員は各小中学校の校長・教頭・教諭によって組織され、委員の選出に当たっては、他の会の委員との重複を避け、同じ学校の職員に偏ることがないように配慮されている。

■特別委員会

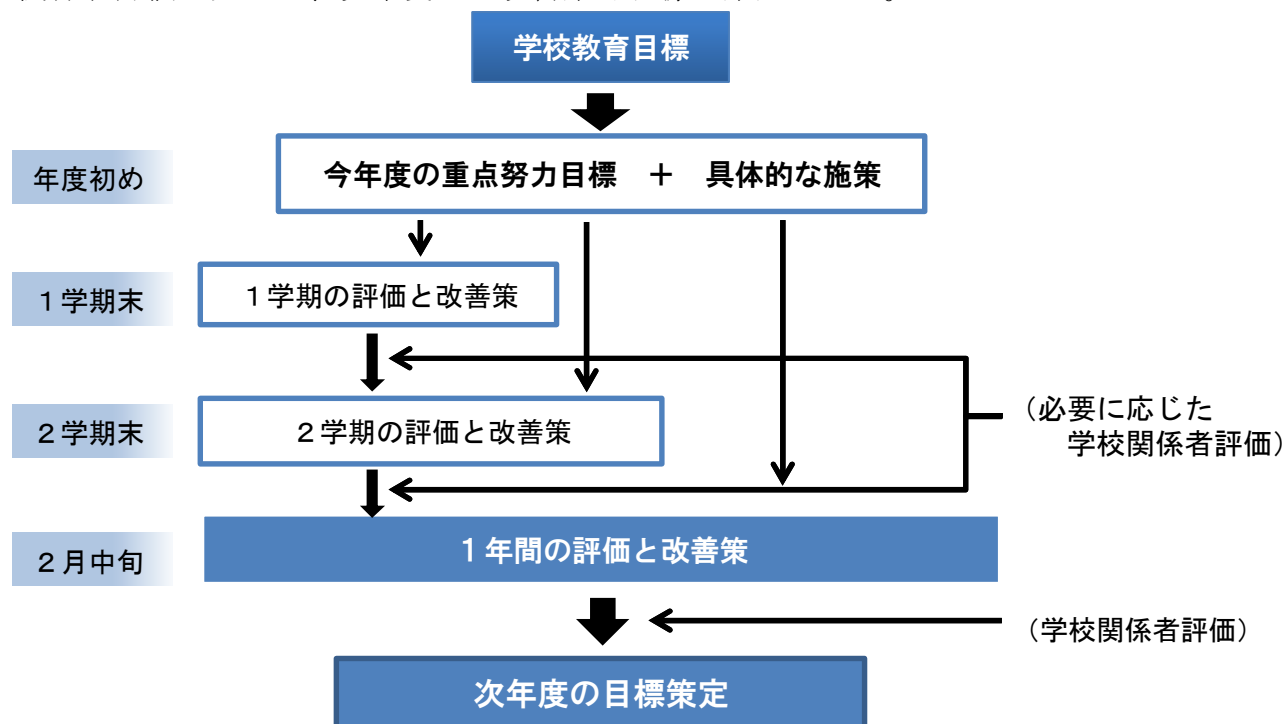
委 員 会 名	活 動 内 容	委員数
「岡崎教育史要Ⅶ」 編集委員会	・平成 22 年 4 月 1 日から令和 2 年 3 月 31 日までの岡崎市の教育変遷の取材、編集	22 名
月報「岡崎の教育」 編集委員会	・ 6 班編成の取材・編集 ・「岡崎の教育」毎月配付 ・教育関係諸機関への送付	32 名
教職員の研修に関する委員会 「教員研修必携編集」	・「教員研修必携」の編集発行	5 名
教職員の研修に関する委員会 「新任教師の集い企画・運営」	・「新任教師の集い」の企画運営	5 名
学校教育活動検討委員会	・持続可能な部活動の在り方の検討 ・本市主催各種大会、コンクール等の在り方の検討	7 名
英語が話せる おかざきっ子研究委員会 「小学校英語評価研究」	・小学校パフォーマンステストの作成	5 名
英語が話せる おかざきっ子研究委員会 「GCTカリキュラム改訂」	・GCTカリキュラムの改訂	7 名
授業改善委員会	・個別最適化教育研究 ・「中学校年間指導計画」の作成 ・「中学校通知表」「通知表記載の手引き」の作成	24 名
	・補助教材検討	6 名
学校評価委員会	・特色ある学校づくり事業の推進 ・学校関係者評価の集約	6 名
I C T 教育推進委員会	・I C T の授業における活用モデルの作成 ・デジタルポートフォリオの研究。 ・タブレット使用ルールの策定と提言。	12 名
郷土読本編集委員会	・小学校向け「おかざき」上下・中学校向け「岡崎」の改訂	16 名
教員免許更新特別委員会	岡崎市教員免許状更新講習の企画運営	7 名
科学の心を育てる委員会	・地域の理科教育力の開拓と活用の促進及び環境整備	6 名
教職員の働き方研究委員会 「学校教育活動検討」 「働き方検討」 「教職員調査」	・教職員の働き方の状況に関する調査・分析 ・長時間労働改善に向けた取組の検討 ・部活動のあり方の検討	15 名

■その他の関係委員会等

委 員 会 名	活 動 内 容	委員数
教育支援委員会	・障がいのある子どものための就学説明会 ・「そよかぜ相談」による就学相談 ・教育支援（就学指導）委員会の開催 ・教育相談員による教育相談	24 名
特別支援教育 連携協議会	・特別な支援を必要とする子どもについて、教育、医療、福祉、労働などの関係諸機関の連携を図る会を開催 ・「個別の教育支援計画」を軸に連携のあり方を検討	19 名
岡崎いじめ問題対策 連絡協議会	いじめの防止等に関係する機関及び団体の連携、その他いじめの防止等のための対策を推進するために必要な事項に関する情報交換、連絡及び協議	11 名
岡崎市不登校等 対策連絡協議会	不登校児童生徒に対して、早期発見・早期対応をはじめとした指導の適正化を図り、将来的な社会的自立を実現するための効果的な対応を検討する。	19 名
アレルギー対応検討 懇談会	医師・学校関係者で、学校におけるアレルギー対応について必要な事項を検討	10 名
学校事務共同実施 運営委員会	共同学校事務室において事務を円滑に実施するため、学校事務と共同実施の支援、ブロック間の調整のための情報交換及び協議	12 名

10 学校評価(学校経営評価)

岡崎市立の小中学校を対象に、学校評価は実施されている。年度ごとに教育目標を設定し、その成果を評価することで、教育内容の質の向上を図ることを目的としている。各小中学校では、年度初めに、学校教育目標を基本として、重点努力目標が策定される。同時に、目標達成のための具体的な施策が策定され、学校関係者評価委員会に対して説明されるとともに、市教育委員会に報告される。1学期末と2学期末には、それぞれの学期における目標の達成状況について、校長の教員評価(学校経営評価)が行われる。また、学校関係者評価委員会は、授業や学校行事の参観、教職員や児童生徒との対話を行い、中間評価を実施することもある。3学期には、各小中学校長を中心として、全職員が、「教育活動診断票」に基づき保護者や児童・生徒による外部アンケートを実施し、成果の見られた点や反省点を洗い出すとともに、自己評価を実施する。そして、自己評価の結果及び今後の改善方策についてまとめた上で、学校関係者評価を実施し、次年度への改善策や目標が策定される。



■学校関係者評価委員会

市内 67 校に設置される。委員会は、各小中学校長・学校評議員 5 名(学区有識者、社会教育委員代表、民生児童委員代表、PTA の代表等)、担当教諭 1 名、児童生徒の代表(各校 10 名程度)、その他委員長が必要と認める者で構成され、学校の教育活動に対して、地域や保護者だけでなく、子どもの声を取り入れることができる組織作りがなされている。

学校評議員は、校長の求めに応じて、学校運営に関し、意見を述べる。

学校関係者評価委員会は、1 年間に 3 回開催される。1 学期は、各小中学校長が、教育方針、目指す子ども像、重点努力目標等を学校評議員に説明する。2 学期は、学校の様子などについて、子どもと学校評議員を交えて話し合う。3 学期は、学校評議員による学校関係者評価を行う。

11 開かれた学校づくり

(1) 幼稚園・保育園・認定こども園・小学校の連携

幼稚園等の「遊び」を通して学ぶ、幼児期の教育活動から、教科学習が中心の小学校の教育活動への円滑な移行を目指し、交流や連携（情報の連携・行動の連携）をさらに一層深めることが求められている。

ア 交流・連携推進の目的

- ・子どもたちに様々な気付きや思いやりの心を育む。
- ・幼児・児童の発達段階を学習することで、教師の子ども理解を高める。
- ・幼小の滑らかなカリキュラムの連携を推進する。
- ・小1プロブレムを乗り越える力を身につけさせ、小学校生活への適応を円滑にする。

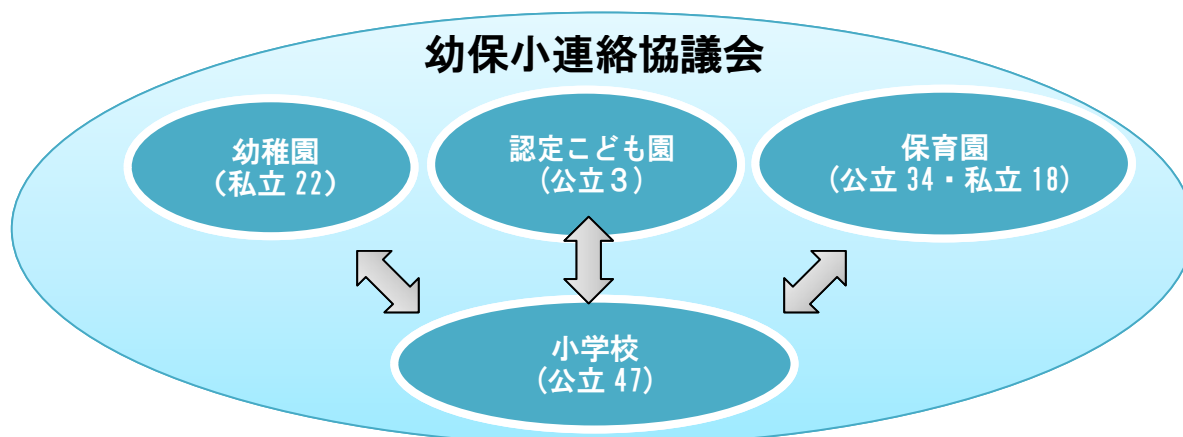
イ 組織的・計画的な取組

岡崎市幼保小連絡協議会を年4回開催する。第3回の拡大会議については、全小学校と、幼稚園・保育園・認定こども園の担当者が参加し、連携活動を推進する。

(2) 岡崎市幼保小連絡協議会

ア 活動の概要

平成17年度、岡崎市教育委員会と岡崎市福祉保健部が中心となり、岡崎市幼保小連絡協議会〈準備会〉を立ち上げ、平成18年度は、それをさらに充実し、正式に発足した。平成21年度からは、会の事務局を岡崎市教育委員会学校指導課とこども部に置き、事業にあたっている。



この協議会は、岡崎市の幼稚園、保育園、認定こども園及び小学校が、それぞれの教育の独自性と連続性を理解し合いながら、交流や連携を図ることにより、子どもの生きる力を伸ばし、すこやかな育ちを支えることを目的とする。

Ⅱ 学校教育

イ 主な取組

- (ア) 各幼稚園・保育園・認定こども園・小学校の交流や連携の推進
- (イ) 各幼稚園・保育園・認定こども園・小学校の交流や連携の実態把握と分析
- (ウ) 講演会・研修会等の啓発活動
- (エ) 関係諸機関との連携

ウ 組織の構成員

- (ア) 学識経験者
- (イ) 岡崎市小学校長会の代表者
- (ウ) 岡崎市私立保育園の代表者
- (エ) 岡崎市公立園長会の代表者
- (オ) 岡崎市私立保育園長会の代表者
- (カ) 小学校教諭、私立幼稚園教諭、私立保育園保育士、公立園保育教諭または保育士

子どもたちが豊かな心を育み、健やかに成長するためには、家庭・地域社会との連携もさることながら、学校間の連携（相互交流）も不可欠である。

義務教育の9年間を見通しての小中学校間の連携教育は、一人一人の子どもの特性を理解し、発達段階に応じたきめ細かな指導に取り組むことが可能で、その効果も大きい。また、小中学校間の連携は、子どもたちの「他を思いやる心」や「自立心」の育成に大いに役立っている。

子どもの健全育成に向け、地域や家庭を基盤にした市民総参加による子育てのネットワーク化を図るとともに、小中学校の教師の共通理解のもと、授業参観や行事参観等を通して様々な異年齢交流を展開している。

(4) 中学校区児童生徒健全育成協議会

中学校区児童生徒健全育成協議会は、中学校区のPTAが中心となり、関係諸団体との密接な連携を深め、児童生徒の健全育成を推進するために平成13年度に組織づくりが開始された。小学校、中学校及び関係諸団体と連携を密にして運営することにより、小中一貫した生徒指導と児童生徒及び学区住民の防犯に対する意識高揚を図る。平成15年度には15中学区で組織化された。その後、携帯電話の普及等による問題行動の広域化や変質者被害の多発等を踏まえて、市内全中学校区の校長と地域の代表が集まる情報交換会を2回開催した。平成16年度は、市内の全ての中学校区で組織化を図り、その代表者と校長を集めて、中学校区児童生徒健全育成連合協議会が発足した。平成18年度は、全国で起きた「いじめ自殺」を受け、その対応策を協議した。平成19年度は、「いのちの教育」アクションプランの推進に向けて、子供たちの健全育成に向けた活動を展開した。平成20年度からは、「いのちの教育」アクションプラン推進協議会の地域部会として活動を継続した。平成23年度以降は、各中学校区児童生徒健全育成協議会の充実を図りながら、確かな行動連携を目指した取組を展開している。

12 いじめ・不登校対策

(1) 岡崎市いじめ問題対策連絡協議会、岡崎市不登校等対策連絡協議会

岡崎市いじめ問題対策連絡協議会、岡崎市不登校等対策連絡協議会を設けて、いじめや不登校に関するそれぞれの事業の連携を図り、児童生徒のより一層きめ細やかな支援を行うために、臨床心理士、医療機関、専門機関の代表等の助言を得て健全育成推進事業、不登校対策推進事業を推進する。

(2) いじめ・不登校相談室事業

臨床心理士の資格を有する者及び子供の発達段階を理解し、子供の実態を把握する力量があり、人格・行動において社会的信望を有し、職務遂行に必要な熱意を持つ社会人を登校支援員として活用し、悩みを抱える児童生徒及びその保護者へのカウンセリングと、担任及び関係教師への指導助言等を行うことで、児童生徒の支援を行う。

ア 不登校にかかわる「そよかぜ相談室」

【臨床心理士】

- ・原則として、月曜日から金曜日の午前9時から午後6時と土曜日の午前9時から正午の中で、教育相談センターにおいて、相談活動・ケース会議等を行う。
- ・学校からの派遣要請があり、教育委員会が派遣の必要があると認めた場合、学校現場との連携を基にした緊急派遣を行う。(学校や家庭を訪問、教育相談センターでの教育相談や支援)

イ 実績（平成26年度に心理士を2名から3名に増員）

■臨床心理士による相談にかかった人（延べ人数）（令和2年3月末現在）

	本人	保護者	教員等	合計
平成26年度	742人	1,862人	304人	2,908人
平成27年度	854人	1,958人	292人	3,104人
平成28年度	850人	1,977人	321人	3,148人
平成29年度	894人	2,009人	320人	3,223人
平成30年度	788人	1,874人	360人	3,022人
令和元年度	807人	1,939人	286人	3,032人

Ⅱ 学校教育

(3) 「キッズ岡崎こころの電話」

ア 概要

昭和 56 年度に始まった全ての市民を対象にした「心の電話おかざき」を、平成 23 年度から「キッズ岡崎こころの電話」とし、小中学校及びその保護者に対象をしばって教育的援助を行う。父母、先生、友達にも相談できない悩みや問題を、電話で話し合うことにより、多感な時期である小中学生やそれを支える保護者が明るい生活を送れるようにする。また、相談内容によっては専門機関、専門家を紹介して相談者の問題解決を助ける。現在 5 名の専門相談員によって対応している。市内小中学校新入生を対象に、電話番号等の入ったシールを配布した。

【電 話】 8 3 - 5 6 6 0

【受付時間】 火曜日～金曜日 正午～午後 7 時 30 分
土曜日 正午～午後 4 時 30 分

【休 日】 日曜日、国民の祝日
12 月 28 日～翌年 1 月 4 日

イ 相談件数 (令和元年度)

小学生	中学生	保護者	計
2	9	28	39

(4) メンタルサポートクラブ事業

心の支援者を組織し、不登校の児童・生徒の家族を訪問し、良き相談者としての立場から側面的に援助する事業である。

(5) スクールカウンセラー

全中学校 20 校(小中連携型配置校 3 校を含む)及び全小学校 47 校(拠点校 10 校、対象校 37 校)にスクールカウンセラーを配置し、児童生徒、保護者、教職員の悩み事相談や不登校相談に応じる。

(6) 登校支援員

各学校の要請により、不登校児童生徒、保護者への家庭訪問・支援を行う。また、不登校対策主任との連携による適応指導教室巡回指導・支援を実施する。

(7) スクールソーシャルワーカー

教育相談・支援体制の充実のため、教育分野に関する知識に加えて、社会福祉士等の専門的な知識・技術を用いて、児童生徒の置かれた様々な環境に働きかけて、支援を行う。現在、教員OBを 4 名、社会福祉士を 4 名、合計 8 名を配置している。

13 危機管理対策

平成 13 年 6 月 8 日に起きた大阪教育大学教育学部附属池田小学校における児童等殺傷事件を受け、学校における危機管理体制の確立が急務となった。岡崎市では、防犯ブザーや、防犯ホイッスルを配布するとともに、直ちに岡崎市学校（園）危機管理マニュアルを作成した。以後、各校はそれに基づいて各校（園）に危機管理マニュアルを作成し、教職員の対応や役割分担の確認を毎年 4 月に行ってきた。

平成 15 年 12 月 18 日には京都府宇治市宇治小学校に不審者が侵入し、小学校 1 年生が負傷する事件が発生した。そこで、市内の不審者被害の多発の現状を踏まえて、岡崎市学校（園）危機管理マニュアルを改訂すると共に、平成 16 年 1 月には不審者対策の避難訓練研修会を岡崎警察署の全面協力を得て市内の校務主任が全員参加して行われた。この研修会を踏まえて自校の危機管理マニュアルの見直しを図り、防犯教室を実施すると共に、児童生徒一人一人に引き渡しカードを作成し、授業参観日などの機会に保護者への引渡し訓練を実施した。また、警察、少年愛護センター、市安全安心課などの専門機関や地域住民との連携も進んでいる。そのひとつに、児童生徒の登下校の安全ボランティアを中心とした S S V（スクール・サポート・ボランティア）の拡充がある。平成 16 年度の中学校区児童生徒健全育成連合協議会の立ち上げもあり、その後、学校・家庭・地域の確かな行動連携が加速した。平成 17 年度には、小 1 児童の下校時を狙った痛ましい事件が広島、栃木で発生し、平成 20 年 5 月には、豊田市で女子高生が殺害される事件も発生した。さらに、平成 23 年 3 月 11 日には、東日本大震災が発生した。

危機管理マニュアルや防犯・防災マップの改善を図るとともに、児童生徒が自ら身を守るという安全意識を育てていくことが急務である。

(1) 携帯用警報ブザー（防犯ブザー）の配布

ブザーは岡崎警察署生活安全課が斡旋するものを選定し、平成 13 年 6 月に小中学校に各 1 個、さらに、9 月には小中学校に職員数＋5 個を配布した。

(2) 夜間反射材付き防犯ホイッスル・防犯ブザーの活用

防犯ホイッスルは、交通安全にも役立つように夜間反射材のついた首下げ式のホイッスルを選定した。首にかける紐は、安全のために少し強く引くと二つに分かれるものを採用した。平成 16 年 2 月に市交通安全課が小学校 1、2 年生に配布した。また、市安全安心課から平成 16 年度に新 1 年生を含め、小学生全員に配布され、その有効活用を図っている。

平成 17 年度には、市内全中学生に防犯ブザーを 5 月中旬に配布し、児童・生徒の安全確保に努めている。平成 18 年度以降毎年 4 月、新小学校 1 年生と、新中学校 1 年生に防犯ホイッスル、防犯ブザーを配布している。平成 27 年度は、小学生全児童に対して防犯ブザーを配布したなお、平成 28 年度からは新小学校 1 年生のみに防犯ブザーの配布を行い、平成 29 年度は民間から寄贈された防犯ホイッスルを市内全小学生に配付した。

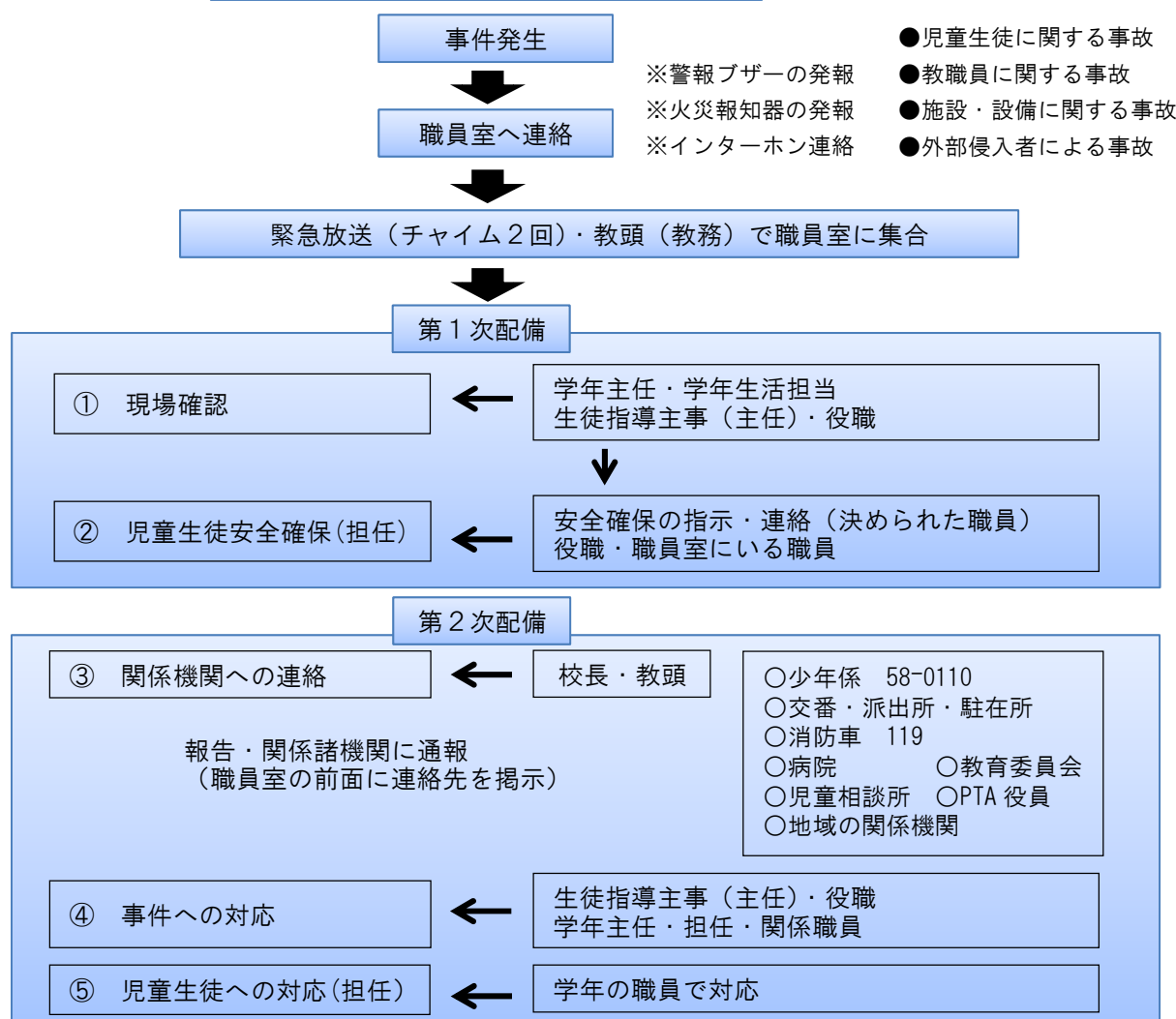
Ⅱ 学校教育

(3) 危機管理マニュアル作成

岡崎市小中学校危機管理マニュアルは、「日常の安全確保」「緊急時の安全確保」「家庭や地域社会の協力を得て取り組むべき事項」を骨子として事件の予防策と事故発生時の対応が定められ、実際に取り組むことができるように具体的な内容を明記している。また、平成 16 年 1 月 8 日には、平成 15 年 2 月に文部科学省が発行した「学校への不審者侵入時の危機管理マニュアル」と平成 15 年 3 月に愛知県教育委員会が発行した「学校安全マニュアル（幼稚園、小学校及び中学校）」に準じた内容に一部改訂した。毎年 4 月当初に各学校においてマニュアルを作成し、その内容について、実際に避難訓練や教職員のみによる訓練を行い、教職員に十分周知するようにしている。また、平成 19 年度から学校情報メールシステムが確立され、市内全小中学校が活用できる体制にある。さらに、平成 24 年度から学校災害の内容を充実させている。平成 26 年度から、メールシステムを Si（スクール・インフォメーション）メールとし、緊急時の情報伝達をさらに充実させている。平成 27 年度から校外学習に対する安全管理、平成 28 年度から組体操における安全対策も加えることとした。

保護者や地域と一体となった危機管理体制を築くとともに、年度ごとに見直しながら、より実効性のあるものにしていく必要がある

緊急事態対応マニュアル図（例）



市立小中学校における大規模地震についての対応

1 児童生徒の安全対策

- (1) 地震に対する危機管理マニュアルの作成や通学路の安全マップの作成等を行い、日ごろから地震における対策をしっかりとっておく。
- (2) 「南海トラフ地震に関する情報(臨時)」が発表された場合は、落ち着いて行動し、テレビ・ラジオ等から正確な情報を収集するよう努めるとともに、児童生徒の安全確保を行う。
- (3) 事前に情報がない状態で地震が発生した場合は、危機管理マニュアルに沿って行動し、児童生徒の安全確保に努める。児童生徒の在宅時は、臨時休校や授業再開の時期など、必要に応じて保護者に連絡する。

2 防災教育

児童生徒に対する防災教育は、教育活動の一環として行うものとし、具体的実施内容は、年間教育計画で定めるところによる。

○地震発生時の非常配備体制

ア 事前の地震情報がない状態で地震が発生したとき

区 分	対 応 の 時 期	教 職 員 の 対 応
準備体制	震度3の地震が発生した時	役職者を中心に情報交換
第1非常配備	震度4の地震が発生した時	役職者を中心に数名の配備
第2非常配備	震度5弱の地震が発生した時	教職員の半数程度の配備
第3非常配備	震度5強以上の地震が発生した時	全教職員の配備

*上記の場合以外においても、各学校の自主的判断により非常配備につく。

*被害の状況に応じて、校長判断で配備を解く。

*震度5強以上の場合は、全小中学校の避難所が開設されるので、必要に応じて対応する。

イ 南海トラフ地震に関連する情報が出た場合

区 分	対 応 の 時 期	教 職 員 の 対 応
準備体制	「臨時情報」入手時	管理職を中心に情報収集・交換 配備の検討

14 就学・奨学制度

(1) 就学援助制度

経済的理由によって、就学困難な児童及び生徒に対し学用品、通学用品費、学校給食費、修学旅行費などの費用の一部を援助し、義務教育の円滑な実施を図る。

就学援助者数

(令和2年3月現在)

区 分		準要保護	要 保 護	計	備 考
小学校	人員	1,351 人	60 人	1,411 人	小学校全児童数 22,445 人
	対全児童	6.02%	0.27%	6.29%	
中学校	人員	861 人	29 人	890 人	中学校全生徒数 10,715 人
	対全生徒	8.04%	0.27%	8.31%	
計	人員	2,212 人	89 人	2,301 人	33,160 人
	対全児童	6.67%	0.27%	6.94%	

(%は小数点第3位四捨五入)

(2) 特別支援教育就学奨励制度

学校教育法施行令第22条の3に規定する障がいの程度に該当する児童生徒及び特別支援学級に就学する児童生徒について、その就学経費の一部を補助することにより保護者の経済的負担の軽減を図る。

就学奨励者数

(令和2年3月実績)

区 分	対象 児童・生徒数	扶助者数※	扶助率
小学校	566 人	392 人	69.25%
中学校	188 人	104 人	55.31%
計	754 人	496 人	65.78%

※扶助者数は辞退者（就学援助制度によって扶助している者等）と費用の支弁を受けなかった者を除いた数。

(3) 奨学資金制度

経済的な理由によって、修学困難な学生に対し修学に必要な資金として年額40万円を無利子で貸付けを行う。教育の機会均等及び有用な人材の育成に寄与することを目的とする。

ア 対象

大学、短期大学、専修学校（専門課程）に在学する学生

イ 貸付実績

年度	人数	金額
平成26年度	54人	21,600,000円
平成27年度	56人	22,400,000円
平成28年度	56人	22,400,000円
平成29年度	57人	22,800,000円
平成30年度	52人	20,800,000円
令和元年度	40人	16,000,000円

(4) 私立高等学校等授業料補助金概要

私立高等学校等に在籍する者の保護者等、授業料を負担している者のうち、経済的に困難な者の負担の軽減を図るため、予算の範囲内において、授業料の補助を行う。

ア 補助金額

年額12,000円

※ 実質授業料負担額が12,000円未満の場合は、当該授業料額を限度とする。

イ 補助金交付実績

年度	人数	金額
平成26年度	1,903人	22,199,000円
平成27年度	1,847人	21,375,000円
平成28年度	1,881人	21,935,000円
平成29年度	1,846人	21,889,000円
平成30年度	1,897人	22,723,000円
令和元年度	1,869人	22,394,000円

15 全市的行事

(1) 中学生総合体育大会

市内の全中学生を一堂に集めてスポーツの実践や理解の機会を与えることにより、学校間の親睦とスポーツ精神を養う。総合開会式は岡崎市中央総合公園・市民球場で行われ、市内全中学校から約1万1千人の生徒と職員が参加し、全14種目を19の会場で実施している。令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、中止となった。



〈中学生総合体育大会 総合開会式〉

(2) 中学生の主張コンクール

自分の身の回りの生活や社会に関して、中学生らしい清新で建設的な意見を訴える。自分の主張を述べることを通じて、自分の考えをはっきりさせる能力を高めるとともに、社会の一員としての自覚を高めることを目的として実施される。平成25年度から聴衆生徒が選ぶ「共感賞」が始まった。令和元年度も総合学習センター大ホールで夏季休業中に開催され、市内各中学校の代表者21人が発表した。市内中学校の生徒及び保護者、一般の方も聴衆者として参加した。令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、会場に一堂が介しての発表は中止予定である。

(3) 岡崎市小中学校書き初め展

優れた書写の作品を鑑賞し、書写技能を高めることができるようにすること、日常の書写指導の成果を表すことを目的として実施される。各学校から代表者の作品が出品され、岡崎市美術館に展示している。平成30年度に、2日間開催とした。令和元年度も、2日間で6000人余りが来場者した。令和2年度も、岡崎市美術館で開催予定である。

(4) 岡崎のハーモニー

市内全小中学校が参加して日頃の練習の成果を発表し合う。岡崎市民会館あおいホールを会場とし、市内 67 の全小中学校から代表児童生徒が出演する。

令和 2 年度については、新型コロナウイルス感染拡大防止により、各学校で児童生徒の歌声を収集して「映像作品」を制作し、ケーブルテレビ等で映像作品を放送する「オンライン開催」とする。

＜プログラム＞

- ・ オープニングコール
- ・ オープニングステージ「岡崎讃歌」「夢 ふくらませ」
- ・ 合唱ステージ
- ・ 全員合唱「夢 受け継いで」
- ・ エンディング



(5) 理科作品展

岡崎市の児童生徒の理科への興味・関心を高め科学する心を育てるために、優秀な理科学研究物や創意工夫作品を集め展示する。平成 28 年度は市制 100 周年記念事業として岡崎中央総合公園武道館・第 1 錬成道場において開催され、総数 258 点の児童生徒の作品が展示された。また、簡易プラネタリウムの設置や学区の自然紹介や科学的資産を紹介するパネル展示を行った。児童生徒の出品作品は、冊子「理科の研究」としてまとめられる。平成 11 年度から優れた作品に対して木村資生科学賞が、平成 18 年度から自然科学研究機構から未来の科学者賞が授与されている。

その他、理科教員のボランティアによる「科学体験コーナー」や自然科学研究機構研究員による「自然科学研究機構コーナー」などを設置している。

なお、令和元年度は、地元企業「太田油脂」と連携した特別展示等も予定していたが、台風 19 号の影響により開催中止となった。児童生徒の作品は各学校での展示発表となった。

(6) 技術・家庭科作品展

〈作品発表会〉

昭和 49 年から続いている技術・家庭科作品展。岡崎市内の児童生徒のものづくり意欲の向上と市民の理解を深めるために、小学校の家庭科の授業やクラブ活動、中学校の技術・家庭科の授業や部活動等で制作した作品を展示する。また、岡崎工業高校、岩津高校、愛知教育大学附属特別支援学校高等部からの協賛を得て、作品展示や体験・製作コーナーなどを設置している。

なお、令和元年度は台風 19 号の影響により開催中止となったため、児童生徒の作品は各学校での展示発表となった。

Ⅱ 学校教育

(7) 生徒市議会

岡崎市議会議場において岡崎市内の全中学校の代表が市政に対するさまざまな問題について質問・提案を行う。企画・運営は市内全中学校の生徒会で組織する生徒会連絡協議会が行う。それぞれの学校が独自に市政を学習する機会を通して、質問・提案を作成し、答弁は岡崎市各部局の部長により行われる。中学生が岡崎を見つめ考えることを通して、ふるさとを愛する心を育み、将来の有権者として市政を学習するよい機会となっている。と同時に、市内全中学校の生徒会が協力して企画・運営をし、情報交換をするなど、学校間の交流をする絶好の機会にもなっている。

令和元年度の質問・提案事項では、東海中学校「新メニューで外国を味わおう！岡崎の給食革命！！」の提案を、教育委員会総務課が取り上げた。給食に異国の郷土料理をアレンジした献立を入れたり、毎月配布されている「みんなの給食」を使って、献立についての詳しい説明を載せたりし、国際化を推進した。なお、令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、中止となった。

(8) 小中学生イングリッシュ・フェスティバル

自らの考えを英語で発表できる場を提供することにより、小中学生の生きた英語力の養成を目的に実施される。学習した英語を使い発表することで自信をつけると同時に、他の発表者のスピーチを聞くことにより英語学習の意義が再認識できる。平成15年度から、岡崎市せきれいホールで夏季休業中に開催された。平成20年度から、小学生も参加して開催された。発表されたスピーチの内容は「岡崎市小中学生イングリッシュ・フェスティバル作品集」として1冊の本にまとめられ、市内の小中学生の「読み物教材」としても活用される。平成23年度からは岡崎市総合学習センター大ホールで開催している。発表内容は、スキット・スピーチである。令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、中止となった。

(9) 造形おかざきっ子展

児童生徒がより多くの作品に接し、創造する喜びと意欲をいっそう高めるための野外展も、本年度で第57回展を迎えようとしている。

令和元年度から展示会場を岡崎中央総合公園内とし、認定こども園・小中学校（附属3校を含む）の全児童生徒の作品を一堂に展示している。

第57回展はテーマを「みんなでつくろう おかざきアートオリンピック！」とし、「5色のカラー」「五つの輪」「世界や大陸」「スポーツ」など、オリンピックからイメージを広げながら作品づくりをすることとした。

なお、本年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止により開催方法を変更し、Web上での開催を検討している。



〈第56回展造形おかざきっ子展〉

(10) おかざきッズ プログラミング・フェスタ

令和の時代にふさわしい新しい学びの場を岡崎の子供たちに提供し、未来に向かって自己実現できる子供の育成を支援するという目標のもと、令和元年度に第1回のフェスタが開催された。児童生徒約330名、保護者約300名、合計約630名が参加し、授業での活動よりも一歩進んだプログラミング体験に取り組むことで、プログラミングに対する興味・関心を一層高める機会となった。子供たちがとても生き生きと活動し、学年を越えて積極的に取り組んでいた。9つの体験コーナーが設置され、企業等の講師の協力により、内容や難易度が工夫されていた。特に、小型ロボットを動かすコーナーは、子供たちが夢中になって活動していた。

16 教育関係表彰

教育文化賞

岡崎市の教育文化振興に寄与した、個人又は団体の優れた業績及び現に続けている研究・活動を顕彰する。選考は、本人・個人からの申請又は関係機関の推薦を受け、学識経験者・市小中学校長会役員代表・竜城ライオンズクラブ代表・市教育委員会代表から組織された選考委員会により選考される。平成 30 年度の応募状況は個人の部が 10 点、団体の部が 25 点あり、その中から個人の部で 1 点と団体の部で 2 点が表彰された。

なお、教育文化賞はこれまでに多くの個人・団体を顕彰してきたが、平成の終わりとともにその役割を果たしたと捉え、平成 30 年度をもって休止することとした。

17 総合学習センター

岡崎市総合学習センターは教育に関する調査研究、教育関係職員の研修及び教育に関する資料の収集を行うことにより、本市における教育の充実及び振興を図るとともに、市民の生涯学習の場として、ホール、体育室などの施設がある。

また、平成 27 年度から教育相談センター分室「ハートピア上地」を設置している。

所在地	岡崎市上地三丁目 12 番地 1（電話：54-1115）		
開設	平成 23 年 8 月		
建築年度	昭和 57 年度（平成 22 年度・27 年度に研修棟の一部改修）		
敷地面積	15,826.61 m ² （県有地を県から無償貸与）		
構造規模	延床面積	6,112.39 m ² （県から無償譲渡）※平成 31 年 3 月 31 日現在	
	研修等	鉄筋コンクリート造 3 階建	
	多目的ホール棟	鉄骨造平家建（建設中）	
	体育館棟	鉄筋コンクリート造一部鉄骨造平家建	
駐車場	約 250 台		
利用時間	午前 9 時～午後 9 時		
休館日	月曜日（祝日の場合は翌日の平日） 年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日）		

■生涯学習部門

- ・多目的ホール（多目的ホール棟：定員 410 人）建設中
- ・小ホール（研修棟 2 階：定員 120 人）
- ・体育室（体育館棟：アリーナ面積 701.76 m²）

※バスケットボール・バレーボール 1 面、

バドミントン 3 面、卓球 11 面

改修工事のため、令和 2 年 7 月から休館中。

利用開始は、すべて令和 3 年 4 月 1 日を予定している。



【利用状況（稼働率）】

	大ホール	小ホール	体育室	平均
平成 27 年度	22.9%	33.1%	55.5%	37.2%
平成 28 年度	24.4%	28.3%	65.9%	39.5%
平成 29 年度	16.6%	25.3%	65.0%	35.6%
平成 30 年度	15.0%	26.3%	63.1%	34.8%
令和元年度	14.3%	24.0%	52.4%	30.2%

Ⅱ 学校教育

■教育研究部門（教育研究所）

※ 改修工事のため令和2年7月から休館中。利用開始は令和3年4月を予定している。

(1) 施設内容

ア 研修棟2階

教育研究室1（48人） 教育研究室2（72人） 教育研究室3（30人）
教育研究室4（30人） 教育準備室（8人）

イ 研修棟3階

教材開発室1（36人） 教材開発室2（36人）
リサーチセンター
教育図書館（相談室・視聴覚準備室を含む）

(2) 業務内容

ア 教員研修

中核市移行に伴う各種研修（小中初任者研修、新規採用養護教諭研修、10年経験者研修、新任校長・教頭・教務主任研修など）、現職研修部、特別委員会、自主研究サークルなどの研究団体及び個人の研修・研究活動の拠点

イ 教育研究

教育に関わる専門的・技術的な事項及び教育情報の有効利用・提供方法などの調査研究

ウ 教育アドバイザーによる支援活動

主に若手教員に対しては授業づくりや学級づくりについて、管理職に対しては学校運営に関わる問題に対して随時、指導・助言を行う。その他に、各種研修会において講師として指導にあたる。

エ 教育情報の収集・提供

各研究団体及び個人がそれぞれ保存・管理している研究活動の成果の共有化を図り、有効に活用するための体制づくり

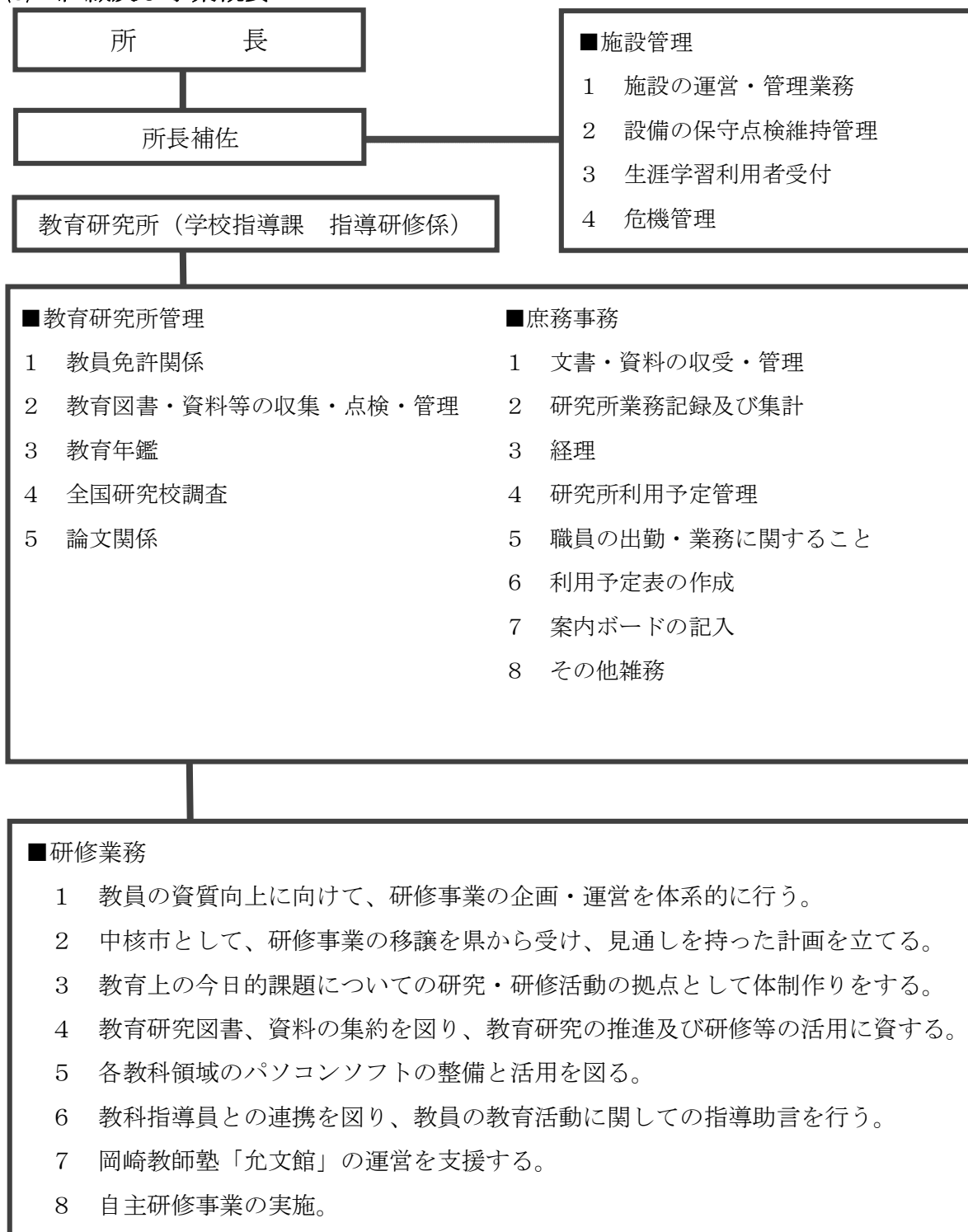
(3) 会場利用状況（令和元年度）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
人数	1,716	1,892	1,881	3,151	2,062	1,504	1,880	1,691	1,265	1,812	2,345	582	21,781

(4) 教育資料利用状況（令和元年度）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
人数	305	344	262	580	524	228	228	179	228	180	206	103	3,367

(5) 組織及び事業概要



18 教育相談センター

教育研究所の相談部門と不登校児童生徒のための適応指導教室であるハートピア岡崎が合併して、平成 22 年 1 月 4 日に開所した。

「そよかぜ相談室」では、子供の健やかな成長を願って、教育に関する相談に応じ、共に考えながら問題の解決を図っている。相談の対象は、岡崎市在住で来年度小学校へ入学する子供・保護者と、岡崎市内の公立小中学校の児童生徒・保護者・教職員である。

「ハートピア岡崎」では、通所が可能な児童生徒に対して、学校復帰のみを目指すのではなく将来の社会的自立を見据えて支援を行っている。また、通所ができない児童生徒には、家庭訪問や電話による相談の対応も行い、人と対面することに抵抗を感じる児童生徒には、手紙やメール等による相談活動を行っている。平成 27 年 9 月には、これまでのハートピア岡崎を「ハートピア竜美」とし、新たに「ハートピア上地」を開所した。

所在地	岡崎市竜美北二丁目 6 番地 1	教育相談センター	電話	71-3201
		ハートピア竜美	電話	71-3207
	岡崎市上地三丁目 12 番地 1	ハートピア上地	電話	58-4831
電話予約 受付時間	月曜日～金曜日 午前 9 時 30 分から午後 4 時 30 分 土曜日 午前 9 時 30 分から午後 12 時			
休館日	日曜日、国民の祝日、年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日）			

(1) 業務内容

■「そよかぜ相談室」

ア 不登校に関する相談

- ・ 不登校傾向、不登校の児童生徒の家庭・学校での養育・教育に関して悩む保護者からの相談
- ・ 不登校傾向、不登校の児童生徒の指導や登校支援に悩む教師からの相談
- ・ ハートピア岡崎への通所や登校支援員による支援に関する相談

イ 就学に関する相談

- ・ 就学先の選択に関して悩む保護者からの相談
- ・ 在籍する子供の就学先に関する学校からの相談

※ その他、特別に教育支援の必要な子供に関する保護者・教師からの相談

ウ 特別支援教育に関する相談

- ・ 家庭・学校での養育・教育に関して悩む保護者からの相談
- ・ 児童生徒の指導に悩む教師からの相談

■「ハートピア岡崎（竜美・上地）」

ア 通所指導

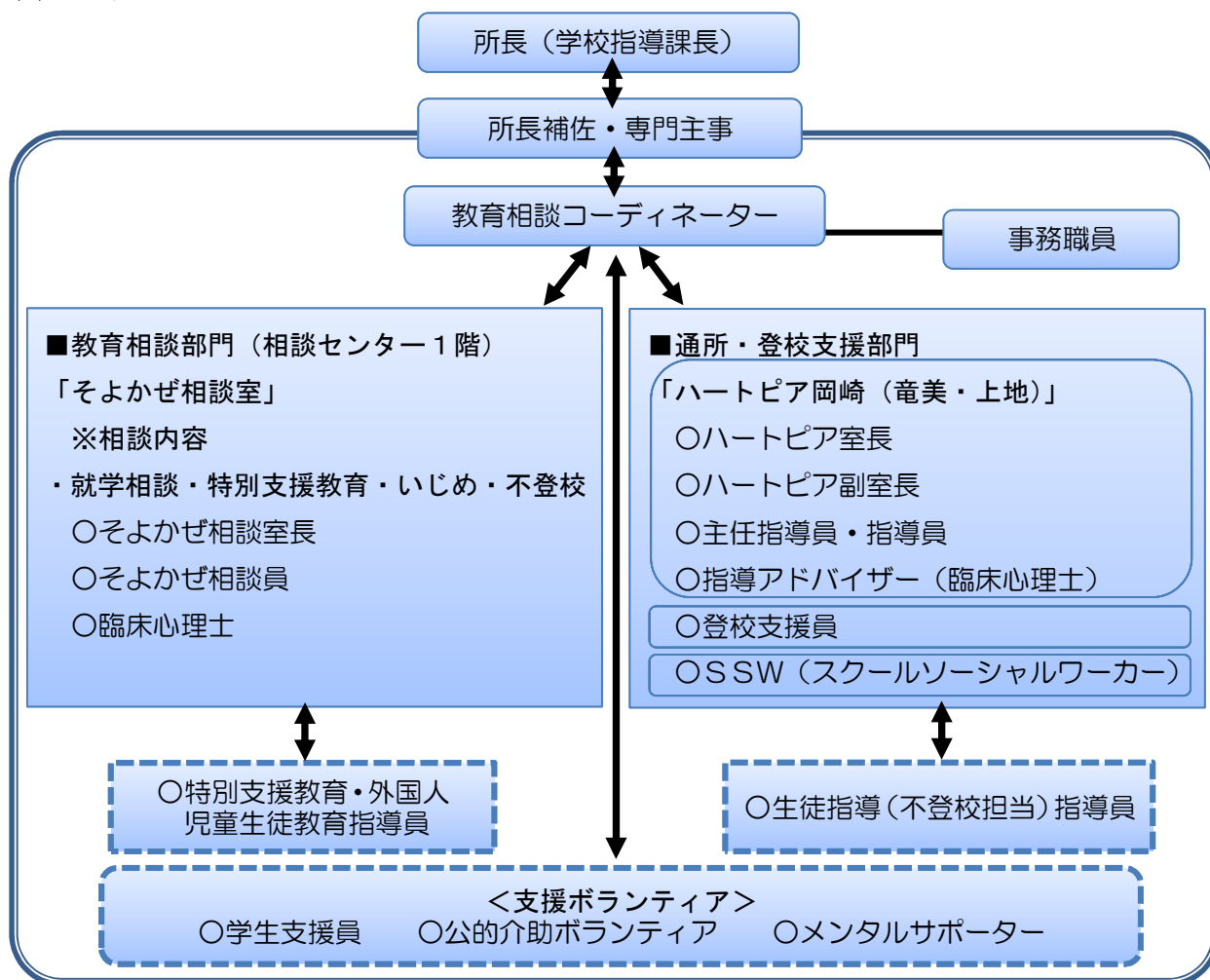
- ・ 学校復帰に向けての自立支援と適応指導
- ・ カウンセリング

イ 登校相談支援活動

- ・ 学校を休みがちな児童生徒に対する相談と支援
- ・ 学校現場との連携を基にした登校支援活動



(2) 組織



(3) 教育相談の状況（令和元年度）

月	相談・支援状況										ハートピア利用状況			
	ハートピア指導員		臨床心理士		そよかぜ相談員		登校支援員		SSW		登録生徒	通所数	面談	見学
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数				
4	180	217	198	297	55	116	63	132	319	439	24	75	43	11
5	276	315	163	224	57	107	112	343	361	501	28	299	65	31
6	301	335	200	281	66	116	145	342	383	472	28	337	37	27
7	282	311	205	292	80	134	113	329	405	504	28	180	39	23
8	42	54	135	220	53	102	43	116	286	367	29	31	4	11
9	347	403	217	282	65	115	154	428	374	451	35	424	52	78
10	301	341	170	227	39	70	118	330	350	460	37	405	42	41
11	364	388	192	257	42	69	109	255	357	428	36	456	52	46
12	297	323	154	211	31	52	67	128	306	372	38	287	42	28
1	289	325	197	274	19	28	87	185	329	407	40	346	32	34
2	402	451	207	279	20	23	101	191	322	376	40	423	56	74
3	80	91	136	188	4	8	39	78	268	339	40	0	13	2
合計	3,161	3,554	2,174	3,032	531	940	1,151	2,857	4,060	5,116		3,263	477	406

19 学校給食

(1) 学校給食センター施設概要

センター名	開設年月日	敷地面積	建物面積
北 部	平成 19 年 4 月 1 日	11,691 m ²	5,391 m ²
東 部	平成 27 年 9 月 1 日	12,282 m ²	6,537 m ²
西 部	昭和 53 年 9 月 1 日	6,339 m ²	2,490 m ²
南 部	昭和 57 年 4 月 1 日	4,604 m ²	2,021 m ²

(2) 学校給食協会等職員

(令和 2 年 5 月 1 日現在)

	協 会								市	県	委託	合計
	市派遣	事務局 局長	事務員	栄養士	汽かん員	業務 職員Ⅰ	業務 職員Ⅱ	用務員	所長 補佐	栄養教 諭	運転手	
北部センター	0	0	2	1	1	3	64	3	(兼務)	3	14	91
東部センター	1	1	9	3	1	3	91	3	1	3	16	132
西部センター	0	0	2	1	1	2	46	3	(兼務)	3	10	68
南部センター	0	0	2	1	1	3	41	2	(兼務)	3	8	61
計	1	1	15	6	4	11	242	11	1	12	48	352

※理事長は含まず。

※学校給食センター所長は教育委員会事務局で執務のため含まず。

(3) 年度別実施状況

年度	給 食 回 数			年 間 給 食 数			
	※こども園	小学校	中学校	※こども園	小学校	中学校	合 計
26	167	189	188	77,284	4,116,345	2,065,817	6,259,446
27	165	188	187	72,992	4,087,104	2,094,515	6,254,611
28	159	190	188	69,654	4,192,429	2,096,896	6,358,979
29	190	190	189	77,436	4,261,344	2,070,116	6,408,896
30	191	191	190	77,126	4,342,315	2,052,139	6,471,580
1	173	173	172	74,281	3,938,920	1,905,357	5,918,558

※平成 28 年度までは幼稚園

※令和元年度は、新型コロナウイルス感染症により 3 月が学校休業のため、実施回数等減少している。

(4) 年度別 1 日当りの給食数

年 度	※こども園	小学校	中学校	合計	年 度	※こども園	小学校	中学校	合計
26	523	23,216	12,287	36,026	29	493	23,665	11,976	36,134
27	515	23,199	12,310	36,024	30	426	24,012	11,850	36,288
28	494	23,491	12,122	36,107	1	453	24,067	11,963	36,483

※平成 28 年度までは幼稚園

(5) センター別給食実施状況（１日当たり）

（令和２年５月１日現在）

センター名	区分	こども園	小学校	中学校	その他	合計
東 部	校 数	0	19	7	2	28
	学級数	0	246	114	16	376
	食 数	0	6,906	3,776	513	11,195
北 部	校 数	0	13	6	1	20
	学級数	0	211	95	0	306
	食 数	0	6,361	3,085	47	9,493
西 部	校 数	3	8	2	1	14
	学級数	22	178	47	0	247
	食 数	462	5,723	1,646	42	7,873
南 部	校 数	0	7	5	1	13
	学級数	0	150	90	0	240
	食 数	0	4,881	2,948	37	7,866
合 計	校 数	3	47	20	5	75
	学級数	22	785	346	16	1,169
	食 数	462	23,871	11,455	639	36,427

(6) リクエストランチ

児童生徒が自ら選んだ献立を実施することにより、学校給食に対する興味・関心を持ち、望ましい食生活の実践への意欲の高揚を図っている。募集対象校は１年で約 20 校とし、各学校は、給食実施献立の中から料理を組み合わせ、１食分の献立を応募する。採用された献立はリクエストランチとして、次年度の献立に反映させている。

令和元年度のリクエストでは主食はごはんやパン、中華めんなどが挙げられ、食缶のおかずは、焼きそば、豚汁、みそ汁、五目ラーメンなどが多くみられた。

フライバットのおかずは、揚げ物が多く、揚げぎょうざ、いかフライ等が、保冷バットやタッパーのおかずは、ビビンバ、食物繊維が多く含まれるひじきサラダや、小学校１年生の国語の教科書に登場するげんきサラダ等に人気が集まった。

(7) 学校給食費の無償化（令和２年５月１日現在）

新型コロナウイルス感染症の影響により生じた家計の負担の軽減を図るため、市立小中学校の児童生徒を対象に学校給食再開後から９月まで学校給食を無償で提供する。

(8) 食育授業の実施

児童生徒の食に関する指導及び管理を目的として、希望する小中学校に対し食育授業を実施している。令和元年度は小中学校 54 校、265 クラスに対し、特別活動や生活科、家庭科の時間を通じて、「食べ物のはたらき」や「朝食の大切さ」、「バランスの良い食事」等の授業を行い、児童生徒の食に関する総合的な思考力・判断力を養うことができた。

Ⅱ 学校教育

《 MEMO 》

Ⅲ 生涯学習

第 1 生涯学習

第 2 社会教育施設等

第 3 文化財

第 4 社会体育

第1 生涯学習

1 生涯学習事業

(1) 生涯学習市職員出前講座

市職員が講師として、市民で構成される団体が主催する集会等に出向き、市政の説明や職員の持つ専門的な知識・技術を提供することにより市民に多様な学習機会を提供するとともに、市民の市政に対する理解と協力を求め、市民と行政とが一体となってまちづくりへの参加意識の高揚を図ることを目的とする。

(令和元年度実績)

講 座 名 称		出席回数	参加人員
まちづくり	市民協働推進に向けて	0	0
	リノベーションまちづくり	0	0
	行政改革について	0	0
	公共施設の老朽化対策について	0	0
	市民活動団体とは	1	9
	男女共同参画社会の実現に向けて	0	0
	地産地消について	1	10
	岡崎市の林業について	0	0
	緑化推進事業について	0	0
	ほ場整備とは	0	0
	都市計画道路について	0	0
	都市計画について	0	0
	屋外広告物のルールについて	0	0
	景観の見方・楽しみ方	2	141
	岡崎の歴史まちづくりについて	1	25
	岡崎市の公共交通について	0	0
	区画整理について	0	0
	みんなで進めるまちづくり	0	0
	狭あい道路について	0	0
	乙川リバーフロント地区のかわまちづくり	3	102
	QURUWA 戦略による公民連携まちづくりについて	1	60
	市のお財布を守るために	0	0
	空き家適正管理講座～迷惑空き家にならないために～	3	158
	監査委員とは	0	0
	乙川リバーフロント地区のまちづくり	2	40
	小計 24	14	545

Ⅲ 社会教育

第1 生涯学習

講座名称		出席回数	参加人員
市民生活 ・環境・ 自然	選挙のあらまし	0	0
	個人情報保護制度	1	30
	市民税のしくみ	0	0
	固定資産税のしくみ	0	0
	税金の納付方法	0	0
	国民健康保険について	0	0
	国民年金制度について	1	12
	岡崎ビジネスサポートセンターOKa-Bizについて	0	0
	水との関わりについて	0	0
	家計にやさしい省エネ生活	2	57
	環境美化について	0	0
	川の生き物から学ぶ川の汚れ	0	0
	水とみどりの森の駅について	1	25
	産業（事業系）廃棄物の適正処理	0	0
	浄化槽について	0	0
	P C Bについて	0	0
	ごみ減量についての取組とリサイクルの流れ	9	138
	河川愛護活動について	1	50
	みんなで考える雨水対策	1	130
	下水道の普及促進	0	0
	わたしのくらしと下水道	9	904
	水道あれこれ	0	0
	水道の水ができるまで	0	0
	動物の愛護管理	1	20
	動物ふれあい	2	152
	犬のしつけ方教室（犬同伴不可・講義のみ）	0	0
	ペットの災害対策（犬同伴不可・講義のみ）	0	0
	いのちの教室	1	50
	小計 28	29	1,568

Ⅲ 社会教育

第1 生涯学習

講座名称		出席回数	参加人員
福祉・健康	地域福祉の推進	1	30
	岡崎市災害時避難行動要支援者支援制度	1	8
	障害者総合支援法	2	102
	身体障がい者手帳	1	8
	障がい者虐待の防止	0	0
	ヘルプマークを知っていますか？	3	181
	岡崎市こども発達センター	0	0
	デートDVについて	0	0
	あなたに知ってほしい「子どもの虐待」	1	20
	福祉医療と後期高齢者医療制度	2	40
	高齢者在宅福祉サービスについて	9	185
	高齢者虐待の防止	2	75
	「認知症サポーター」養成講座	8	229
	認知症予防遊びリレーション（高齢者向け）	24	1,101
	健康長寿を目指そう（高齢者向け）	29	851
	社会参加と生きがいづくり（高齢者向け）	2	54
	超高齢社会を乗り越える～地域包括ケアを実現しよう	3	130
	成年後見制度を知っていますか	3	127
	介護保険制度について	5	162
	上手な医者のかかり方（１）～受診編～	6	231
	上手な医者のかかり方（２）～救急編～	11	257
	上手な医者のかかり方（３）～お薬編～	4	101
	子どもの救急	5	108
	子どもの事故予防	2	30
	食中毒予防について	8	177
	食品表示について	1	13
	食品の安全・安心について	3	63
	薬物乱用は「ダメ。ゼッタイ。」	1	18
	もっと知ろうエイズのこと	0	0
	感染症について	5	114
	結核を予防しよう	1	20
	「食育」って何だろう？	1	18
	健康づくりと栄養・食生活	6	221
	健康づくりと栄養・食生活～乳幼児～	0	0
	歯と口の健康づくり	7	1,273

Ⅲ 社会教育

第1 生涯学習

	たばこについて知ろう	2	218
	はやね・はやおき・あさごはん～子ども向け～	15	1,669
	子どもたちに知ってほしい生活習慣病予防（小中学生対象）	8	2,112
	働き盛りのかたのメタボ予防（概ね20～60歳代対象）	3	59
	生と性の健康教育	12	2,416
	災害時のメンタルヘルス	4	237
	こころの病気について知ろう	3	42
	みんなが誰でもゲートキーパー	7	260
	気がついて よりそい つながるいのち（児童・生徒・学生向け）	1	210
	市民病院の概要	0	0
	かかりつけ医を持ちましょう	1	46
	がん基礎知識 もしもがんになったら…	6	125
	認知症予防運動コグニサイズ	15	400
	のどをきたえて誤嚥知らず	30	1,156
	糖尿病を予防して「びんぴんころり」	6	160
	心臓病について	2	55
	感染対策の基本	1	15
	少し早く生まれた赤ちゃんについて	0	0
	糖尿病と心臓病	3	90
	「糖尿病の気がある」と言われたら	4	310
	認知症について	0	0
	認知症のお話とコグニサイズ	1	24
	規則正しい生活習慣を身につけよう（3）	1	55
	病気の予防について知ろう	1	33
	一生自分の歯で食べよう	1	34
	気がついて よりそい つながるいのち	1	31
	糖尿病と認知	2	58
	心不全ってどんな病気？何に気をつければいいの？	3	75
	小計 57	290	15,837
交流 ・ 地域	親善都市・ゆかりのまちについて	0	0
	国際交流について	0	0
	多文化共生について	0	0
	岡崎市の観光	3	91
	小計 4	3	91

Ⅲ 社会教育

第1 生涯学習

講座名称		出席回数	参加人員
教育・文化	看護専門学校について調べてみよう	0	0
	看護師の仕事について（キャリア教育）	0	0
	矢作川流域の歴史と文化（原始・古代）	1	30
	矢作川流域の歴史と文化（近世）	1	41
	作品の素材のヒミツ	0	0
	図書館利用紹介講座	0	0
	生涯学習事業について	0	0
	ニュースポーツの紹介	2	47
	学校給食について	0	0
	縄文人や弥生人の暮らし	0	0
	古墳とその時代	0	0
	岡崎城	3	335
	みぢかな文化財	0	0
	岡崎の歴史的建造物（社寺建築）	2	46
	岡崎の歴史的建造物（近代化遺産）	0	0
	視聴覚ライブラリーについて	0	0
	情報モラル講座	1	50
	小計 17	10	549
防災・安全	地震に備えた住まいにするために	0	0
	備えよう！巨大地震	75	7,692
	適切な避難行動とは？風水害	15	588
	やろまい実践訓練！災害への備えと行動	40	3,165
	体験してみよう！防災展示コーナー	1	10
	防災ゲームで災害イメージを！	13	424
	防犯講座	17	454
	振り込め詐欺・悪質商法撃退講座	15	519
	消費者トラブル未然防止講座	4	162
	消費者トラブル未然防止講座～見守り編～	0	0
	交通安全教室	20	719
	防災講習会	0	0
	庁舎見学	0	0
	実は間違いだらけ！？これで安心、南海トラフ巨大地震対策	8	880
	屋外退避だけが避難じゃない！？正しい行動で風水害を乗り切ろう！	6	366
	小計 13	214	14,979
合 計		560	33,569

(2) 地域生涯学習講座

教育委員会と学区社会教育委員会が協働で、小学校区の住民を対象とした市民自身の企画による講座の開催を支援する。

青少年を含めた幅広い世代の住民相互の交流や連携を広げ、地域住民の社会参加を促し、住み良い郷土づくりと地域における生涯学習の推進を目的としている。

(令和元年度実績)

開催学区	講座名	講座数	受講者数
六ツ美南部	ソフトボール基礎講座	10	210
矢作北	いけ花の会	9	131
六ツ美北部	六北いきいきクラブ	7	306
連尺	朗読	9	126
細川	ジュニアソフトボール競技に関わる講習会	9	225
矢作東	矢作東学区福祉委員会 いきいきクラブ	6	385
藤川	藤川まちづくり協議会	4	480
藤川	こどものあそびの会	1	90
藤川	グラウンド・ゴルフ審判講習会	1	13
藤川	夏まつりおどり講習会	1	33
藤川	ファミリーバドミントン審判講習会	1	12
藤川	介護講習会 やさしい介護マッサージ	2	26
下山	俳句を学ぶ会	10	106
矢作西	表装 友の会 宇頭教室	9	83
六ツ美西部	ふくし健康体操	4	125
本宿	みんなのまち塾	8	105
大門	大門学区社教委員会が行う音楽・陶芸・絵・生け花の教室	5	98
山中	ホテルの観賞会	1	53
六ツ美西部	徳川家康と本多作左衛門	1	46
常磐	社会見学	1	40
岡崎	ローズウインドウを作ってみませんか	1	30
計	21 講座	100	2,723

2 成人教育事業

(1) 岡崎市民大学

生涯学習推進の一環として、岡崎市民（市内在住、在勤及び在学）を対象に社会文化的なテーマ設定により講座を開催し、生涯学習に対する市民の主体性及び意欲の向上を図る。令和元年度で46回目となる。

■令和元年度開催講座

受講料 1,000 円

岡崎市図書館交流プラザ ホール
午後1時30分～午後3時

	月 日	テ ー マ	講 師
1	9月7日(土)	岡崎で松平、徳川を語る	歴史学者 磯 田 道 史
2	9月14日(土)	脚本家の視点から ～ドラマの取材を通して思うこと～	脚本家 中 園 ミ ホ
3	11月4日(月・休)	家族との関わり ～母として、娘として～	ジャズシンガー 綾 戸 智 恵

■連携大学等

人間環境大学・岡崎女子大学・岡崎女子短期大学・愛知学泉大学・
愛知学泉短期大学・愛知産業大学

9月28日（土）他 岡崎市図書館交流プラザ 会議室 103 及び 302

各日 午前10時～午前11時30分

	月 日	テ ー マ	講 師
1	9月28日(土)	住宅金融公庫 －戦後の住まいをつくった「鋳型」－	愛知産業大学 竹 内 孝 治
2	10月6日(日)	“新しい時代” だからこそ読みたいマンガ	愛知学泉大学 西 原 麻 里
3	10月19日(土)	愛知文学散歩 郷土と関わりを持つ文学作品	岡崎女子短期大学 鈴 木 仁 人
4	11月30日(土)	梅花の歌三十二首	人間環境大学 花 井 し お り

3 家庭教育事業

(1) 家庭教育推進地区事業

(令和元年度実績)

家庭教育推進地区（2学区、2年間）を選定し、地域での家庭教育推進事業の実施を委託した。委託事業では、親子あるいは三世代のふれあい活動、家庭教育の必要性を認識する地域ぐるみの実践活動が実施されている。

学区	事業名	事業の規模
福岡学区	学校保健委員会	学校・PTA 700人 「コミュニケーション・スキルを学ぶ」
	学区歩け歩け大会	学校・学区民 300人
	学区を美しくする会	学校・学区民 670人
	おはなしトロコ	読み聞かせボランティア 年15回
	福寿会草刈	敬老会による校内の草刈 30人
	あじさい剪定作業	学校・あじさいを育てる会 30人
	本の読み聞かせ	「ほかほかクラブ読み聞かせ」 月2回
	学区大運動会	学校・学区民 1500人
	学区敬老会	幼稚園・学校、学区民 400人
	1年ふくふくタイム	24人の学区のお年寄りによる遊び伝授 年18回
	おとしよりとふれあう会	低・中・高学年ごとの遊びと物づくりの伝授
	感謝の会	お世話になった学区の方への花と手紙の贈呈
矢作西学区	生活に関するアンケート調査	PTA生活部で作成（早寝早起き朝ごはん、あいさつ）
	夏休み生活チェックカード	学校、各家庭（食、睡眠、運動、メディア、心）
	蓮如祭パレード	交通少年団による交通安全パレード
	下校サポートボランティア	学校サポートボランティア 45人
	地域・PTAに感謝する会	お世話になった学区民80人招待
	家庭教育講演会	矢西学区レディース 神谷 妙子氏
	実践報告会	宇頭町・西本郷町巡回 2地区 30人
	クリーン・グリーン活動、鹿乗川清掃	学校・学区民・PTA 456人
	校内樹木オリエンテーリング	学校・学区民・PTA 112人
	学区連合大運動会	学校・学区民・PTA 1300人
	学区盆踊り大会	学校・学区民・PTA 1300人
	学区敬老会	学校・学区民・PTA 692人
	収穫祭	学校・学区民 380人
	防災	学校・学区民・PTA 450人
矢作西学区	学区環境調査	学区内4箇所 年2回
	危険箇所アンケート	PTA、総代会・学区防犯パトロール 168票本数
	生活習慣アンケート	学校・各家庭 315票本数
	愛のパトロール	地域防犯・非行防止
	交通安全運動	登下校安全指導・学区見回り
	防犯対策運動	夜間パトロール

(2) わいわい子育て講座

岡崎子育てネットワーカーの会と共催で、市民センター6館において子育て講座（各1講座3回）を開催している。

（令和元年度実績）

場所	回数	日時	講師名（所属）	演題	参加人数
岩津市民センター	第1回	9月3日(火) 午前10時30分～11時45分	尹 千織 (公社)日本3B体操協会	「親子ふれあい遊び」	保護者24 幼児30 合計54
	第2回	10月1日(火) 午前10時30分～11時45分	小澤 聖子 ここ育コミュニケーションカウンセラー	『こどもの「自分らしさ」を育む』	保護者24 幼児30 合計54
	第3回	11月12日(火) 午前10時30分～11時45分	高田 知子 ハーブ奏者	「ハーブミニコンサート」	保護者22 幼児27 合計49
大平市民センター	第1回	9月25日(水) 午前10時30分～11時45分	川野 佳代 マリンバ奏者	「マリンバミニコンサート」	保護者35 幼児42 合計77
	第2回	10月17日(木) 午前10時30分～11時45分	霜田 美津子 岡崎子どもの本研究会	「絵本とわらべ歌で 楽しい子育てを」	保護者29 幼児34 合計63
	第3回	11月27日(水) 午前10時30分～11時45分	東 りつ子 ナゴヤ音楽教育研究会	「親子でわらべ歌」	保護者31 幼児36 合計67
中央市民センター	第1回	9月6日(金) 午前10時30分～11時45分	伊藤 典子 人形劇団ひよっこ	「人形劇を楽しみましょう」	保護者23 幼児26 合計49
	第2回	10月4日(金) 午前10時30分～11時45分	神谷 まゆみ 色彩心理カウンセラー	カラフルハッピー子育て	保護者22 幼児28 合計50
	第3回	11月1日(金) 午前10時30分～11時45分	稲垣 ちえみ わらべうたベビーマッサージ講師	「わらべうた遊び」	保護者15 幼児19 合計34
南部市民センター 分館	第1回	9月12日(木) 午前10時30分～11時45分	松井 裕子 (一社)体力メンテナンス協会	「親子でバランスボール」	保護者35 幼児37 合計72
	第2回	10月10日(木) 午前10時30分～11時45分	平岩 ふみよ 竹の子幼稚園	「いまのままで十分」	保護者34 幼児37 合計71
	第3回	11月14日(木) 午前10時30分～11時45分	安藤 千枝 劇団チャチャチャ	「親子で楽しむ劇団 チャチャチャ」	保護者34 幼児37 合計71
六ツ美市民センター	第1回	9月5日(木) 午前10時30分～11時45分	市川 水青 (公社)日本3B体操協会	「親子ふれあい遊び」	保護者27 幼児28 合計55
	第2回	10月3日(木) 午前10時30分～11時45分	深津 智子 アンガーマネジメントコンサルタント	「イライラしない子育て」	保護者26 幼児27 合計53
	第3回	11月7日(木) 午前10時30分～11時45分	望月 はまよ NPO KOTA ポピンズ	「赤ちゃんミュージカル」	保護者24 幼児24 合計48
矢作市民センター	第1回	9月6日(金) 午前10時30分～11時45分	志村 貴子 子育てネットワーカー	「親子ふれあい遊び」	保護者26 幼児28 合計54
	第2回	10月11日(金) 午前10時30分～11時45分	白井 直美 元岡崎市教育アドバイザー	「子育ては親育ち」	保護者23 幼児24 合計47
	第3回	11月8日(金) 午前10時30分～11時45分	仲井 鈴江 すーちゃん風船	「風船とあそぼう」	保護者24 幼児27 合計51

第2 社会教育施設等

1 市民センター

本市における生涯学習支援活動は、8つの市民センターを中心に進められている。

市民センターでは、教養・趣味等について学ぶ「定期講座」、現代的な課題や地域的な課題などを提供する「市民講座」などが実施されている。さらに、自主的な学習サークルを支援するため「自主講座」も多く実施されている。

(1) 施設概要

名称	所在地	敷地面積	延床面積	電話番号	開設年月日
中央	上六名三丁目3番地7	2,636 m ²	1,158 m ²	55-8066	平成3年4月23日
南部	羽根町字貴登野15番地 岡崎市シビックセンター内	—	1,185 m ²	51-1579	平成14年4月22日
南部 (分館)	羽根西新町5番地3	3,815 m ²	1,173 m ²	53-7831	昭和56年4月20日
大平	大平町字皿田6番地	3,118 m ²	1,135 m ²	22-0162	昭和55年4月28日
東部	山綱町字天神2番地9	3,341 m ²	1,158 m ²	48-2922	昭和54年4月16日
岩津	岩津町字檀ノ上26番地2	4,705 m ²	1,120 m ²	45-2512	昭和52年4月25日
矢作	宇頭町字小薮80番地1	5,162 m ²	1,121 m ²	31-3202	昭和53年4月24日
六ツ美	下青野町字天神64番地	1,531 m ²	1,109 m ²	43-2510	昭和51年4月26日

2 視聴覚ライブラリー

視聴覚ライブラリーは、社会教育と学校教育の両面における視聴覚・情報教育の推進を目的に昭和29年設立された。それから約65年間、教材センターとして、また研修センターとして、中心的教育施設であることが求められ、その役割を果たしてきた。現在、教材・教具（機材）の貸出しを中心に、映像・情報に関する様々な教育サービスの提供を行っており、幼稚園、保育園、小中学校、庁内各部署をはじめ、青少年団体、高齢者団体、法人事業所等幅広く積極的に利用されている。

教材については、16ミリフィルムからブルーレイディスクまで約6千点の作品を収蔵し、社会教育・学校教育合わせて年間約14万人に視聴されている。つまり、岡崎市民の約36%にあたる人々の学びに貢献していることになる。

教具（機材）については、プロジェクター、ビデオカメラ、スクリーン、DVDプレーヤー等、主要な視聴覚機器を保有し、様々な要望に応じて貸出しを行っている。その数は、年間2～3千点にのぼる。これらの機器等を独自に保有することが難しい公共・民間各種団体に活用されている。

研修センターとしては、「ビデオ講習会」「情報モラル出前講座」などの各種研修・講座を、年間を通じて行っている。特に、「ビデオ講習会」は、映像制作を通じて子供たちのコミュニケーション能力や表現力の育成を図るユニークな事業である。これらの取組の結果、児童生徒制作作品が国内の映像作品コンクールや自作教材制作コンクール等で毎年入賞・入選しており、岡崎市の子供や教員の輝かしい成果につながっている。

(1) 施設概要

所在地	岡崎市菅生町1丁目3番地1（岡崎市役所西庁舎南棟2階） 電話 23-6789 FAX 23-6794
業務時間	午前9時～午後5時15分（土曜日は、午後零時30分まで）
休業日	日曜日、国民の祝日、年末年始（12月28日～1月4日）

(2) 主な事業

ア ふるさと岡崎メディアコンクール

生涯学習・学校教育・児童生徒の3部門でビデオ・マルチメディア教材を募集している。優秀作品は教材として貸出し、又は配信に供することで学校教育及び生涯学習における活用を行っている。平成29年度から児童生徒作品部門を学校種別（小学生、中学生、高校生）に分け、入賞の門戸を拡大している。

イ ビデオ講習会

小・中学生を対象とした映像制作の講習会を年3回実施している。1日のうちに、コンテ立案、撮影、編集、鑑賞の一連のプロセスを経験することで、映像制作の方法を身に付けるとともに、コミュニケーション能力や表現力の育成を図る。

ウ ビデオ編集サポート

平成16年1月から、ライブラリー所有のノンリニア編集機を用いて、市民を対象にビデオや音声編集の支援を随時実施している。旅行記ビデオを作成したいという

Ⅲ 生涯学習

第2 社会教育施設等

方や、園児の活動記録をまとめたいという幼稚園・保育園などに積極的に利用されている。令和元年度は26回実施した。

エ 親子映画会

毎年、市内市民センターと額田センターで夏季出前映画会を行っている。昔ながらの16ミリフィルム映画の視聴を通じて、子どもたちの感性を育み、親子のふれあいを深める場を提供するとともに、家庭教育の推進に努めている。平成30年度からは参加方法を当日受付から電子申請も含めた事前申込に変更している。

(3) 貸出教材視聴者数

年度	区 分	視聴者数 合計（人）	割合	内 訳（人）		
				DVD	VHS	16ミリ・その他
27	学校教育	94,498	62.5%	73,989	20,108	401
	社会教育	56,737	37.5%	29,939	2,683	24,115
	計	151,235	100.0%	103,928	22,791	24,516
28	学校教育	130,463	69.2%	114,636	14,687	1,140
	社会教育	58,012	30.8%	36,667	3,203	18,142
	計	188,475	100.0%	151,303	17,890	19,282
29	学校教育	49,470	50.6%	45,845	3,437	188
	社会教育	48,286	49.4%	31,462	2,824	14,000
	計	97,756	100.0%	77,307	6,261	14,188
30	学校教育	96,599	68.9%	57,275	39,280	44
	社会教育	43,585	31.1%	36,899	1,466	5,220
	計	140,184	100.0%	94,174	40,746	5,264
元	学校教育	104,534	76.6%	102,056	2,478	0
	社会教育	31,938	23.4%	22,429	951	8,558
	計	136,472	100.0%	124,485	3,429	8,558

(4) 貸出教具（機材）点数

年度	区 分	貸出点数 合計（点）	割合	内 訳（点）		
				プロジェクター	プレーヤー	その他
27	学校教育	776	24.3%	66	10	700
	社会教育	2,412	75.7%	555	192	1,665
	計	3,188	100.0%	621	202	2,365
28	学校教育	650	22.0%	75	8	567
	社会教育	2,298	78.0%	511	162	1,625
	計	2,948	100.0%	586	170	2,192
29	学校教育	619	23.0%	67	6	546
	社会教育	2,070	77.0%	459	167	1,444
	計	2,689	100.0%	526	173	1,990
30	学校教育	388	15.1%	93	4	291
	社会教育	2,174	84.9%	490	185	1,499
	計	2,562	100.0%	583	189	1,790
元	学校教育	439	17.6%	73	8	358
	社会教育	2,054	82.4%	462	162	1,430
	計	2,493	100.0%	535	170	1,788

(5) 親子映画会参加者数

年度	参加者数 (人)
27	1,029
28	708
29	877
30	698
元	822



〈16ミリフィルム映写機〉

(6) 教材・教具（機材）保有状況

(令和2年4月1日現在)

教 材	保有数	機 材	保有数
購入ビデオ (DVD)	1,100	プロジェクター	18
購入ビデオ (VHS)	1,838	〃 (教材提示装置付)	1
寄贈ビデオ (DVD)	185	ビデオカメラ	24
寄贈ビデオ (VHS)	758	DVDプレーヤー	8
寄贈 (CD-ROM)	57	VTR	8
自作ビデオ	281	LDプレーヤー	3
自作マルチメディア	31	ワイヤレスアンプ	8
16ミリ映画 (資料映画含)	1,539	ワイヤレスマイク	7
8ミリ映画	31	パソコン	2
レーザーディスク	137	ビデオ編集機	1
スライド (組)	13	ノンリニア編集機	15
録音教材	97	デジタルハイビジョン 配信システム	1
コンパクトディスク	204	レコードプレーヤー	2
		16ミリフィルム映写機	8
		モニターテレビ	9
		スライド映写機	4
		OHP	2
		カラーTP作成機	1
		高速ダビング機	1
		テープレコーダー	6
		暗 幕	10
		スクリーン	12
		フィルム巻取機	1
		フィルム接合機	1
		フィルム検査機	1



〈所蔵するDVD教材〉

3 図書館交流プラザ 愛称:Libra(りぶら)

「岡崎市図書館交流プラザ」は、図書館を核とした「楽・習・交流」を育む魅力ある生涯学習拠点の形成をメインテーマに、市民の知的・文化的ニーズへの対応による自己実現と自主的な活動及び岡崎らしさの発信により、多様な交流機会を創出することを目的として、平成20年11月1日に開館した。

約100万冊の収蔵能力を持つ中央図書館を始め生涯学習・市民活動・国際交流・男女共同参画の各センター機能を統合した市民活動総合支援センター、ホール、スタジオ、ジャズコレクション展示室、歴史資料展示室など、従来の図書館という枠を超えて幅広い分野にまたがり、知的交流を楽しむ施設となっている。

また、施設の設計や運営計画の検討に当たっては、平成16・17年度の2年間にわたる設計段階における市民検討ワークショップやその後のサポーター支援会議に寄せられた、市民の願いが生かされている。

開館後も、ワークショップ等に参加した市民が中心となって、りぶらサポータークラブを設立し、自主的な施設サポーターとして活躍している。

(1) 施設概要

所在地	岡崎市康生通西4丁目71番地	
事業年度	平成16年度 基本設計 平成17年度 実施設計 平成18～19年度 本体工事 平成19～20年度 外構工事	
開館日	平成20年11月1日(土)	
構造	鉄筋コンクリート造一部鉄骨造鉄筋鉄骨コンクリート造	
延床面積	約18,000㎡(屋内駐車場除く)	
主要施設	中央図書館、市民活動総合支援センター(生涯学習センター、市民活動センター、国際交流センター、男女共同参画センター)、岡崎むかし館(歴史資料展示室)、内田修ジャズコレクション展示室、ホール(可動席最大292席)、スタジオ(大1、中2、小3計6室)会議室6室、和室、創作室、調理室	
駐車場	約450台	
利用時間	午前9時～午後9時	
休館日	水曜日(祝日に当たる場合は開館) 年末年始(12月29日～1月3日)	

(2) 生涯学習

生涯学習活動支援のため、情報提供・相談人材育成などを行う

- ア 専門家による生涯学習相談
- イ 生涯学習情報の収集・提供
- ウ 生涯学習成果の発表・交流
- エ 生涯学習関係講座

(3) 市民活動

自主的な市民活動を応援し、団体の交流促進と市民活動の活性化を進める

- ア 市民活動に関する相談
- イ 市民活動情報発信
- ウ 活動場所や印刷機器の利用提供
- エ ボランティア活動の相談

(4) 国際交流

外国人と日本人の相互国際理解を促進するセミナー・講座・ボランティア事業を開催することにより、外国人と日本人との市民交流を推進する

- ア 言語スタッフによる生活・手続き等の各種市民相談
- イ 多言語情報の提供
- ウ 国際理解セミナーの開催
- エ ボランティア事業補助

(5) 男女共同参画

男女共同参画推進のため、意識啓発・交流・相談・活動支援などを行う

- ア 弁護士による女性のための法律相談
- イ 相談員による配偶者等からの暴力に関する相談及び女性相談
- ウ 男女共同参画関係講座
- エ 女性活躍推進関係講座
- オ 男女共同参画意識啓発

4 中央図書館

中央図書館は、戦災で焼失してから移転を重ね、昭和46年に明大寺町に設置された。以来30年以上にわたり市民に親しまれてきたが、時代の新しいニーズに対応するため、康生地区の再活性化拠点として建設された生涯学習複合施設「岡崎市図書館交流プラザ」の核として、平成20年11月移転リニューアルした。施設の大規模化、ＩＣタグによる自動貸出や自動出納書庫の導入のほか、ブックスタートの実施、ティーンズコーナー設置、ビジネス支援などサービス向上に努めている。

(1) 施設概要

所在地	岡崎市康生通西4丁目71番地（岡崎市図書館交流プラザ内）
電話	23-3111
構造	鉄筋コンクリート、一部鉄骨鉄筋コンクリート造・鉄骨造3階建
延床面積	7,895 m ² （建物全体約18,000 m ² 、屋内駐車場除く）
開館時間	午前9時～午後9時
休館日	水曜日（祝日に当たる場合は開館）、特別整理休館日 年末年始（12月29日～1月3日）
施設内容	1階 レファレンスライブラリー 地域資料・参考図書・分類別一般図書、専門雑誌コーナー、レファレンスカウンター、閲覧席（190席）、インターネット席（14席）、データベース席（6席）、持込パソコン利用席（18席）、研究個室（5席）、グループ室（1室）
	2階 ポピュラーライブラリー テーマ別一般図書、視聴覚資料・視聴覚ブース、点字図書・録音資料、新聞雑誌コーナー、ティーンズコーナー、ティーンズルーム、外国語資料コーナー、グループ室（2室）、対面朗読室（2室）、閲覧席（430席）
	2階 子ども図書室 児童書、絵本、紙芝居、閲覧席（80席）、インターネット席（2席）、データベース席（1席）、おはなしのへや、授乳室



(2) 蔵書状況

(令和2年3月31日現在)

区分		平成30年度末合計	受入		除籍	増減	更正	令和元年度末合計
			購入	寄贈等				
一般書	一般書	530,261	10,688	1,346	5,769	801	7,066	537,327
	大活字	3,233	32	1	5	-8	20	3,253
	洋書	5,818	66	12	15	-1	62	5,880
	小計	539,312	10,786	1,359	5,789	792	7,148	546,460
児童書	児童書	58,309	1,730	186	1,013	273	1,176	59,485
	絵本	34,207	1,262	119	767	78	692	34,899
	紙芝居	2,243	24	0	2	106	128	2,371
	小計	94,759	3,016	305	1,782	457	1,996	96,755
ティーンズ資料		8,986	744	83	71	-897	-141	8,845
参考図書		29,190	390	29	0	39	458	29,648
郷土資料		85,374	252	876	16	-63	1,049	86,423
視覚障がい用	点字	1,656	15	5	117	0	-97	1,559
	録音図書	6,132	22	26	334	26	-260	5,872
	小計	7,788	37	31	451	26	-357	7,431
視聴覚資料	ビデオテープ	3,904	0	0	0	0	0	3,904
	DVD	5,875	98	6	11	20	113	5,988
	CD	8,685	117	62	0	-7	172	8,857
	CD-ROM	36	0	4	0	0	4	40
	AV他	0	0	0	0	0	0	0
	小計	18,500	215	72	11	13	289	18,789
中央図書館 合計		783,909	15,440	2,755	8,120	367	10,442	794,351
児童読書活動支援		49,742	1,677	33	790	680	1,600	51,342
地域図書室		126,539	6,200	247	3,106	-15	3,326	129,865

(3) 貸出状況

ア 貸出人数

(令和元年度実績)

月	中央図書館 開館日数	一般(団体、郵送貸出含む)	児童読書活動支援	児童	計	地域図書室	合計
4	26	25,986	1	5,294	31,281	11,528	42,809
5	27	26,430	149	4,844	31,423	10,665	42,088
6	26	27,796	113	5,986	33,895	12,682	46,577
7	26	28,087	86	7,560	35,733	13,346	49,079
8	27	28,483	44	7,719	36,246	12,994	49,240
9	26	27,180	109	5,864	33,153	11,743	44,896
10	25	25,976	137	5,419	31,532	11,937	43,469
11	26	25,865	140	5,598	31,603	11,530	43,133
12	24	23,850	132	5,113	29,095	11,025	40,120
1	24	24,665	95	5,258	30,018	11,166	41,184
2	20	21,762	6	4,769	26,537	11,843	38,380
3	5	7,561	2	1,595	9,158	2,739	11,897
計	282	293,641	1,014	65,019	359,674	133,198	492,872

Ⅲ 生涯学習

第2 社会教育施設等

イ 貸出冊数

(令和元年度実績)

月	入館者数	一般書	児童書 (児童読書活動支援含む)	計	地域図書室	合計
4	93,638	94,277	38,573	132,850	44,238	177,088
5	104,026	94,035	52,811	146,846	39,949	186,795
6	109,226	97,904	57,045	154,949	47,527	202,476
7	115,267	97,650	62,273	159,923	50,632	210,555
8	129,198	100,070	56,525	156,595	48,438	205,033
9	106,484	95,654	52,516	148,170	43,281	191,451
10	106,027	91,535	54,438	145,973	44,489	190,462
11	108,684	90,051	53,788	143,839	43,074	186,913
12	89,879	85,588	51,386	136,974	41,773	178,747
1	95,711	87,212	47,941	135,153	42,323	177,476
2	86,477	77,060	36,969	114,029	45,838	159,867
3	19,219	29,737	18,181	47,918	11,570	59,488
計	1,163,836	1,040,773	582,446	1,623,219	503,132	2,126,351

※ 団体貸出を含む。

(4) 地域図書室

南部・大平・東部・岩津・矢作・六ツ美・中央の各市民センター、岡崎げんき館

(5) 物流システムによる図書館、地域図書室の連携

図書館及び地域図書室で借りた図書資料は、いずれの施設窓口でも返却できる。また、図書資料の貸出予約をする際には、利用者は受け取る施設窓口を指定することができる。

(6) 児童読書活動支援

児童の読書活動の推進を目的とし、朝の読書時間や各学校における教科学習や総合的な学習の時間等の教育活動を支援するため、市内小学校等を対象に平成25年度から実施している。

学校規模に応じて資料数を定め、2か月に1回の定期配送を行う。また、各校の申込みに応じて教科・単元の資料を配送している。

(7) 額田図書館

額田図書館は、額田町立図書館として昭和 52 年 3 月に開館した。平成 7 年 3 月に増築し、開架室、閲覧室、子ども図書室、新聞・雑誌コーナー等を備えた施設となった。平成 18 年 1 月、岡崎市と額田町の合併により岡崎市立額田図書館に名称変更し、同年 10 月には中央図書館とシステム統合をした。平成 27 年 10 月から本館に続いてブックスタートの定期開催を行う。平成 30 年 2 月、額田支所周辺施設整備基本計画によって、額田支所や額田会館などの機能を集約した複合施設である額田センター（こもれびかん）内へ移設するにともない、施設規模は縮小となった。書架や閲覧机は地元産材の木材を使用している。地域に根ざした図書館サービスの提供を行っている。

ア 施設概要

所在地	岡崎市榑山町字山ノ神 21 番地 1（岡崎市額田センター内）
構造	鉄筋コンクリート造 2 階建・一部木造平屋建
延床面積	216 m ² （建物全体 1,976 m ² ）
開館時間	午前 9 時～午後 7 時
休館日	月曜日（祝日に当たる場合は開館し、翌日以後の最初の休日でない日） 年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日）
施設内容	一般図書、児童図書、地域資料、参考図書、新聞雑誌コーナー、おはなしコーナー、閲覧席（一般 15 席、児童 6 席）

イ 蔵書状況

（令和 2 年 3 月 31 日現在）

区分		平成 30 年 度末合計	受入		除籍	増減	更正	令和元年度 度末合計
			購入	寄贈等				
一般書	一般書	12,426	577	81	19	5	644	13,070
	大活字	93	0	0	0	0	0	93
	洋書	0	0	0	0	0	0	0
	小計	12,519	577	81	19	5	644	13,163
児童書	児童書	3,998	118	15	2	1	132	4,130
	絵本	3,684	169	19	1	-1	186	3,870
	紙芝居	506	11	0	0	0	11	517
	小計	8,188	298	34	3	0	329	8,517
ティーンズ資料		0	0	0	0	0	0	0
参考図書		207	0	3	0	0	3	210
郷土資料		751	0	46	0	10	56	807
合計		21,665	875	164	22	15	1,032	22,697

Ⅲ 生涯学習

第2 社会教育施設等

ウ 貸出状況

■貸出人数

(令和元年度実績)

月	開館日数	一般	児童	計
4	27	832	170	1,002
5	27	840	184	1,024
6	26	832	225	1,057
7	26	839	290	1,129
8	27	884	336	1,220
9	25	787	213	1,000
10	26	771	187	958
11	26	786	182	968
12	24	748	167	915
1	24	814	177	991
2	24	855	195	1,050
3	5	182	56	238
計	287	9,170	2,382	11,552

■貸出冊数

(令和元年度実績)

月	一般書	児童書	計
4	2,527	1,873	4,400
5	2,414	2,072	4,486
6	2,476	2,193	4,669
7	2,396	2,479	4,875
8	2,526	2,726	5,252
9	2,345	1,985	4,330
10	2,403	1,809	4,212
11	2,238	2,020	4,258
12	2,199	1,856	4,055
1	2,408	2,086	4,494
2	2,553	2,258	4,811
3	600	526	1,126
計	27,085	23,883	50,968

(8) 図書館開催講座等

図書館では、館内で活動するボランティアの育成を図るとともに、市民の文化・教養を深める手助けをし、さらに読書意欲の向上を促すために各種講座等を開催している。

ア 中央図書館

(令和元年度実績)

名 称	内 容	日数	開催時期
古文書翻刻ボランティア	館内地域資料の古写本について、利用者の利便性向上を図るため翻刻を行う。	11	毎月第3月曜日 (3月中止)
対面朗読ボランティア養成講座	中央図書館で対面朗読ボランティアとして従事するための必要な知識や技術について学ぶ。	5	5月～7月
ブックスタートボランティア養成講座	ブックスタートボランティアとして活動するための知識や絵本の読み方などを学ぶ。	3	11月～12月
科学あそび講座	小学生を対象に、簡単な科学の実験を通して、科学の面白さ、不思議さを学ぶ。	1	8月
図書館まつり	おはなし会や講演会、マンドリンコンサートなど、様々なイベントを行う。	3	7月
おはなし会	ボランティアにより絵本や紙芝居の読み聞かせを行う。 時間は午前10時50分から11時10分／ 11時20分から11時40分(火・木曜日) 午後2時30分から3時(土曜日)	134	毎週火曜日 木曜日 土曜日 (3月中止)
おはなしと紙しばいの会	午後4時から4時30分	92	毎週月曜日 木曜日 (3月中止)
ストーリーテリングにおいてよ！	絵本を使わずにお話を語る、ボランティアによるおはなし会。 (4月) 子ども読書の日記念イベント (8月) 夏のおはなし会 (12月) 冬のおはなし会 時間は午後3時30分から4時	11	毎月第4土曜日 (3月中止)
外国語の読み聞かせ	月に1回ポルトガル語・中国語・英語のローテーションで外国語の読み聞かせを行う。 時間は午後1時から1時30分	8	毎月1回土曜日 (10, 12, 2, 3月中止)
子ども一日図書館司書体験	一日図書館司書となって、図書館の仕事を体験する。	5	4月・8月

Ⅲ 生涯学習

第2 社会教育施設等

名 称	内 容	日数	開催時期
夏休み読書相談	読書の相談に応じる。	7	7月～8月
絵本・童話作家北川チハル～ 絵本ライブ～	台風のため図書館まつりで中止となった催事を岡崎正文館書店共催イベントとして再募集、岡崎シビコにて実施	1	9月
金のりんご 手づくり絵本 ワークショップ ～〇(まる) から始める小さな絵本～	台風のため図書館まつりで中止となった催事を「オカザえもんの国内芸術祭2019」パートナーシップ事業として再募集実施	1	11月
東海テレビ庄野アナと音読 を楽しもう	庄野アナウンサーによる音読講座	1	12月
手話と声のクリスマスおは なし会	クリスマスをテーマとした、ネイティブ・サイナー（手話を母語とするかた）と職員による手話と声のおはなし会	1	12月
図書館活用セミナー 「糖尿病を予防してぴんぴ んころり」	医療情報コーナー周知と有料データベース「今日の臨床サポート」の活用セミナー	1	2月
法律セミナー 「これからの相続と遺言の はなし」	弁護士による法律解説と有料データベース「D1-Law.com」の活用セミナー	1	10月
「大人」のための音読会	名作文学や詩などを参加者が一緒に声に出して読む音読を実施	2	2月

イ 額田図書館

(令和元年度実績)

名 称	内 容	日数	開催時期
絵本おはなし会	絵本や紙芝居の読み聞かせを行う。	11	毎月第2土曜日 (3月中止)
0・1・2おはなし会	赤ちゃんとその保護者に読み聞かせを行う。	11	毎月第3木曜日 (3月中止)

5 美術館

岡崎市美術館は、美術文化の振興を目的として、昭和 47 年 8 月に開館した。以来市民の美術・文化活動の発表・鑑賞の場として、年間約 120 の美術団体等に利用されている。

なお、ソフト事業として収蔵品を中心とした企画展の開催や美術教室・美術講座を開講している。

(1) 施設概要

所在地	岡崎市明大寺町字茶園11番地3（電話 51-4280）		
構造	本館：鉄筋コンクリート造2階建（延床面積 1,802.53㎡） 東館：鉄筋コンクリート造3階建（延床面積 2,580.29㎡）		
施設内容	本館	1階	展示室2・収蔵庫・事務室・ロビー（常設展示）・荷解室等
		2階	展示室2・収蔵庫2・ロビー・荷解室等
	東館	1階	展示室2・ロビー（常設展示）・控室等
		2階	講座室2・美術資料室等
		3階	資料室等
開館時間	午前10時～午後6時 （入場時間は午後5時30分まで）		
休館日	月曜日、年末年始（12月28日～1月3日）		



Ⅲ 生涯学習

第2 社会教育施設等

(2) 令和元年度展示室利用状況

	利用状況							計	展 示 延日数 (日)	入場者 延人数 (人)	各 催 事 1 日平均 入場者数 (人)
	市 等 主 催	総 合	絵 画	書 道	写 真	工 芸	そ の 他				
平成 31 年 4 月	0	3	4	4	2	0	1	14	70.5	9,844	139.6
令和元年 5 月	1	1	3	1	2	1	1	10	56.0	8,479	151.4
6 月	0	2	7	0	1	1	2	13	68.5	6,912	100.9
7 月	0	0	3	4	1	0	0	8	49.0	4,635	94.6
8 月	0	1	2	1	0	0	0	4	20.5	2,408	117.5
9 月	0	2	4	1	0	0	4	11	59.5	5,903	99.2
10 月	1	0	1	3	4	0	3	12	65.0	11,017	169.5
11 月	1	3	5	2	1	2	0	14	70.5	7,253	102.9
12 月	1	1	4	0	2	0	0	8	54.0	3,485	64.5
令和 2 年 1 月	1	2	2	1	2	0	0	8	38.5	10,785	280.1
2 月	0	2	4	2	0	0	0	8	42.0	3,951	94.0
3 月	1	0	2	3	0	0	1	7	29.0	2,934	101.2
計	6	17	41	22	15	4	12	117	623.0	77,606	124.6

(3) 令和元年度美術館主催企画展

展 覧 会 名	会 期	入場者数
企画展 「没後 10 年 荻太郎展」	12 月 4 日～12 月 22 日	625 人
美術教室修了展	3 月 4 日～3 月 8 日	340 人

6 美術博物館（マインドスケープ・ミュージアム）

岡崎市美術博物館はマインドスケープ・ミュージアムを館の愛称とし、「心を語るミュージアム」として年間5～6本の展覧会を企画し、美術だけでなく、歴史・民俗など幅広いテーマを視野に入れた展覧会を開催している。



(1) 施設概要

所在地	岡崎市高隆寺町字峠1番地 岡崎中央総合公園内（電話 28-5000）	
構造	鉄筋コンクリート造、一部鉄骨鉄筋コンクリート造	
延床面積	6,468 m ²	
施設内容	地下1階	特別収蔵庫、収蔵庫1、収蔵庫2、くん蒸室、工作室、スタジオ、作業室
	1階	展示室、セミナールーム、学芸員室、会議室
	2階	図書コーナー、レストラン、ミュージアムショップ
開館時間	午前10時～午後5時（入館は午後4時30分まで）	
休館日	月曜日（祝日に該当する場合は、その翌日以降の最初の休日でない日） 年末年始（12月28日～1月3日）	

(2) 令和元年度展覧会

展覧会名	会期	日数	入場者数	1日平均
企画展 「チェコ・デザイン100年の旅」	4月6日～5月19日	39日	6,817人	175人
特別企画展 「琉球の美」	6月1日～7月15日	39日	5,834人	150人
特別企画展 「キスリング ーエコール・ド・パリの煌き」	7月27日～9月16日	45日	7,642人	170人
企画展 「鶴田卓池と三河の俳諧 ー蕉風俳諧の系譜」	9月28日～11月10日	37日	2,437人	66人
企画展 「Roots of Kawaii 内藤ルネ展 ～夢見ること、それが私の人生～」	11月23日～1月13日	39日	14,369人	368人
収蔵品展 「暮らしのうつりかわり」	1月25日～3月22日	41日	4,091人	100人
合 計		240日	41,190人	171人

※ 企画展「鶴田卓池と三河の俳諧ー蕉風俳諧の系譜」会期中の10月12日は、台風19号の接近による臨時休館。

※ 収蔵品展「暮らしのうつりかわり」会期中の3月13日～3月22日は、新型コロナウイルス感染拡大防止による臨時休館。

7 少年自然の家

少年が、自然の中での集団生活（宿泊を伴うものを含む）、集団活動等を通して、情操や社会性を豊かにするとともに心身を鍛錬し、健全な少年の育成を図ることを目的とする。

(1) 施設概要

所在地 岡崎市須淵町字屋名平 44 番地 1 （電話 4 7 - 2 3 5 7）

施設 敷地面積 211, 200. 26 m²

名 称	構 造 等	延床面積	収容人数
管 理 等	鉄筋コンクリート造 2 階建	990 m ²	
宿 泊 棟	鉄筋コンクリート造 3 階建	1, 087 m ²	208 人
体 育 館	鉄骨造 2 階建	649 m ²	250 人
創 作 棟	鉄筋コンクリート造木造平屋建	273 m ²	96 人
毛 布 小 屋	軽量鉄骨造 2 階建て	65 m ²	
天 体 観 測 所	鉄筋コンクリート造 2 階建	56 m ²	
丸 太 小 屋	8 棟	187 m ²	100 人
管 理 小 屋	1 棟	36 m ²	10 人
炊 事 場	3 か所	83 m ²	
そ の 他 建 物	倉庫、トイレ等	226 m ²	
キ ャ ン プ 場	2 か所		250 人
炊 飯 場	3 か所	83 m ²	
雨天ファイヤー場	1 か所		60 人
落 葉 ス キ ー 場	2 コース		
遊 戯 施 設	10 基		
カ ヌ ー 場	15 艇		
そ の 他	オリエンテーリングコース（28 ポイント）、ハイキングコース、広場、旗掲揚塔、火文字塔、遊歩道、避雷針等		

(2) 宿泊施設利用状況

（令和 2 年 3 月 31 日現在）

	26 年度		27 年度		28 年度		29 年度		30 年度		31 年度	
	団体	人数	団体	人数	団体	人数	団体	人数	団体	人数	団体	人数
小 学 校	47	11, 369	47	11, 533	47	11, 553	47	12, 034	47	11, 970	47	12, 099
中 学 校	20	7, 822	7	2, 008	5	1, 363	2	224	0	0	0	0
少年団体	22	1, 851	25	2, 332	22	1, 380	23	1, 382	16	1, 091	20	1, 222
一 般	8	731	8	742	8	616	13	631	23	1, 226	19	1, 223
合 計	97	21, 773	87	16, 615	82	14, 912	85	14, 271	86	14, 287	86	14, 544

8 少年愛護センター

青少年の健全育成の推進と非行防止のための活動を行う。

(1) 施設概要

岡崎市上六名三丁目3番地4（六名会館内） 電話 51-3283

(2) 指導員 計 194 人 (令和2年4月現在)

小学校教員	48 人	中学校教員	21 人	高等学校等教員	18 人
地域指導員	81 人	警察少年係	10 人	少年補導職員	7 人
児童相談センター	1 人	社会教育課職員	6 人	少年愛護センター職員	2 人

(3) 街頭補導

街頭補導は、ぐ犯少年・不良行為少年の早期発見・指導をし、少年非行の早期防止を目的とする。また少年の愛護善導を行う。

ア センター補導 月：1日2回（午前・午後）、火～金：1日1回（午後）

夜間補導（随時）、市内中心部・繁華街等巡回

イ 学区補導 月1回（午後）、20 中学校区

各小中学校指導教員と地域指導員が集まり情報交換と併せて実施
(令和元年度実績)

		小学生	中学生	高校生	その他	有職	無職	合計
行 為	家 出	0	0	0	0	0	0	0
	怠学・怠業	0	0	0	0	0	0	0
	喫 煙	0	0	0	0	0	0	0
	飲 酒	0	0	0	0	0	0	0
	はいかい	116	302	455	12	0	2	887
	危険行為	0	0	0	0	0	0	0
	不良交友	0	0	0	0	0	0	0
	その他	364	406	294	26	5	1	1,096
	刑罰法令に触れる行為	0	0	0	0	0	0	0
	合 計	480	708	749	38	5	3	1,983

(4) 少年相談

少年非行や問題行動について、面談又は電話による相談業務を行う。

令和元年度実績

面接相談	14 件	計 37 件
電話相談	23 件	

第3 文化財

1 文化財保護

市内に点在する歴史上・学術上の価値の高い文化財の適切な保護・保存と文化財の持つ意義と大切さを啓発するとともに、常に十分な調査研究を行う。

(1) 文化財保護の主要事務・事業-

- ア 文化財の保存・管理の指導助言
- イ 文化財の調査・研究及び指定

(2) 文化財移動教室

(令和元年度)

期 日	コ ー ス	募集人員	応募者数	参加者数
9月20日	珍しい秋の蝶を見つけよう！ー里山の生き物を知るー	20人	27人	18人
9月30日	絵画・彫刻から学ぶ釈迦の姿	20人	70人	15人
10月2日	岡崎の天然記念物を巡る	20人	42人	19人
10月17日	昭和・平成を通り過ぎた建物たち	20人	46人	17人
10月25日	絵馬奉納からくらしを読み解く	28人	43人	24人
10月30日	北部の城館遺跡を訪ねてー様々な戦国社会を探ろうー	20人	46人	19人
11月6日	額田の文化財巡りー乙川編ー	20人	52人	19人
11月19日	西三河の墓所を巡る	28人	46人	27人
11月22日	三河地方の天台・真言宗寺院を巡るー寺院建築の視点からー	28人	34人	22人
11月26日	松平氏を訪ねて	28人	34人	24人
11月28日	古代寺院跡を訪ねる	28人	50人	25人

(3) 親子文化財教室

(令和元年度)

期 日	テ ー マ	参加者数
8月16日	今日からあなたも考古学者！縄文～古墳時代の 人々の暮らしを探ろう	15人

(4) 岡崎ゲンジボタル増殖事業

国指定天然記念物「岡崎ゲンジボタル発生地」、及び岡崎市指定天然記念物「ゲンジボタル」についてその発生地である矢作川水系、乙川、山綱川、鉢地川、男川等の河川敷の環境浄化活動並びにホタルの保護・増殖事業を、地元の岡崎ゲンジボタル河合保存会（河合中学校生徒協力）と生田蜚保存会（美合小学校児童協力）、鳥川ホタル保存会に委託して実施

(3) 指定文化財及び登録文化財数

ア 指定文化財数

(令和2年4月3日現在)

種 別	国 指 定	県 指 定	市 指 定	計
建 造 物	13	2	16	31
絵 画	6	8	57	71
彫 刻	3	8	48	59
工 芸 品	3	11	40	54
書 跡・典 籍・古 文 書	1	1	21	23
考 古 資 料	0	2	2	4
歴 史 資 料	0	0	4	4
無 形 民 俗 文 化 財	0	2	6	8
有 形 民 俗 文 化 財	0	2	7	9
史 跡	3	3	24	30
天 然 記 念 物	1	4	29	34
計	30	43	254	327

イ 国登録文化財数

建造物 20 件

ウ 新たに指定・登録された文化財

指 定	名 称	所有者
県指定文化財（彫刻） 令和2年2月7日指定	木造毘沙門天立像	宗教法人滝山寺
県指定文化財（工芸品） 令和2年2月7日指定	蒔絵曲祿	宗教法人滝山寺
県指定天然記念物 令和2年2月7日指定	下山小学校のヤマザクラ	岡崎市
国登録建造物 令和2年4月3日登録	富田家住宅木南舎	個人
国登録建造物 令和2年4月3日登録	富田家住宅土蔵	個人



下山小学校のヤマザクラ

Ⅲ 生涯学習

第4 社会体育

(6) 指定文化財保存事業に対する補助

- ア 重要文化財信光明寺観音堂保存修理事業
- イ 重要文化財天恩寺仏殿保存修理事業
- ウ 重要文化財八幡宮本殿防災施設整備事業
- エ 伊賀八幡宮防災施設修理事業
- オ 滝山東照宮防災施設修理事業
- カ 市指定文化財日吉山王社本殿保存修理事業
- キ 市指定史跡松平広忠公御廟所保存修理事業
- ク 無形民俗文化財保存育成活動事業
- ケ 指定文化財防災設備保守点検事業

(7) 旧本多忠次邸管理運営事業

企画展示、歴史文化講座の開催

(8) 六ツ美歴史民俗資料室管理運営事業

資料室の管理運営・展示

(9) 埋蔵文化財調査事業

市内遺跡の発掘・試掘調査

(10) 岡崎城跡整備業務

- ア 岡崎城跡整備委員会の開催
- イ 岡崎城跡連絡調整会議の開催
- ウ 菅生川端石垣整備工事
- エ 発掘調査、現地説明会
(清海堀、籠田総門)
- オ 石垣測量
- カ 石垣変位計測



〈旧本多忠次邸 食堂〉

(11) 文化財保存活用地域計画の策定

「文化財保存活用地域計画」を策定（令和元～2年度）

(12) 旧額田郡公会堂及物産陳列所の保存・修理

「旧額田郡公会堂及物産陳列所保存活用計画」に基づき、保存・修理工事に向けて基本計画を作成（令和元～2年度）

(13) 旧本宿村役場の復原・活用

旧本宿村役場の復原・活用に向けて実施設計を行った（令和元年度）

2 旧本多忠次邸

旧本多忠次邸は、旧岡崎藩主本多家（本多忠勝系）の末裔にあたる本多忠次（1896-1999）が昭和7年（1932）に東京・世田谷に建てた住宅と壁泉の一部を移築復原したものである。2階建ての建物は、屋根にフランス瓦を葺き、1階の西側には車寄せをつけた玄関、南側中央には三連アーチのアーケード・テラス、東端には2階までの半円形のボウ・ウインドウを配置している。内部は日本間と洋間を共存させた住宅形式となっており、当時流行したステンドグラスやモザイクタイルの装飾、照明器具や家具などをオリジナルのままに設置している。また、前庭では、日本のスパニッシュ建築様式には欠かせないといわれる壁泉を見ることができる。

岡崎市では、建築や意匠等に価値がある旧本多忠次邸を保存し、その活用を通じて、文化財の保護についての関心や理解を深めることを目的として一般に公開している。

(1) 施設概要

所在地	岡崎市欠町字足延 40 番地 1（電話 23-5015）
利用時間	午前 9 時～午後 5 時（入館は午後 4 時 30 分）
休館日	月曜日（祝日の場合は翌日の平日） 年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日） 展示替期間
用途	建物展示、館内での常設・企画・季節展示や講座の開催等、有料貸ギャラリー
入場料	通常無料、企画展示は有料の場合あり
開館日数	290 日
入場者数	12,258 人



(2) 令和元年度企画展示

展覧会名	会期	日数	入場者数
涼月祭／松岡徹展「時のスキマの不思議なモノたち」	6 月 29 日～7 月 15 日	15 日	869 人
企画展「英国陶磁の世界―ドクター・ウォールからロイヤル・ウースターまで」	9 月 21 日～10 月 27 日	31 日	1,713 人

※台風接近に伴い 1 日臨時休館

(3) 令和元年度開催の講座

開催日	講座名	講師	参加人数
5 月 31 日、 6 月 7 日、14 日	歴史文化講座Ⅰ「旧岡崎藩主本多（忠勝）家語る（全 3 回）」	柴田 富彦 堀江 登志実	延 79 人
7 月 4 日	体験講座「匂い袋」	竹内 香織	延 15 人
7 月 11 日	体験講座「苔テラリウム」	谷川 豊英	延 15 人
9 月 7 日	歴史文化講座Ⅰ「イギリスの産業革命と陶磁器」	松村 真希子	24 人
合 計			133 人

第4 社会体育

1 体育振興

(1) スポーツ推進委員

ア 人数 119 人

イ 選出母体

各小学校区（原則人口 9,000 人以上 3 名、人口 9,000 人未満 2 名）

ウ スポーツ推進委員連絡協議会事業（令和元年度実績）

期 日	事 業 内 容	会 場	参 考
4 月 9 日	総 会	岡崎市福祉会館	
4 月12日	理事会	岡崎市福祉会館	理 事
6 月23日	第 1 回全体研修会	花園体育センター	研修部・ス推 全員
6 月 9 日	第25回岡崎市スポーツ・レクリエーション祭	岡崎中央総合公園	事業部
6 月15日	スポーツ推進委員愛知大会	名古屋市	
7 月 2 日	理事会	岡崎市福祉会館	理 事
10 月27日	ブロック研修会（六ツ美ブロック）	六ツ美南部小学校	研修部
9 月21日	第 2 回全体研修会	花園体育センター	研修部・ス推 全員
9 月 7 日	愛知県スポーツ推進委員連絡協議会研修会	江南市	
10月13日	第66回岡崎市民体育祭	岡崎中央総合公園	雨天中止
11月 9 日	西三河地区スポーツ推進委員実技研修会	安城市	
11月 3 日	第20回岡崎市スローピッチソフトボール交歓会	岡崎中央総合公園	事業部
11月14日	全国スポーツ推進委員研究協議会	三重県津市	（～15日）
12月 3 日	理事会	岡崎市福祉会館	理 事
12月 8 日	ブロック研修会（額田ブロック）	豊富小学校	研修部
1 月19日	第71回岡崎市民駅伝競走大会	市内一円	
2 月14日	東海四県スポーツ推進委員研究大会	静岡県浜松市	（～15日）
2 月 5 日	学区交歓ソフトミニバレーボール大会 審判講習会	岡崎市福祉会館	事業部
2 月 9 日	第34回学区交歓ソフトミニバレーボール大会	岡崎市体育館	事業部
3 月12日	理事会	岡崎市福祉会館	理 事

(2) スポーツ大会等開催事業

期日	行 事 名	会 場	参加者数
4 月	平成 31 年度春季岡崎市民射撃大会	藤川射撃場	26
	第 48 回岡崎市アーチェリー大会	中央総合公園 アーチェリー場	48
	第 59 回岡崎市民剣道大会	岡崎市体育館	704
	第 54 回岡崎市民サッカー大会	渡橋河川緑地運動場他	285
	平成 31 年度岡崎市民テニス大会	中央総合公園テニスコート	417
	第 47 回岡崎市民ボウリング大会	グランドボウル・サンボウル	122
	第 56 回岡崎市民春季総合ソフトボール大会	中央総合公園 運動広場他	1,432
	第 47 回岡崎桜まつり馬術大会	羽根乗馬場	26
	第 71 回岡崎市民ソフトテニス大会	中央総合公園 テニスコート	662
	平成 31 年度春季岡崎市民総合卓球大会	岡崎市体育館	433
	第 56 回岡崎市民弓道大会（近的の部）	中央総合公園 弓道場	277
	第 49 回岡崎市民バドミントン選手権大会（ダブルスの部）	岡崎市体育館	120
	第 58 回岡崎市民総合ハンドボール大会（中学）	岡崎市立美川中学校	120
	第 21 回岡崎市民グラウンド・ゴルフ大会	中央総合公園 多目的広場	617
	第 102 回岡崎市民ママさんバレーボール大会	岡崎市体育館	1,000
	第 53 回岡崎市民軟式野球選抜選手オールスター大会	岡崎市民球場	120
	第 65 回岡崎市民総合バレーボール大会（高校・一般）	岡崎市体育館他	456
	第 49 回グライダー市民体験飛行の会	グライダー練習場	20
	青少年ボクシング講習会	乙川河川敷右岸特設リング	78
5 月	第 36 回岡崎市民ゲートボール大会	六名公園運動場	146
	2019 年度春の市民ラグビー祭り	中央総合公園 多目的広場	400
	第 38 回岡崎市民小中学生すもう選手権大会	中央総合公園 相撲場	38
6 月	第 48 回岡崎市民ソフトバレーボール大会	中央総合公園 武道館	203
	第 54 回岡崎市民空手道大会	中央総合公園 武道館	209
	第 54 回岡崎市民サッカー大会（小学生の部）	渡橋河川緑地運動場他	315
7 月	第 58 回岡崎市民総合ハンドボール大会（一般）	岡崎市体育館	200
8 月	令和元年度夏季岡崎市民総合卓球大会	中央総合公園 武道館	534
	第 17 回 Let's インディアカ大会	中央総合公園 武道館	126
	第 58 回岡崎市民総合ハンドボール大会（高校）	岡崎市体育館	240
	第 60 回岡崎市民総合剣道大会	中央総合公園 武道館	417
	第 40 回岡崎市民バスケットボール選手権大会	岡崎市体育館、甲山中学校	400
9 月	第 35 回岡崎市民総合ハンドボール選手権大会（中学）	美川中学校	120
	第 72 回岡崎市民水泳大会	愛産大三河高等学校室内プール	205
	第 15 回岡崎市民サイクリング大会	おかざき世界子ども美術博物館 S・F	116
	第 51 回岡崎市民陸上競技選手権大会	豊田市運動公園	674
	令和元年度少林寺拳法岡崎大会	六ツ美体育館	171
10 月	第 4 回岡崎市民マレットゴルフ大会	豊田市柳川瀬マレットゴルフ場	70
	第 35 回岡崎市民総合ハンドボール選手権大会（高校・一般）	岡崎市体育館	400
	第 56 回岡崎市民総合ソフトテニス大会	中央総合公園 テニスコート	198
	第 17 回健康ウォーク 21 岡崎大会	吹矢橋公園スタート・ゴール	123
11 月	第 48 回岡崎市民カヌー大会	巴川カヌー練習場	82
	第 103 回岡崎市民ママさんバレーボール大会	岡崎市体育館	1,000
	第 49 回岡崎市民バドミントン選手権大会（混合ダブルス）	岡崎市体育館	62
	第 51 回おかざきマラソン	中央総合公園及び周辺道路	3,947
	第 37 回岡崎市民居合道大会	中央総合公園 第 1 錬成道場	57
12 月	令和元年度岡崎少年野球大会	中央総合公園 球技場他	330
	第 17 回岡崎市民オリエンテーリング大会	中央総合公園 第 1 錬成道場 S・G	165
	第 2 回岡崎市民スポーツウエルネス吹矢大会	六ツ美体育館	92
	第 21 回市民綱引き大会	岡崎市体育館	42
	第 39 回岡崎市民柔道大会	中央総合公園 第 1・2 錬成道場	232
2 月	第 44 回岡崎なぎなた選手権大会	中央総合公園 第 1 錬成道場	51
	第 3 回岡崎市民フルコンタクト空手道大会	中央総合公園 第 2 錬成道場	150
	第 60 回岡崎市民スキー大会	志賀高原一ノ瀬ダイヤモンドスキー場	21
合 計			18,604

Ⅲ 生涯学習

第4 社会体育

(3) 学校体育施設スポーツ開放事業

ア 学校体育施設利用状況

(令和元年度)

開放時間数	学 校 名	備 考
420 時間	梅園根石 男川美合緑丘 羽根岡崎 六名三島竜美丘 連尺広幡井田愛宕福岡 竜谷藤川山 中本宿生平 秦梨常磐東 常磐恵田奥殿 細川岩津大樹寺大門矢作東 矢作北矢作西南矢作南六美中部六美北部 六美南部城西南上地小豆坂北野 六美西部豊富夏山宮崎形埜 下山	小学校 46 校
	甲山美川 南 竜海葵 城北福岡 東海常磐 矢作六ツ美 矢作北新香山 北六美北額田翔南	中学校 19 校
300 時間	常磐南	小学校 1 校
	河合	中学校 1 校
45 時間	岡崎岡崎北 岡崎西 岩津	県立高校 4 校
	岡崎盲 岡崎聾	県立学校 2 校

イ 学校運動場（夜間照明設備）

(令和元年度)

学 校 名	開設年月日	内 容
連尺小学校	(照明 S 55. 8. 17)	7,000 m ² ◎ソフトボール 1 面照明設備 1 kw 水銀灯 40 灯平均 204Lx
大樹寺小学校	H14. 4. 1 (移設)	3,500 m ² ◎ソフトボール 1 面照明設備 1 kw 水銀灯 40 灯平均 373Lx
矢作北中学校	(照明 S 59. 4. 1)	6,200 m ² ◎軟式野球 1 面照明設備 1 kw 水銀灯 60 灯平均 555Lx
根石小学校	(照明 S 59. 7. 25)	4,900 m ² ◎ソフトボール 1 面照明設備 1 kw 水銀灯 40 灯平均 330Lx
竜美丘小学校	(照明 S 59. 7. 26)	4,400 m ² ◎ソフトボール 1 面照明設備 1 kw 水銀灯 40 灯平均 281Lx
城南小学校	(照明 S 59. 7. 27)	4,700 m ² ◎ソフトボール 1 面照明設備 1 kw 水銀灯 40 灯平均 291Lx
梅園小学校	(照明 S 59. 7. 29)	4,000 m ² ◎ソフトボール 1 面照明設備 1 kw 水銀灯 40 灯平均 348Lx
羽根小学校	(照明 S 60. 4. 1)	4,200 m ² ◎ソフトボール 1 面照明設備 1 kw 水銀灯 40 灯平均 344Lx
大門小学校	(照明 S 60. 8. 6)	6,400 m ² ◎ソフトボール 1 面照明設備 1 kw 水銀灯 40 灯平均 363Lx
小豆坂小学校	(照明 S 60. 8. 8)	6,400 m ² ◎ソフトボール 1 面照明設備 1 kw 水銀灯 40 灯平均 293Lx
岡崎小学校	(照明 S 60. 8. 9)	5,000 m ² ◎ソフトボール 1 面照明設備 1 kw 水銀灯 40 灯平均 276Lx
上地小学校	(照明 S 61. 9. 27)	5,200 m ² ◎ソフトボール 1 面照明設備 1 kw 水銀灯 40 灯平均 307Lx
緑丘小学校	(照明 S 61. 9. 28)	5,200 m ² ◎ソフトボール 1 面照明設備 1 kw 水銀灯 40 灯平均 200Lx
井田小学校	(照明 S 62. 9. 4)	5,300 m ² ◎ソフトボール 1 面照明設備 1 kw 水銀灯 40 灯平均 218Lx
細川小学校	(照明 H 1. 4. 1)	5,000 m ² ◎ソフトボール 1 面照明設備 1 kw 水銀灯 40 灯平均 200Lx
本宿小学校	(照明 H 2. 4. 14)	4,900 m ² ◎ソフトボール 1 面照明設備 1 kw 水銀灯 40 灯平均 319Lx
三島小学校	(照明 H 2. 10. 7)	5,900 m ² ◎ソフトボール 1 面照明設備 1 kw 水銀灯 40 灯平均 147Lx
六ツ美中部小学校	(照明 H 3. 9. 29)	5,130 m ² ◎ソフトボール 1 面照明設備 1 kw 水銀灯 40 灯平均 171Lx
男川小学校	(照明 H 4. 9. 26)	5,454 m ² ◎ソフトボール 1 面照明設備 1 kw 水銀灯 40 灯平均 177Lx
豊富小学校	(照明 S 53. 3. 29)	7,035 m ² ◎ソフトボール 1 面照明設備 1 kw 水銀灯 48 灯平均 402Lx

2 公益財団法人岡崎市スポーツ協会

(1) スポーツ協会加盟団体

(令和2年4月1日現在)

団 体 名	人数	団 体 名	人数
岡崎弓道会	123	岡崎市ボウリング連盟	75
岡崎市サイクリング協会	75	岡崎ラグビーフットボール協会	201
岡崎水泳協会	51	岡崎飛行クラブ	44
岡崎市相撲連盟	44	岡崎市居合道連盟	30
岡崎卓球協会	790	岡崎市アーチェリー協会	19
岡崎ソフトテニス協会	326	岡崎合気道連盟	100
岡崎軟式野球協会	1,150	岡崎バドミントン協会	788
岡崎バスケットボール協会	2,413	岡崎なぎなた連盟	23
岡崎市バレーボール協会	1,602	少林寺拳法岡崎連合会	148
岡崎陸上競技協会	450	岡崎市ゲートボール協会	236
岡崎市剣道連盟	1,056	岡崎市グラウンド・ゴルフ協会	555
岡崎射撃協会	36	岡崎市綱引連盟	106
岡崎市ボクシング協会	74	岡崎市インディアカ協会	220
岡崎市柔道会	84	岡崎オリエンテーリング協会	30
岡崎乗馬会	10	岡崎市ウオーキング協会	95
岡崎市スキー協会	200	岡崎市マレットゴルフ協会	101
岡崎ソフトボール協会	1,056	岡崎市フルコンタクト空手道連盟	328
岡崎ハンドボール協会	465	岡崎市スポーツウエルネス吹矢協会	48
岡崎テニス協会	761	準加盟スポーツ団体	
岡崎市空手道連盟	430	岡崎婦人スポーツ教室	415
岡崎サッカー協会	780	六名公園ラジオ体操会	30
岡崎市カヌー協会	75	混合ソフトミニバレーボール愛好会	240
		合 計 (43 団体)	15,883

Ⅲ 生涯学習

第4 社会体育

(2) スポーツ教室開設状況

(令和元年度)

種 目	対 象	参加人員 (延人数)		期 間	回 数	活動時間
ゲートボール	小学生	120	人	4～8月	66回	120分
相撲	小・中学生	805	人	4～11月	35回	150分
オリエンテーリング	一般	58	人	6～8月	2回	180分
ボウリング	一般	1,124	人	4～1月	41回	120分
弓道	一般	315	人	6～7月	15回	120分
バレーボール	一般女性	4,200	人	4～3月	35回	180分
居合道	一般	40	人	6～7月	8回	120分
ソフトテニス	一般女性	392	人	4～7月	14回	240分
ウォーキング	一般	1,061	人	3～11月	19回	180分
テニス	一般	70	人	1～2月	7回	90分
バドミントン	小中学生	54	人	4～12月	20回	120分
なぎなた	一般	720	人	4～9月	45回	120分
ハンドボール	小中学生	580	人	6～10月	10回	180分
柔道	小学生～一般	40	人	7月	2回	180分
インディアカ	一般	65	人	10～12月	5回	105分
合 計 (15 教室)		9,644	人			

(3) スポーツ少年団活動状況

(令和2年3月31日現在)

区 分	対 象	団員数	指導者数	うち有資格者数	
				育成員	認定員
岡崎こども体育教室	小1～小6	85	11	1	8
岡崎子供バスケットボール	小4～小6	123	6	0	3
岡崎乗馬	小3～高2	16	2	0	2
允武館	小1～中3	5	5	0	4
岡崎なぎなた	小1～高3	15	4	0	4
少年空手道市体育館	年長～高3	63	6	0	6
岡崎子ども女子体操	年少～小4女	28	3	1	3
岡崎子供バレーボール教室	小1～小6	44	8	0	5
岡崎ラグビー	年少～中3	76	3	0	2
岡崎市ソフトボール	小1～小6	28	12	3	8
福岡ラグビーフットボール	年少～小6	9	3	0	3
福岡サッカー	小4～小6	77	4	0	2
福岡剣道	小2～小6	16	7	0	6
福岡バレーボール	小3～小6女	16	5	0	5
福岡バスケットボール	小2～小6	73	4	0	3
福岡バドミントン	小3～小6	33	3	0	2
矢作バレーボール	小2～小6	62	14	0	9
岡崎西少年サッカー	年長～小6	105	21	0	3
大樹寺バレーボール	小3～小6	11	3	2	2
岡崎ハッピー乗馬	年少～高2	1	2	0	2
岡崎ボウリング	小1～中3	19	7	0	6
生和会（空手道）	年少～高3	12	3	0	2
岡崎少年野球教室（軟式野球）	小1～小6	12	4	0	2
美川クラブ（軟式野球）	小1～小5	12	5	0	3
矢南アローズ（軟式野球）	小1～小5	25	3	0	2
矢作バンビーズ（軟式野球）	年長～小6	9	5	0	2
岡崎南少年野球クラブ（軟式野球）	小1～小6	61	7	0	7
六ッ美JVC（バレーボール）	小1～中3	18	7	0	7
六南クラブ（バレーボール）	小1～小6女	14	3	0	3
岡崎ジュニアバドミントンクラブ	年長～小3	45	5	0	5
額田アトムズ（軟式野球）	小3～小6	34	7	0	7
三河スターズ（軟式野球）	小1～小6	21	3	0	3
岡崎北バドミントンクラブ	小3～小6	19	2	0	2
上地クラブ（バレーボール）	小1～小6	16	4	0	3
岡崎市組討道	3歳～高3	126	16	0	10
岡崎竜の子JVC	小1～中3男	8	2	0	2
岡崎JVC	小1～小5女	8	4	0	4
常磐JVC	小学生女子	25	4	0	3
松涛館流空手道教室	年中～中3	10	4	0	2
少年空手道大樹寺	年長～中3	59	18	0	8
龍城会少年空手道六名城南	年長～中3	29	5	0	5
少年空手道美合	年長～高3	9	1	0	1
少年空手道矢作	小1～高3	11	2	0	2
花園こども空手教室	年少～高3	17	3	0	2
少年空手道六ツ美	年長～高3	16	2	0	2
美川バレーボール	小学生女子	13	3	0	3
Bondsクラブ	小3～小6	48	6	0	4
幼児体育教室	年少・年長	155	5	0	5
子ども体育トレーニング	年中・小3	281	1	0	1
合 計（49団体）		2,016	264	7	188

Ⅲ 生涯学習
第4 社会体育

《 MEMO 》

IV 資料

第 1 教育委員会関係

第 2 学校関係

第 3 体育施設

第1 教育委員会関係

1 歴代教育委員会委員

氏名	就任	再任	再任	再任	備考
石 川 亮	S 27. 11. 1				地方教育委員会制度の改正により S 31. 9. 30 退任
足 立 一 平	S 27. 11. 1				〃
本 間 淳 治	S 27. 11. 1				〃
河 合 正 男	S 27. 11. 1				〃
浅 沼 か つ	S 27. 11. 1				〃
石 川 小一郎	S 31. 10. 1	S 33. 10. 1	S 37. 10. 1	S 41. 10. 1	S 45. 9. 30 退任
稲 垣 利 作	S 31. 10. 1				S 33. 9. 5 退任
服 部 貞 弘	S 31. 10. 1				S 35. 9. 30 退任
佐々木 静 江	S 31. 10. 1	S 32. 10. 1	S 36. 10. 1	S 40. 10. 1	S 44. 9. 30 退任
三ツ井 源四郎	S 33. 6. 23	S 34. 10. 1			S 38. 9. 30 退任
内 藤 潮 邦	S 35. 10. 1	S 39. 10. 1	S 43. 10. 1		S 47. 9. 30 退任
志 貴 彦 人	S 38. 10. 1	S 42. 10. 1			S 46. 9. 30 退任
永 屋 満	S 44. 10. 1	S 48. 10. 1			S 52. 9. 30 退任
内 田 克 治	S 45. 10. 1	S 49. 10. 1			S 53. 9. 30 退任
石 川 巖 夫	S 46. 10. 1	S 50. 10. 1			S 54. 9. 30 退任
松野尾 潮 音	S 47. 10. 1	S 51. 10. 1			S 55. 9. 30 退任
中 西 か づ	S 52. 10. 1				S 56. 9. 30 退任
稲 葉 浅 吉	S 53. 10. 1				S 57. 9. 30 退任
岩 瀬 敬 司	S 54. 10. 1				S 58. 9. 30 退任
天 野 一 太	S 55. 11. 17				S 59. 11. 16 退任
矢 田 香 子	S 56. 10. 1	S 60. 10. 1			H 1. 9. 30 退任
糟 谷 正 孝	S 57. 10. 1	S 61. 10. 1			H 2. 9. 30 退任
後 藤 朋 美	S 58. 10. 1				S 62. 9. 30 退任
深 田 三太夫	S 59. 11. 17	S 63. 11. 17			H 4. 11. 16 退任
前 川 修	S 62. 10. 1				H 3. 9. 30 退任
内 藤 美智子	H 1. 10. 1	H 5. 10. 1			H 9. 9. 30 退任
太 田 清 美	H 2. 10. 1	H 6. 10. 1			H 10. 9. 30 退任

Ⅳ 資 料
第1 教育委員会関係

氏名	就任	再任	再任	再任	備考
築 瀬 正 邦	H 3. 10. 1				H 7. 9. 30 退任
杉 山 光	H 4. 11. 17	H 8. 11. 17			H12. 11. 16 退任
杉 浦 壽 康	H 7. 10. 1	H11. 10. 1			H15. 9. 30 退任
仲 井 さ ち	H 9. 10. 1	H13. 10. 1			H17. 9. 30 退任
鈴 木 聰 一	H10. 10. 1	H14. 10. 1			H18. 9. 30 退任
寺 部 暁	H12. 11. 17	H16. 11. 17			H20. 11. 16 退任
大 原 憲 一	H15. 10. 1	H19. 10. 1			H23. 9. 30 退任
畔 柳 美奈子	H17. 10. 1	H21. 10. 1			H25. 9. 30 退任
平 野 有 行	H18. 10. 1				H22. 9. 30 退任
櫻 井 敬 子	H20. 11. 17	H24. 11. 17			H28. 11. 16 退任
土 屋 武 志	H22. 10. 1	H26. 10. 1			H30. 9. 30 退任
小 出 義 信	H23. 10. 1	R 1. 10. 1			
福 應 謙 一	H25. 10. 1	H29. 10. 1			
岡 田 京 子	H28. 11. 17				
上 原 三 十 三	H30. 10. 1				

※教育長を除く。

2 歴代教育委員会委員長

氏名	就任	退任	氏名	就任	退任
足 立 一 平	S 27. 11. 1	S 29. 10. 31	深 田 三 太 夫	S 61. 10. 1	S 62. 9. 30
本 間 淳 治	S 29. 11. 1	S 31. 9. 30	矢 田 香 子	S 62. 10. 1	S 63. 9. 30
稲 垣 利 作	S 31. 10. 1	S 32. 9. 30	糟 谷 正 孝	S 63. 10. 1	H 1. 9. 30
石 川 小 一 郎	S 32. 10. 1	S 33. 9. 30	前 川 修	H 1. 10. 1	H 2. 9. 30
服 部 貞 弘	S 33. 10. 1	S 34. 9. 30	深 田 三 太 夫	H 2. 10. 1	H 3. 9. 30
三ツ井 源 四 郎	S 34. 10. 1	S 35. 9. 30	太 田 清 美	H 3. 10. 1	H 4. 9. 30
石 川 小 一 郎	S 35. 10. 1	S 36. 9. 30	築 瀬 正 邦	H 4. 10. 1	H 5. 9. 30
内 藤 潮 邦	S 36. 10. 1	S 37. 9. 30	杉 山 光	H 5. 10. 1	H 6. 9. 30
三ツ井 源 四 郎	S 37. 10. 1	S 38. 9. 30	築 瀬 正 邦	H 6. 10. 1	H 7. 9. 30
石 川 小 一 郎	S 38. 10. 1	S 39. 9. 30	太 田 清 美	H 7. 10. 1	H 8. 9. 30
内 藤 潮 邦	S 39. 10. 1	S 40. 9. 30	杉 山 光	H 8. 10. 1	H 8. 11. 16
石 川 小 一 郎	S 40. 10. 1	S 41. 9. 30	杉 山 光	H 8. 11. 17	H 9. 11. 16
志 貴 彦 人	S 41. 10. 1	S 42. 9. 30	杉 浦 壽 康	H 9. 11. 17	H 10. 11. 16
内 藤 潮 邦	S 42. 10. 1	S 43. 9. 30	仲 井 さ ち	H 10. 11. 17	H 11. 11. 16
石 川 小 一 郎	S 43. 10. 1	S 44. 9. 30	杉 山 光	H 11. 11. 17	H 12. 11. 16
志 貴 彦 人	S 44. 10. 1	S 45. 9. 30	鈴 木 聰 一	H 12. 11. 17	H 13. 11. 16
内 藤 潮 邦	S 45. 10. 1	S 46. 9. 30	杉 浦 壽 康	H 13. 11. 17	H 14. 11. 16
内 藤 潮 邦	S 46. 10. 1	S 47. 9. 30	仲 井 さ ち	H 14. 11. 17	H 15. 11. 16
内 田 克 治	S 47. 10. 1	S 48. 9. 30	寺 部 暁	H 15. 11. 17	H 16. 11. 16
石 川 巖 夫	S 48. 10. 1	S 49. 9. 30	鈴 木 聰 一	H 16. 11. 17	H 17. 11. 16
松野尾 潮 音	S 49. 10. 1	S 50. 9. 30	鈴 木 聰 一	H 17. 11. 17	H 18. 9. 30
内 田 克 治	S 50. 10. 1	S 51. 9. 30	大 原 憲 一	H 18. 10. 5	H 19. 9. 30
石 川 巖 夫	S 51. 10. 1	S 52. 9. 30	寺 部 暁	H 19. 10. 1	H 20. 9. 30
松野尾 潮 音	S 52. 10. 1	S 53. 9. 30	畔 柳 美 奈 子	H 20. 10. 1	H 21. 9. 30
石 川 巖 夫	S 53. 10. 1	S 54. 9. 30	平 野 有 行	H 21. 10. 1	H 22. 9. 30
稲 葉 浅 吉	S 54. 10. 1	S 55. 9. 30	大 原 憲 一	H 22. 10. 1	H 23. 9. 30
岩 瀬 敬 司	S 55. 10. 1	S 56. 9. 30	櫻 井 敬 子	H 23. 10. 3	H 24. 9. 30
稲 葉 浅 吉	S 56. 10. 1	S 57. 9. 30	畔 柳 美 奈 子	H 24. 10. 1	H 25. 9. 30
天 野 一 太	S 57. 10. 1	S 58. 9. 30	土 屋 武 志	H 25. 10. 1	H 26. 9. 30
矢 田 香 子	S 58. 10. 1	S 59. 9. 30	小 出 義 信	H 26. 10. 1	H 27. 9. 30
糟 谷 正 孝	S 59. 10. 1	S 60. 9. 30	福 應 謙 一	H 27. 10. 1	H 28. 3. 31
後 藤 朋 美	S 60. 10. 1	S 61. 9. 30			

※平成 28 年 4 月 1 日から新教育委員会制度への移行により委員長職を廃止

3 歴代教育長

氏名	就任	再任	再任	再任	備考
桑 子 好 次	S 27. 11. 1				S 31. 9. 30 退任
羽 田 洋	S 31. 10. 1	S 35. 10. 1	S 39. 10. 1	S 43. 10. 1	S 47. 9. 30 退任
鈴 村 正 弘	S 47. 10. 1	S 51. 10. 1	S 55. 11. 21		S 55. 9. 30 退任 S 55. 11. 17 教育委員会委員就任 S 57. 3. 31 退任
横 井 滋	S 57. 4. 1	S 59. 11. 17			S 63. 3. 31 退任
伊 豫 田 壽 夫	S 63. 4. 9	S 63. 11. 17	H 4. 11. 17	H 8. 11. 17	S 63. 4. 1 教育委員会委員就任 H 12. 11. 16 退任
藤 井 孝 弘	H 12. 11. 17	H 16. 11. 17			H 12. 11. 17 教育委員会委員就任 H 19. 3. 31 退任
江 村 力	H 19. 4. 2	H 20. 11. 17			H 19. 4. 1 教育委員会委員就任 H 24. 11. 16 退任
高 橋 淳	H 24. 11. 17				H 24. 11. 17 教育委員会委員就任 H 28. 3. 31 退任
	H 28. 4. 1				H 28. 4. 1 新教育委員会制度移行 H 30. 3. 31 退任
安 藤 直 哉	H 30. 4. 1	H 31. 4. 1			

Ⅳ 資 料

第1 教育委員会関係

《 M E M O 》

第2 学校関係

1 市内学校数

区分	国立法人	県立	市立	私立	計
大 学	0	0	0	4	4
短期大学	0	0	0	3	3
高等学校	0	7	0	4	11
中 学 校	1	0	20	1	22
小 学 校	1	0	47	0	48
幼 稚 園	0	0	0	22	22
盲 学 校	0	1	0	0	1
聾 学 校	0	1	0	0	1
特別支援学校	1	2	0	0	3
計	3	11	70	34	115

2 進路別卒業生数の推移(中学校)

区分	総数	高等学校	専修学校 (高等課程)	専修学校 (一般課程)	就職 その他	高等学校 進学率
平成 14 年 3 月卒業	3,733	3,664	2	2	65	98.2%
〃 15 〃	3,893	3,778	1	3	111	97.0%
〃 16 〃	3,699	3,579	30	1	89	96.8%
〃 17 〃	3,542	3,416	3	5	118	96.4%
〃 18 〃	3,590	3,477	18	13	82	96.9%
〃 19 〃	3,586	3,495	0	3	88	97.5%
〃 20 〃	3,632	3,538	2	1	91	97.4%
〃 21 〃	3,722	3,634	1	4	83	97.6%
〃 22 〃	3,672	3,578	0	1	93	97.4%
〃 23 〃	3,614	3,544	2	3	65	98.1%
〃 24 〃	3,652	3,566	0	3	83	97.6%
〃 25 〃	3,639	3,560	0	1	78	97.9%
〃 26 〃	3,766	3,705	0	2	59	98.4%
〃 27 〃	3,680	3,617	1	2	60	98.4%
〃 28 〃	3,753	3,707	2	3	41	98.8%
〃 29 〃	3,675	3,630	1	1	43	98.8%
〃 30 〃	3,698	3,655	3	2	38	98.8%
令和元 〃	3,548	3,500	4	4	40	98.9%
〃 2 〃	3,554	3,512	4	0	38	98.8%

IV 資 料

第 2 学校関係

3 児童・生徒定期健康診断

区 分	性 別	男										
	小・中別	小 学 校							中 学 校			
	年 齢	6	7	8	9	10	11	計	12	13	14	計
受 検 者 数		1,862	1,822	1,890	1,927	1,866	1,879	11,246	1,830	1,742	1,776	5,348
裸 眼 視 力	1.0 未満 0.7 以上	154	148	180	164	148	143	937	164	170	142	476
	0.7 未満 0.3 以上	72	122	188	179	196	199	956	196	192	215	603
	0.3 未 満	9	28	57	61	63	70	288	79	71	98	248
眼	アレルギー性結膜炎	23	33	44	27	47	45	219	43	35	33	111
	結 膜 炎	24	35	31	27	27	23	167	31	23	14	68
	他 の 眼 疾 患	64	56	45	48	53	53	319	21	12	16	49
耳	難 聴 の 疑 い	71	39	34	16	25	10	195	24	16	20	60
	中 耳 炎	9	10	6	2	11	1	39	3	1	0	4
	他 の 耳 疾 患	47	105	27	23	101	17	320	100	23	19	142
鼻・ 咽 喉	副 鼻 腔 炎	11	25	6	8	11	1	62	22	3	5	30
	扁 桃 肥 大	10	15	3	1	4	0	33	2	4	2	8
	鼻炎（アレルギー含）	127	282	110	111	280	114	1,024	271	79	80	430
	他の鼻・咽喉疾患	10	12	4	3	4	6	39	7	3	2	12
歯	う 歯 の な い 者	1,205	1,085	1,037	1,037	1,090	1,275	6,729	1,289	1,234	1,187	3,710
	処 置 完 了 者	283	402	507	534	475	354	2,555	343	332	352	1,027
	未処置歯保有者	422	391	410	421	340	295	2,279	203	145	196	544
	他 の 口 腔 疾 患	32	47	96	76	52	72	375	82	69	65	216
尿	蛋 白 陽 性	1	5	1	6	6	14	33	26	41	58	125
	潜 血 陽 性	1	1	1	0	1	1	5	1	5	2	8
	糖 陽 性	12	26	24	42	57	40	201	84	74	48	206
そ の 他	肥 満 傾 向	1	0	0	0	1	1	3	0	0	0	0
	脊 柱 側 わ ん	3	8	12	18	15	12	68	23	15	22	60
	その他の脊柱異常	11	15	24	20	25	27	122	35	35	51	121
	四 肢 の 異 常	3	0	2	2	2	3	12	1	6	6	13
	アトピー性皮膚炎	9	10	8	22	25	28	102	41	32	60	133
	他 の 皮 膚 疾 患	41	54	52	47	61	39	294	54	48	53	155
	心 臓 疾 患	29	34	40	25	21	23	172	18	17	24	59
	ぜ ん 息	25	20	9	10	10	12	86	17	19	16	52
	腎 臓 疾 患	74	70	66	56	68	49	383	50	35	32	117
	糖 尿 病	2	1	2	8	4	3	20	3	5	1	9
	貧 血	1	0	0	0	1	0	2	0	1	0	1
	他 の 疾 患	1	0	0	1	4	0	6	75	16	0	91

Ⅳ 資 料

第 2 学校関係

(令和元年度)

女											性 別	区 分
小 学 校							中 学 校				小・中別	
6	7	8	9	10	11	計	12	13	14	計	年 齢	
1,810	1,841	1,817	1,763	1,741	1,711	10,683	1,752	1,707	1,723	5,182	受 検 者	数
179	182	190	147	151	114	963	168	146	124	438	1.0 未満 0.7 以上	裸 眼 視 力
91	129	181	224	264	191	1,080	194	176	162	532	0.7 未満 0.3 以上	
7	24	71	77	76	74	329	96	94	51	241	0.3 未 満	
16	19	16	19	37	18	125	25	26	19	70	アレルギー性結膜炎	眼
18	15	20	20	18	19	110	12	20	8	40	結 膜 炎	
38	43	54	50	43	36	264	38	37	33	108	他 の 眼 疾 患	
51	44	23	8	33	11	170	32	11	21	64	難 聴 の 疑 い	耳
7	5	5	4	3	2	26	5	0	1	6	中 耳 炎	
44	143	22	23	85	21	338	74	18	22	114	他 の 耳 疾 患	
4	6	5	3	9	0	27	8	3	3	14	副 鼻 腔 炎	鼻・ 咽 喉
6	11	2	0	0	1	20	3	1	4	8	扁 桃 肥 大	
49	139	51	45	180	55	519	138	57	46	241	鼻炎(アレルギー含)	
4	6	2	3	9	3	27	6	2	1	9	他 の 鼻・咽 喉 疾 患	歯
1,226	1,140	1,028	1,005	1,050	1,243	6,692	1,227	1,117	1,014	3,358	う 歯 の な い 者	
246	335	438	427	410	267	2,123	340	377	441	1,158	処 置 完 了 者	
344	380	363	334	300	207	1,928	169	167	185	521	未処置歯保有者	
35	76	98	59	63	43	374	79	70	65	214	他 の 口 腔 疾 患	尿
6	7	2	8	8	14	45	14	17	18	49	蛋 白 陽 性	
2	0	2	0	2	0	6	1	2	5	8	潜 血 陽 性	
13	23	22	21	27	27	133	55	66	48	169	糖 陽 性	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	肥 満 傾 向	そ の 他
2	8	6	5	10	4	35	9	15	8	32	脊 柱 側 わ ん	
14	17	18	29	31	24	133	25	36	22	83	その他の脊柱異常	
2	1	2	3	0	0	8	0	2	2	4	四 肢 の 異 常	
5	7	4	4	15	15	50	24	26	26	76	アトピー性皮膚炎	
43	53	34	42	37	39	248	34	34	43	111	他 の 皮 膚 疾 患	
35	31	31	23	16	14	150	11	9	13	33	心 臓 疾 患	
18	10	9	14	16	12	79	18	21	16	55	ぜ ん 息	
61	42	29	44	28	37	241	33	32	35	100	腎 臓 疾 患	
2	1	1	0	0	2	6	1	5	3	9	糖 尿 病	
2	0	0	0	1	0	3	0	0	1	1	貧 血	
1	1	2	1	0	3	8	115	30	7	152	他 の 疾 患	

4 学校事故

(日本スポーツ振興センター統計情報) 令和元年度

(1) 場所別事故発生件数

区分	学 校 内									学校外	合計
	校 舎 内					校 舎 外					
	教室	体育館	廊下	昇降口 階段	他	運動場 校庭	体育遊 戯施設	プール	他		
小学校	142	235	47	44	23	409	61	9	8	109	1,087
中学校	23	281	6	18	19	266	4	3	9	139	768
合計	165	516	53	62	42	675	65	12	17	248	1,855

(2) 場合別事故発生件数

区 分	各教科	特別活動	学校行事	課外指導	休憩時間	通学中	その他	合 計
小学校	285	123	33	197	372	77	0	1,087
中学校	218	38	57	384	48	23	0	768
合 計	503	161	90	581	420	100	0	1,855

(3) 月所別事故報告件数

区 分	小 学 校			中 学 校		
	発 生	継 続	計	発 生	継 続	計
4 月	110	62	172	75	90	165
5 月	42	36	78	29	38	67
6 月	115	105	220	58	78	136
7 月	120	45	165	96	81	177
8 月	112	66	178	55	72	127
9 月	23	12	35	43	44	87
10 月	65	69	134	63	90	153
11 月	89	44	133	86	92	178
12 月	102	49	151	62	66	128
1 月	118	61	179	52	47	99
2 月	77	75	152	70	78	148
3 月	114	73	187	79	69	148
計	1,087	697	1,784	768	845	1,613

(4) 傷害別事故発生件数

区 分		挫創	骨折	捻挫	挫傷・打撲	その他	計
小学校	件数	145	318	173	352	99	1,087
	割合	13.34%	29.25%	15.92%	32.38%	9.11%	100.00%
中学校	件数	28	262	157	211	110	768
	割合	3.65%	34.12%	20.44%	27.47%	14.32%	100.00%
合 計	件数	173	580	330	563	209	1,855
	割合	9.32%	31.27%	17.79%	30.35%	11.27%	100.00%

(5) 体育的活動時の種目別事故発生件数

区 分	水 泳	体 操	器 械 体 操	陸 上	ド ッ ジ ボ ー ル	サ ッ カ ー	テ ニ ス	ソ フ ト ボ ー ル	野 球	ハ ン ド ボ ー ル	バ レ ー ボ ー ル	バスケットボール	卓 球	柔 道	剣 道	他	合 計
小学校	10	11	72	43	23	33	1	47	1	0	42	86	1	0	0	73	443
中学校	5	8	41	85	4	56	28	14	32	29	84	133	7	15	18	33	592
合 計	15	19	113	128	27	89	29	61	33	29	126	219	8	15	18	106	1,035

(6) 学校医

区 分	人 員	区 分	人 員	区 分	人 員
内 科 医	50 人	耳 鼻 科 医	15 人	薬 剤 師	51 人
眼 科 医	16 人	歯 科 医	69 人		

5 学校保健

児童・生徒の平均体位

(令和元年度)

区 分	年 齢	性 別	身 長 (cm)			体 重 (kg)		
			岡 崎 市	愛 知 県	全 国	岡 崎 市	愛 知 県	全 国
小 学 校	6	男	115.9	116.2	116.5	20.9	21.2	21.4
		女	115.0	115.4	115.6	20.4	20.8	20.9
	7	男	121.7	122.5	122.6	23.5	24.3	24.2
		女	120.7	121.1	121.4	22.9	23.2	23.5
	8	男	127.1	127.8	128.1	26.3	27.0	27.3
		女	126.4	127.1	127.3	25.7	26.2	26.5
	9	男	132.9	133.1	133.5	30.2	30.2	30.7
		女	132.4	132.9	133.4	29.0	29.7	30.0
	10	男	138.3	138.4	139.0	33.4	33.4	34.4
		女	139.2	140.4	140.2	32.8	34.4	34.2
中 学 校	11	男	144.1	144.9	145.2	36.9	38.4	38.7
		女	145.9	146.4	146.6	37.5	38.2	39.0
	12	男	151.4	152.3	152.8	42.5	43.4	44.2
		女	151.0	151.3	151.3	42.6	43.2	43.8
	13	男	159.0	159.4	160.0	48.0	48.5	49.2
		女	154.4	154.4	154.4	46.5	46.7	47.3
	14	男	164.6	164.8	165.4	52.8	53.3	54.1
		女	156.6	156.4	156.4	49.4	49.6	50.1

6 学校施設

(1) 令和元年度主要工事（実績）

区分	学 校 名	内 容
小 学 校	梅園小学校ほか 46 校	普通教室等空調設備整備
	連尺小学校ほか 7 校	便所簡易改修
	矢作北小学校	普通教室等強化ガラス取替
	三島小学校ほか 2 校	便所改修
	六名小学校ほか 6 校	校舎等外部改修
	矢作北小学校ほか 2 校	非常放送設備・自動火災報知設備改修
	大門小学校	校舎増築
中学校	甲山中学校ほか 19 校	普通教室等空調設備整備
	六ツ美中学校	普通教室等強化ガラス取替

(2) 令和 2 年度主要工事（予定）

区分	学 校 名	内 容
小 学 校	岡崎小学校	校舎増築
	男川小学校ほか 4 校	防犯カメラ設置
	奥殿小学校ほか 8 校	便所簡易改修
	男川小学校ほか 2 校	便所改修
	宮崎小学校	屋内運動場照明設備改修
	細川小学校	給排水・屋内消火設備改修
	羽根小学校ほか 1 校	校舎等外部改修
	井田小学校ほか 4 校	窓ガラス飛散防止フィルム貼
中学校	矢作中学校	便所改修
	北中学校	校舎等外部改修
	矢作北中学校ほか 1 校	窓ガラス飛散防止フィルム貼

IV 資 料

第 2 学校関係

7 市立小学校概要

番号	校 名	創立年月	電話 (FAX)	所 在 地	郵便番号	校 長	児 童 数 (人)	
							通常学級	特別支援学級
1	梅 園	M2. 9	22-3566(3567)	稲熊町四丁目 68 番地 1	444-0071	近 藤 文 彦	771	21
2	根 石	M5. 5	22-3646(3647)	欠町字石ヶ崎 1 番地 2	444-0011	小 野 隆 義	705	20
3	男 川	M6. 4	22-1159(1285)	大平町字中道 17 番地	444-0007	本 間 茂 夫	591	28
4	美 合	M26. 1	51-1020(1019)	岡町字南石原 30 番地	444-0005	大 西 裕 子	295	8
5	緑 丘	S50. 4	51-5693(5506)	美合町字沢渡 12 番地	444-0802	磯 村 彰 久	635	6
6	羽 根	S10. 5	51-1795(1667)	羽根町字池脇 24 番地 2	444-0813	小 田 哲 也	712	15
7	岡 崎	M6. 7	51-1252(1315)	針崎町字フロ 1 番地	444-0827	小 田 昌 男	773	17
8	六 名	S11. 4	51-3536(3537)	六名三丁目 2 番地 1	444-0856	坂 元 干 城	974	16
9	三 島	M6. 3	51-0568(0569)	明大寺町字池上 1 番地	444-0864	小 田 喜 代 美	441	10
10	竜 美 丘	S51. 4	52-1275(1285)	竜美台一丁目 1 番地	444-0873	吉 田 章 二	800	29
11	連 尺	M4. 2	22-6574(6575)	城北町 4 番地	444-0064	酒 井 洋 一	417	11
12	広 幡	M7. 4	21-0610(0717)	広幡町 11 番地 1	444-0066	柴 田 昌 一	594	29
13	井 田	S26. 4	22-2146(2197)	井田町字茨坪 4 番地 3	444-0077	牧 野 守	1145	23
14	愛 宕	S31. 4	22-4419(4090)	伊賀町字愛宕山 1 番地	444-0075	柴 田 知 子	162	14
15	福 岡	M6. 9	51-9040(9082)	福岡町字西市仲 3 番地	444-0825	伊 澤 勉	642	14
16	竜 谷	M25.	53-3865(3129)	竜泉寺町字松本 34 番地 4	444-3524	森 竜 師	148	2
17	藤 川	M5.	48-2029(2334)	藤川町字西町北 44 番地	444-3523	片 桐 徹	295	9
18	山 中	M13. 9	48-2201(2430)	舞木町字天神越 1 番地	444-3511	小 川 真 奈 美	241	12
19	本 宿	M25. 10	48-2504(3154)	本宿町字三本松入 14 番地 1	444-3505	熊 谷 清 一	302	11
20	生 平	M38. 4	47-2547(2172)	生平町字鷺場 25 番地 1	444-3334	長 坂 博 子	54	4
21	秦 梨	M6.	47-2548(2196)	秦梨町世土田 2 番地	444-3343	中 村 公 治	51	2
22	常 磐 南	M6. 4	46-2005(2048)	田口町字岩本 12 番地 4	444-3172	都 筑 祐 一	179	3
23	常 磐 東	M25. 10	46-2108(2049)	米河内町字惣作 32 番地	444-3467	近 藤 善 紀	47	0
24	常 磐	M6. 3	46-2003(4033)	滝町字入ノ谷 3 番地 4	444-3173	近 藤 久 美 子	261	5
25	恵 田	M7. 4	45-2225(2124)	恵田町字三月ヶ入 71 番地 1	444-2107	内 山 彩 由 実	46	1
26	奥 殿	M5. 9	45-2207(2349)	奥殿町字仲西 73 番地 2	444-2108	赤 崎 類 子	94	4
27	細 川	M4.	45-2701(2713)	細川町字石田 45 番地	444-2149	宇 都 木 靖 弘	843	27
28	岩 津	M6. 2	45-2007(2036)	岩津町字申堂 24 番地 2	444-2144	小 島 寛 史	610	22
29	大 樹 寺	M6. 12	22-1419(6366)	鴨田町字広元 31 番地	444-2121	荒 河 昌 吾	600	22
30	大 門	S51. 4	23-8709(8704)	大門四丁目 4 番地 1	444-2135	石 原 真 吾	790	15
31	矢 作 東	T4. 4	31-3233(2610)	矢作町字切戸 28 番地	444-0943	清 松 治 子	655	17
32	矢 作 北	M6. 7	31-4574(4579)	橋目町字西遠山 9 番地 2	444-0908	竹 平 真 仁	752	13
33	矢 作 西	T13. 3	31-3283(8179)	宇頭町字長合 40 番地	444-0905	清 水 良 隆	333	10
34	矢 作 南	M5. 12	31-2723(2863)	大和町字西島 13 番地	444-0931	稲 垣 祐 嗣	803	12
35	六ツ美中部	M41. 3	43-2260(5490)	下青野町字井戸尻 71 番地	444-0244	鈴 木 誠	268	6

Ⅳ 資 料

第 2 学校関係

() は会計年度任用職員数 ○は再任用職員数

校舎面積 (㎡)	屋内運動場 面積 (㎡)	運動場 (㎡)	校地面積 (㎡)	保有教室数		プール (M×コース)		県費負担職員				市費職員		校 名
				普通教室	特別教室	標準	低学年	校長・教員	養護	事務	栄養	事務	校務	
7,038	1,269	11,400	22,930	27	12	25×5	25×3	33.5	1	2	0		①	梅 園
6,100	1,295	12,554	30,202	26	13	25×5	25×2	33.5	1	1	1		1	根 石
4,792	785	10,739	21,426	25	11	25×5	25×2	32.5	1	1	1		1	男 川
4,568	742	8,025	16,076	15	10	25×5	25×2	20.0	1	1	1		(1)	美 合
5,748	790	9,745	26,915	24	13	25×5	25×2	30.5	1	1	0		(1)	緑 丘
5,646	735	16,088	23,719	26	11	25×5	25×2	34.0	1	1	0		1	羽 根
5,553	790	11,626	24,469	28	8	25×5	25×2	35.0	1	2	0		(1)	岡 崎
6,462	1,279	10,083	22,054	31	10	25×5	25×3	38.0	1、①	1、①	0		1	六 名
5,046	742	8,115	29,055	17	11	25×5	25×2	23.0	1	1	0		1	三 島
6,551	790	11,244	29,947	30	11	25×5	25×2	42.0	2	2	0		1①	竜 美 丘
5,275	1,262	16,082	25,980	17	18	25×5	25×2	22.5	1	2	0		1	連 尺
5,745	745	12,024	22,726	24	12	25×5	25×2	31.0	1	1	0		1	広 幡
6,929	1,269	21,389	44,672	36	12	25×7	25×3	44.0	2	2	0		2	井 田
3,998	1,263	11,678	25,904	10	10	25×5	25×2	14.0	1	1	0		1	愛 宕
5,708	832	16,323	31,837	24	10	25×5	25×2	31.5	1	1	1		1	福 岡
3,259	790	12,435	36,952	8	9	25×5	25×2	11.5	1	1	0		1①	竜 谷
4,391	789	5,380	12,312	14	12	25×5	25×2	19.5	1	1	0		1	藤 川
3,741	545	8,631	12,564	12	10	25×5	25×1	17.5	1	①	0		1	山 中
5,664	790	10,820	40,611	13	16	25×5	25×2	21.0	1	1	0		(1)	本 宿
2,303	589	8,003	17,400	8	6	25×3	25×1	11.0	1	1	0		①	生 平
2,009	623	5,201	10,644	8	6	25×3	25×1	11.0	1	1	0		(1)	秦 梨
2,356	626	8,814	22,476	10	5	25×3	25×1	13.0	1	1	0		1	常 磐 南
2,341	634	8,502	26,568	6	6	25×3	25×2	9.0	1	1	0		①	常 磐 東
4,013	790	14,155	33,026	13	9	25×5	25×2	17.5	1	1	0		①	常 磐
2,533	626	10,117	19,498	7	7	25×3	25×1	10.0	1	1	0		1	恵 田
2,546	832	8,484	20,651	8	7	25×5	25×2	12.0	1	1	0		1	奥 殿
6,763	790	10,573	23,100	30	14	25×5	25×2	38.5	1、①	2	0		(1)	細 川
4,738	795	8,351	22,085	23	8	25×5	25×2	29.0	1	1	1		1	岩 津
6,461	1,332	8,120	20,147	25	16	25×5	25×2	32.0	1	1	1		①	大 樹 寺
5,935	790	11,028	23,503	28	14	25×5	25×2	34.5	1	2	0		①	大 門
5,577	748	10,189	18,857	24	14	25×5	25×2	30.0	1	1	0		1	矢 作 東
6,271	865	11,605	22,771	27	15	25×5	25×2	34.0	1	2	0		①	矢 作 北
4,362	790	8,783	19,375	16	9	25×5	25×2	21.0	1	1	1		(1)	矢 作 西
6,160	790	7,950	17,761	28	15	25×5	25×2	34.5	1	2	1		1	矢 作 南
3,743	790	9,749	18,955	13	8	25×5	25×2	18.5	1	1	1		①	六ツ美中部

IV 資 料

第 2 学校関係

番号	校 名	創立年月	電話 (FAX)	所 在 地	郵便番号	校 長	児 童 数 (人)	
							通常学級	特別支援学級
36	六ツ美北部	M41. 4	52-2257 (2268)	土井町字炭焼 2 番地	444-0204	高 橋 誠	698	19
37	六ツ美南部	M41. 3	43-2105 (1370)	中島町字下井ノ上 9 番地 1	444-0226	岩 瀬 竜 弥	690	14
38	城 南	S52. 4	52-2913 (2423)	城南町一丁目 11 番地	444-0835	高 鋤 利 行	453	30
39	上 地	S58. 4	53-0501 (0506)	上地三丁目 31 番地	444-0823	鈴 木 勝 久	735	23
40	小 豆 坂	S59. 4	54-1651 (1652)	戸崎町字藤狭 13 番地 5	444-0841	清 水 範 彦	611	10
41	北 野	S60. 4	31-1112 (1113)	北野町字山下 1 番地 1	444-0951	丹 羽 郁 人	556	9
42	六ツ美西部	H9. 4	71-2971 (2973)	赤浜町字道本 33 番地	444-0241	山 本 則 夫	733	12
43	豊 富	M7. 3	82-3073 (3713)	檜山町字西ノ沢 3 番地	444-3622	倉 地 耕 治	214	3
44	夏 山	M7. 8	82-3015 (3649)	夏山町字細田 7 番地 1	444-3621	細 井 太 郎	19	0
45	宮 崎	M6.	83-2260 (2270)	石原町字古城 9 番地	444-3601	岡 秀 之	22	0
46	形 埜	M6. 9	84-2002 (2003)	桜形町字中嶋 13 番地	444-3435	梅 田 康 典	48	5
47	下 山	M5. 8	84-2204 (2209)	保久町字市場 16 番地	444-3442	手 島 英 樹	21	1
		(47 校)					21829	584

Ⅳ 資 料

第 2 学校関係

() は会計年度任用職員数 ○は再任用職員数

校舎面積 (㎡)	屋内運動場 面積 (㎡)	運動場 (㎡)	校地面積 (㎡)	保有教室数		プール (M×コース)		県費負担職員				市費職員		校 名
				普通教室	特別教室	標準	低学年	校長・教員	養護	事務	栄養	事務	校務	
6,722	748	11,183	22,553	24	15	25×5	25×2	32.5	1	1	0		(1)	六ツ美北部
5,435	790	10,892	19,798	24	9	25×5	25×2	30.0	1	1	0		①	六ツ美南部
6,092	790	12,739	23,136	19	18	25×5	25×2	27.5	1	1	0		(1)	城 南
5,992	832	10,856	24,901	27	10	25×5	25×2	34.5	1	2	0		(1)	上 地
5,644	833	8,492	22,289	21	12	25×5	25×2	29.0	1	1	0		①	小 豆 坂
5,752	834	10,131	19,543	21	11	25×5	25×2	28.0	1	1	0		1	北 野
6,312	1,252	12,504	21,698	25	15	25×5	25×2	34.5	1	1	0		(1)	六ツ美西部
3,372	1,159	10,722	22,311	9	11	25×6	25×2	12.0	1	1	0		(1)	豊 富
1,841	684	4,746	11,096	4	9	25×3	なし	7.0	1	1	0		(1)	夏 山
1,815	986	5,961	12,051	3	9	25×4	25×1	5.0	1	1	0		①	宮 崎
1,820		8,316	17,854	8	7	25×5	25×2	11.0	1	1	0		(1)	形 埜
1,751	1,137	6,466	15,887	4	7	25×4	25×1	7.0	1	1	0		1	下 山
222,873	39,957	487,013	1,070,285	870	511			1,148.0	49.0②	56.0②	9	0	22⑬(14)	計

県費負担職員の短時間勤務再任用者を 0.5 人と計算

8 市立中学校概要

番号	校 名	創立年月	電話 (FAX)	所 在 地	郵便番号	校 長	生 徒 数 (人)	
							通常学級	特別支援学級
1	甲 山	S22. 4	22-2664 (2665)	中町字北野東 20 番地 1	444-0015	柵 木 智 幸	786	17
2	美 川	S22. 4	21-1898 (4688)	丸山町字ハサマ 4 番地 1	444-0006	野 田 豊	542	13
3	南	S22. 4	51-4664 (4665)	戸崎町字野畔 8 番地 1	444-0840	和 田 実	378	3
4	竜 海	S22. 4	51-4538 (4539)	明大寺町字栗林 48 番地 1	444-0864	伊 豫 田 守	955	16
5	葵	S22. 4	21-0171 (0172)	伊賀新町 31 番地 1	444-0078	荻 須 文 裕	713	11
6	城 北	S36. 4	21-8103 (8104)	城北町 3 番地 1	444-0064	中野渡善樹	453	13
7	福 岡	S22. 4	51-9057 (9099)	福岡町字井杭 3 番地	444-0825	山 内 貴 弘	445	10
8	東 海	S22. 4	48-2821 (2822)	山綱町字中柴 51 番地	444-3513	今 枝 武 司	438	3
9	河 合	S22. 4	47-2012 (2023)	茅原沢町字上平 7 番地	444-3335	近 藤 浩 之	59	1
10	常 磐	S22. 4	46-2028 (2054)	滝町字山籠 109 番地	444-3173	石 川 敏 幸	221	5
11	岩 津	S22. 4	45-2022 (2595)	東蔵前二丁目 36 番地	444-2145	溝 口 了 実	366	9
12	矢 作	S22. 4	31-3808 (3809)	暮戸町字蓮代 18 番地	444-0941	永 野 光 雄	680	16
13	六 ツ 美	S22. 4	43-2071 (2398)	下青野町字井戸尻 72 番地	444-0244	中 垣 明 道	543	12
14	矢 作 北	S56. 4	31-3611 (3612)	東大友町字筆屋 43 番地 1	444-0903	大 西 和 夫	842	16
15	新 香 山	S59. 4	45-2026 (7803)	桑原町字大沢 20 番地 86	444-2141	名 倉 嘉 章	464	9
16	竜 南	S61. 4	54-4400 (4401)	緑丘二丁目 17 番地	444-0806	平 任 代	492	13
17	北	S63. 4	22-8740 (8739)	上里一丁目 10 番地	444-2136	柴 田 和 美	636	10
18	六 ツ 美 北	H4. 4	54-2431 (2432)	井内町字六反 2 番地	444-0203	天 野 孝 志	759	15
19	額 田	S47. 4	82-3160 (3283)	檜山町字原新田 88 番地	444-3622	北 村 文 啓	193	3
20	翔 南	H25. 4	71-1122 (1188)	針崎町字春咲 1 番地 2	444-0827	児 玉 洋 行	597	14
		(20 校)					10562	209

Ⅳ 資 料

第 2 学校関係

() は会計年度任用職員数 ○は再任用職員数

校舎面積 (㎡)	屋内運動場 面積 (㎡)	運動場 (㎡)	校地面積 (㎡)	保有教室数		プール (M×コース)	県費負担職員				市費職員			校 名
				普通教室	特別教室		校長・教員	養護	事務	栄養	事務	校務	寮監等	
7,544	2,264	15,103	37,634	26	19	25×7	44.5	1①	2	0		2		甲 山
6,740	2,416	13,107	25,885	19	22	25×6	32.0	1	1	0	(1)	1		美 川
8,009	2,133	13,600	26,523	14	26	25×7	26.5	1	1	0		1		南
8,856	2,937	17,968	44,794	31	22	25×6	56.0	2	2	0		1		竜 海
6,678	2,296	23,033	52,852	23	15	50×8	40.0	1	2	0		1		葵
6,423	2,595	15,799	26,913	15	21	25×7	26.5	1	1	0	(1)	1		城 北
6,325	2,585	19,043	32,136	15	14	25×7	26.5	1	1	0		1		福 岡
7,027	2,739	14,505	29,562	15	26	25×7	28.0	1	1	1	(1)	1		東 海
2,364	728	8,322	15,937	4	8	25×4	10.0	1	1	0		1		河 合
4,421	2,631	9,601	17,450	10	10	25×5	18.0	1	1	0		1		常 磐
5,188	2,585	18,740	30,117	13	18	25×7	24.5	①	1	1		1		岩 津
7,435	2,465	20,831	34,766	24	18	25×7	42.0	1	2	1		1		矢 作
7,183	1,651	15,770	28,839	18	18	25×7	30.0	1	1	0	(1)	①		六 ツ 美
7,579	1,516	14,677	28,051	28	21	25×7	48.0	2	2	0		①		矢 作 北
6,309	2,204	18,727	35,649	16	20	25×7	26.5	1	1	0	(1)	1		新 香 山
6,735	2,250	16,779	29,001	19	23	25×7	32.0	1	1	0	(1)	①		竜 南
7,408	2,258	16,273	30,507	21	20	25×7	37.0	1	1	0	(1)	①		北
8,471	2,284	18,096	30,242	25	19	25×7	44.0	1	2	0		①		六 ツ 美 北
5,769	3,795	20,479	53,031	8	25	25×7	19.0	1	1	0		1	1 ①(6)	額 田
8,028	2,418	17,026	31,584	21	19	25×7	36.0	1	1	0	(1)	1		翔 南
134,492	46,750	327,479	641,473	365	384		647.0	21.0②	26.0	3	(8)	17⑤	1 ①(6)	計

県費負担職員の短時間勤務再任用者を 0.5 人と計算

Ⅳ 資 料

第 2 学校関係

9 児童生徒数一覽

区分	番号	学 校 名	1年						2年						3年					
			男	特	女	特	計	級	男	特	女	特	計	級	男	特	女	特	計	級
小 学 校	1	梅 園	59	2	63		124	4	67	1	63		131	4	75	3	74		152	4
	2	根 石	49	2	66	3	120	4	58	1	54	1	114	4	48	5	53		106	3
	3	男 川	39	3	49	2	93	3	56	3	38	1	98	3	55	2	49	1	107	3
	4	美 合	22	2	23	1	48	2	31		19	1	51	2	27	1	25		53	2
	5	緑 丘	55		51		106	4	52	1	49		102	3	50	1	57		108	3
	6	羽 根	59	1	50	1	111	4	71	1	62	1	135	4	51	2	54	2	109	3
	7	岡 崎	82	5	72		159	5	84	4	68	1	157	5	56	2	53		111	3
	8	六 名	81	1	84		166	5	89	1	92	1	183	6	73	1	85	2	161	4
	9	三 島	41	1	42		84	3	41		53		94	3	34	1	31		66	2
	10	童 美 丘	57	1	65	1	124	4	58	7	51	3	119	4	64	4	72	2	142	4
	11	連 尺	33		33	1	67	2	32		23	2	57	2	38	3	43		84	3
	12	広 幡	42	4	46	1	93	3	44	2	60	5	111	3	47	3	45	1	96	3
	13	井 田	104	1	100	1	206	6	91	2	101	1	195	6	101	5	82		188	5
	14	愛 宕	14		9		23	1	6	2	11	2	21	1	21	1	14	1	37	1
	15	福 岡	36		60	2	98	3	55	2	60	2	119	4	68	1	51	1	121	3
	16	童 谷	18		10		28	1	10		10		20	1	14	1	11		26	1
	17	藤 川	33	1	23		57	2	27		18		45	2	33		24	1	58	2
	18	山 中	23		14	1	38	2	19	2	15		36	1	27	1	24		52	2
	19	本 宿	23	1	21		45	2	34		21		55	2	22	1	31	1	55	2
	20	生 平	5		1		6	1	4	1	6	1	12	1	4		3		7	1
	21	泰 梨	5		7		12	1	2		2		4	1	6	1	4		11	1
	22	常 盤 南	14	1	12		27	1	21		19		40	2	17		15	1	33	1
	23	常 盤 東	4		1		5	1	6		4		10	1	4		3		7	1
	24	常 盤 西	15	1	18		34	1	28		14		42	2	23		16		39	1
	25	恵 田	5		3		8	1	6		3		9	1	3		3		6	1
	26	奥 殿	5		8		13	1	7		9		16	1	8	2	6		16	1
	27	細 川	64	3	63	1	131	4	72	4	62	2	140	4	57	5	92	1	155	4
	28	岩 津	45	3	45		93	3	42	1	58		101	3	48	3	47		98	3
	29	大 樹 寺	66	3	42		111	4	45	2	43		90	3	44	6	44	1	95	3
	30	大 門	65		77		142	5	67	1	55		123	4	61	2	74	3	140	4
	31	矢 作 東	56	2	45	2	105	3	57	2	62		121	4	54	4	55	1	114	3
	32	矢 作 北	67	1	68	1	137	4	69	2	56		127	4	51	2	69	1	123	3
	33	矢 作 西	25	2	27	1	55	2	22	2	28		52	2	28	1	28		57	2
	34	矢 作 南	62	2	65	1	130	4	54	1	74	1	130	4	70	2	80		152	4
	35	六ツ美中部	27		25		52	2	17	1	17		35	1	16		25	1	42	2
	36	六ツ美北部	63	2	57		122	4	75	4	58		137	4	58	3	44		105	3
	37	六ツ美南部	58	1	53		112	4	56	2	46	1	105	3	52	2	65	1	120	3
	38	城 南	37	2	30	1	70	2	43	6	48		97	3	31	4	41	2	78	2
	39	上 地	58	3	63	1	125	4	62	2	59	1	124	4	63		61		124	4
	40	小 豆 坂	46	2	55	1	104	3	43		53		96	3	63	3	50	1	117	3
	41	北 野	43	3	35		81	3	44	1	50		95	3	42	1	47		90	3
	42	六ツ美西部	57		42		99	3	68		68	2	138	4	69	2	65	1	137	4
	43	豊 富	19		11		30	1	22		19		41	2	23		10		33	1
	44	夏 山	3		3		6	1	2		1		3	1						
	45	宮 崎			2		2	1	1				1		2		2		4	1
	46	形 埜	3	2	3		8	1	2		5		7	1	3	1	4		8	1
	47	下 山	3				3	1	1	1	2		4		2		1		3	1
		計	1,790	58	1,742	23	3,613	126	1,863	62	1,789	29	3,743	126	1,806	82	1,832	26	3,746	114
中 学 校	1	甲 山	136	7	138	1	282	8	134	4	111	1	250	7	153	3	114	1	271	7
	2	美 川	82	3	85	1	171	5	99	3	105	1	208	6	78	4	93	1	176	5
	3	南	58		65		123	4	65	1	67	1	134	4	54		69	1	124	4
	4	童 海	180	4	143	2	329	10	153	1	158	2	314	8	163	6	158	1	328	9
	5	葵	114	3	109	1	227	7	128	3	119	1	251	7	123	2	120	1	246	7
	6	城 北	76	2	63	1	142	4	86	4	72	3	165	4	88	2	68	1	159	4
	7	福 岡	77	1	72	2	152	5	78	4	75	1	158	4	67	2	76		145	4
	8	東 海	70	2	62	1	135	4	89		72		161	5	67		78		145	4
	9	河 合	12		8	1	21	1	15		5		20	1	10		9		19	1
	10	常 盤	50	1	30	1	82	3	42	1	27		70	2	47	2	25		74	2
	11	岩 津	69	4	61		134	4	65	2	61		128	4	48	2	62	1	113	3
	12	矢 作	137	5	110	1	253	8	104	3	111	2	220	6	111	3	107	2	223	6
	13	六 ツ 美	84	4	87		175	5	101	1	92	2	196	5	93	5	86		184	5
	14	矢 作 北	135	2	142		279	8	150	7	146	4	307	8	133	2	136	1	272	7
	15	新 香 山	84	5	83		172	5	80	1	75		156	4	70	2	72	1	145	4
	16	童 南	89	2	63		154	5	83	7	88		178	5	81	2	88	2	173	5
	17	北	112	5	102	1	220	7	103	1	105		209	6	107	2	107	1	217	6
	18	六 ツ 美 北	131	7	127	2	267	8	120	2	131	1	254	7	121		129	3	253	7
	19	額 田	32	1	26		59	2	34	1	29		64	2	32		40	1	73	2
	20	翔 南	111	5	108	4	228	7	103	3	104	1	211	6	95	1	76		172	5
		計	1,839	63	1,684	19	3,605	110	1,832	49	1,753	20	3,654	101	1,741	40	1,713	18	3,512	97
		小・中 計																		

Ⅳ 資 料

第 2 学校関係

(令和2年度5月1日現在)

4年						5年						6年						特別支援		合計			
男	特	女	特	計	級	男	特	女	特	計	級	男	特	女	特	計	級	(計)	級	男	女	計	級
53	2	65	1	121	3	59	8	69	1	137	4	68	1	56	2	127	4	21	4	398	394	792	27
56	6	60		122	3	60	1	53		114	3	75		73	1	149	4	20	5	361	364	725	26
52	5	52		109	3	59	3	37	2	101	3	49	2	56	4	111	3	28	7	328	291	619	25
18	1	24		43	2	31	1	29		61	2	25	1	21		47	2	8	3	160	143	303	15
62	3	48		113	3	61		42		103	3	58		50	1	109	3	6	5	343	298	641	24
67	1	71		139	4	62	2	54	2	120	3	58	1	53	1	113	3	15	5	376	351	727	26
71	2	57	1	131	4	67		68		135	4	53	2	42		97	3	17	4	428	362	790	28
84	1	81		166	5	78	3	78	1	160	4	72	3	77	2	154	4	16	3	487	503	990	31
37	2	45		84	3	33	2	33		68	2	24	3	27	1	55	2	10	2	219	232	451	17
71	3	81	1	156	4	72	5	68		145	4	71	2	70		143	4	29	6	415	414	829	30
41	4	30		75	2	32	1	38		71	2	37		37		74	2	11	4	221	207	428	17
51	3	63	4	121	3	46	1	46	1	94	3	56	2	48	2	108	3	29	6	301	322	623	24
101	1	86	1	189	5	105	2	85	3	195	5	106	3	83	3	195	5	23	4	622	546	1,168	36
17	1	15	1	34	1	13	3	13	1	30	1	13	1	16	1	31	1	14	4	92	84	176	10
50		49	1	100	3	58	3	49		110	3	60	2	46		108	3	14	5	335	321	656	24
11		15		26	1	10		5		15	1	17	1	17		35	1	2	2	82	68	150	8
17	2	19	1	39	1	28	1	23	1	53	2	25	1	25	1	52	2	9	3	168	136	304	14
24	1	26		51	2	20	3	17		40	1	16	4	16		36	1	12	3	140	113	253	12
26	3	13	1	43	1	33	1	23	1	58	2	34	2	21		57	2	11	2	180	133	313	13
4	1	5		10	1	5	1	7		13	1	6		4		10	1	4	2	31	27	58	8
6		5	1	12	1	5		4		9	1	1		4		5	1	2	2	26	27	53	8
15	1	12		28	1	11		18		29	1	13		12		25	1	3	3	93	89	182	10
5		5		10	1	5		3		8	1	5		2		7	1			29	18	47	6
29	1	12		42	2	21	1	33		55	2	32	1	20	1	54	2	5	3	152	114	266	13
4				4	1	4		5		9	1	5	1	5		11	1	1	1	28	19	47	7
5	1	10		16	1	9		11		20	1	11		5	1	17	1	4	2	48	50	98	8
77	2	68	1	148	4	58	5	90		153	4	74	2	66	1	143	4	27	6	423	447	870	30
61	6	54	1	122	3	65	2	42	2	111	3	54	3	49	1	107	3	22	5	333	299	632	23
52	1	51	1	105	3	49	3	48		100	3	50	2	66	3	121	3	22	6	323	299	622	25
63	4	67	2	136	4	81		60	2	143	4	62	1	58		121	3	15	4	407	398	805	28
62	1	50	2	115	3	64	2	62		128	4	45		43	1	89	3	17	4	349	323	672	24
70	2	51		123	4	74	1	52		127	4	55	2	70	1	128	4	13	4	396	369	765	27
33		32		65	2	31	3	27		61	2	33		19	1	53	2	10	4	180	163	343	16
54	1	73		128	4	67	3	75		145	4	62	1	67		130	4	12	4	379	436	815	28
33	2	24		59	2	15	1	22		38	1	20	1	27		48	2	6	3	133	141	274	13
57		59		116	3	57	2	56	1	116	3	68	6	46	1	121	3	19	4	395	322	717	24
69	1	52	1	123	4	68	1	48	2	119	3	57	2	66		125	4	14	3	369	335	704	24
45	1	43	1	90	3	34	6	35		75	2	26	5	40	2	73	2	30	5	240	243	483	19
70	5	63	1	139	4	64	4	47		115	3	62	3	63	3	131	4	23	4	396	362	758	27
51		48		99	3	46	1	50		97	3	62	2	44		108	3	10	3	319	302	621	21
37	2	48	1	88	3	56		61		117	3	48		45	1	94	3	9	3	277	288	565	21
53	2	62		117	3	70	1	56		127	4	59	4	64		127	4	12	3	385	360	745	25
21	2	18		41	1	15		20		35	1	18		18	1	37	1	3	2	120	97	217	9
3		2		5	1	3		1		4	1			1		1				11	8	19	4
1				1		4		2		6	1	5		3		8				13	9	22	3
4	1	6	1	12	1	6		6		12	1	4		2		6	1	5	2	26	27	53	8
1		3		4		3		3		6	1	2				2		1	1	13	9	22	4
1,894	78	1,823	25	3,820	116	1,917	77	1,774	20	3,788	115	1,856	67	1,743	37	3,703	113	584	160	11,550	10,863	22,413	870
																		17	4	437	366	803	26
																		13	3	269	286	555	19
																		3	2	178	203	381	14
																		16	4	507	464	971	31
																		11	2	373	351	724	23
																		13	3	258	208	466	15
																		10	2	229	226	455	15
																		3	2	228	213	441	15
																		1	1	37	23	60	4
																		5	3	143	83	226	10
																		9	2	190	185	375	13
																		16	4	363	333	696	24
																		12	3	288	267	555	18
																		16	5	429	429	858	28
																		9	3	242	231	473	16
																		13	4	264	241	505	19
																		10	2	330	316	646	21
																		15	3	381	393	774	25
																		3	2	100	96	196	8
																		14	3	318	293	611	21
																		209	57	5,564	5,207	10,771	365
																		793	217	17,114	16,070	33,184	1,235

10 市立小中学校以外の学校等(各種学校を除く)

(1) 研究機関

設置区分	名 称	所 在 地	電 話
国 立	自然科学研究機構 (分子科学研究所・基礎生物学研究所・生理学研究所)	明大寺町字西郷中 38 番地	55-7000

(2) 小・中・養護・盲・聾学校

設置区分	名 称	所 在 地	電 話
国 立	愛知教育大学附属岡崎小学校	六供町字八貫 15 番地	21-2237
〃	愛知教育大学附属岡崎中学校	明大寺町字栗林 1 番地	51-3637
〃	愛知教育大学附属特別支援学校	六供町字八貫 15 番地	21-7300
県 立	岡 崎 盲 学 校	竜美西一丁目 11 番地 5	51-1270
〃	岡 崎 聾 学 校	西阿知和町字御用田 1 番地 23	45-2830
〃	岡 崎 特 別 支 援 学 校	本宿町字古新田 78 番地	48-2601
〃	み あ い 特 別 支 援 学 校	美合町字並松 1 番地 51	57-0013
私 立	愛知産業大学三河中学校	岡町字原山 12 番地 10	48-4881

(3) 高等学校

設置区分	名 称	所 在 地	電 話
県 立	岡 崎 高 等 学 校	明大寺町字伝馬 1 番地	51-0202
〃	岡 崎 北 高 等 学 校	石神町 17 番地 1	22-2536
〃	岡 崎 東 高 等 学 校	竜泉寺町字後山 27 番地	52-8911
〃	岡 崎 西 高 等 学 校	日名南町 7 番地	25-0751
〃	岩 津 高 等 学 校	東蔵前町字馬場 5 番地	45-2005
〃	岡 崎 工 業 高 等 学 校	羽根町字陣場 47 番地	51-1646
〃	岡 崎 商 業 高 等 学 校	栄町三丁目 76 番地	21-3599
私 立	岡 崎 学 園 高 等 学 校	稲熊町字三丁目 110 番地	22-0274
〃	光ヶ丘女子高等学校	大西町字奥長入 52 番地	51-5651
〃	岡 崎 城 西 高 等 学 校	中園町字川成 98 番地	31-4165
〃	愛知産業大学三河高等学校	岡町字原山 12 番地 10	48-5211

(4) 大学・短期大学

設置区分	名 称	所 在 地	電 話
私 立	愛 知 学 泉 大 学	舳越町字上川成 28 番地	34-1212
〃	愛 知 産 業 大 学	岡町字原山 12 番地 5	48-4511
〃	人 間 環 境 大 学	本宿町字上三本松 6 番地 2	48-7811
〃	岡 崎 女 子 大 学	中町一丁目 8 番地 4	22-1295
〃	愛 知 学 泉 短 期 大 学	舳越町字上川成 28 番地	34-1212
〃	岡 崎 女 子 短 期 大 学	中町一丁目 8 番地 4	22-1295
〃	愛 知 産 業 大 学 短 期 大 学	岡町字原山 12 番地 5	48-4800

(5) 認定こども園・幼稚園

設置区分	園 名	所 在 地	電話番号
市立	梅 園 こ ど も 園	梅園町字 2 丁目 6 番地 1	22-0469
〃	広 幡 こ ど も 園	広幡町 11 番地 4	21-3723
〃	矢 作 こ ど も 園	矢作町字西河原 49 番地	31-3536
私立	愛 隣 幼 稚 園	六供町字西茶臼 15 番地	21-2538
〃	嫩 幼 稚 園	魚町一丁目 8 番地	21-0708
〃	第 一 早 蕨 幼 稚 園	欠町字狐ヶ入 21 番地	22-1678
〃	第 二 早 蕨 幼 稚 園	洞町字八王子 10 番地 1	22-1923
〃	め ぐ み 幼 稚 園	羽根町字池下 57 番地 1	51-2322
〃	岡崎聖園マリア幼稚園	明大寺町字向山 2 番地 120	51-4046
〃	聖 カ タ リ ナ 幼 稚 園	大西町字奥長入 52 番地	51-7127
〃	竹 の 子 幼 稚 園	蓑川町字東屋敷 16 番地	52-2554
〃	レ オ ナ 第 一 幼 稚 園	真伝町字鐘鑄 1 番地 5	24-4859
〃	レ オ ナ 第 二 幼 稚 園	西阿知和町字御用田 208 番地 5	45-2729
〃	あ さ ひ こ 幼 稚 園	桑原町字大沢 29 番地 7	45-5300
〃	本 宿 幼 稚 園	本宿町字下トコフサ 1 番地 9	48-6973
〃	か お る 幼 稚 園	滝町字芳殿 80 番地	46-3251
〃	橋 目 幼 稚 園	橋目町字毘沙門 11 番地	32-2088
〃	た つ み 幼 稚 園	緑丘一丁目 2 番地 3	53-0250
〃	み や こ 幼 稚 園	福岡町字北西仲 9 番地 4	53-0161
〃	ま こ と 幼 稚 園	大門四丁目 5 番地 16	24-7988
〃	長 瀬 台 幼 稚 園	橋目町字割塚 3 番地 3	32-6721
〃	み や こ 第 二 幼 稚 園	宮地町字柳畑 58 番地 3	53-0039
〃	矢 作 白 鳥 幼 稚 園	東本郷町字川原田 39 番地	32-6810
〃	やはぎみやこ幼稚園	富永町字平田 10 番地 1	32-8100
〃	むつみみやこ幼稚園	野畑町字花ノ木原 50	72-4839

※ 市立幼稚園は、平成 29 年 4 月から幼保連携型認定こども園へ移行

第3 体育施設

1 市内体育施設

(令和元年度)

施設名	所在地	開設年月日	内 容
岡崎中央総合公園 総合体育館	高隆寺町峠 1	H3. 12. 15	体育館 8,540 m² 武道館 6,380 m² 錬成道場 4,210 m² エントランス 3,850 m² エントランス棟 事務室 会議室 応接室 喫茶室 ロビー ホール 観客用エントランスホール 体育館棟 競技場 2,646 m² (63m×42m) 移動 ステージ (2.4m×1.2m) 49 セット 観客席 固定 2,620 席 移動収納 2,300 席 ◎ バレーボール 4 面 バスケットボール 3 面 卓球 50 台 バドミントン 12 面 武道館棟 競技場 1,722 m² (42m×41m) ステージ (36m×8m) 観客席 固定 1,550 席 移動収納 620 席 ◎ 剣道 4 面 柔道 4 面 バレーボール 2 面 バスケットボール 2 面 錬成道場棟 第1錬成道場 客席 180 席 ◎ 剣道 540 m² (18m×30m) 2 面 第2錬成道場 客席 180 席 ◎ 柔道 540 m² (18m×30m) 2 面 トレーニングルーム ◎ トレーニング器具 23 種 42 台 ランニングコース 約 120m
岡崎市体育館	六名本町 7	S51. 7. 1	敷地 13,852 m² 延床面積 13,256 m² 競技場 2,524 m² 剣道場 182 m² 柔道場 182 m² トレーニング室 187 m² 会議室 食堂 観 客席 2,544 席 駐車場 300 台 ◎ バレーボール 4 面 バスケットボール 3 面 ハンドボール 1 面 テニス 3 面 卓球 30 台 バドミントン 12 面 体操競技 1 式
岡崎市矢作体育館	宇頭町小藪 49	S56. 4. 1	延床面積 948.80 m² 競技場 722 m² ◎ バレーボール 1 面 (練習 2 面可能) バスケットボール 1 面 バドミントン 3 面 テニス 1 面 卓球 10 台
岡崎市井田体育館	伊賀新町 10-3	H21. 4. 1	延床面積 516.6 m² 競技場 400 m² ◎ バレーボール 1 面 バドミントン 2 面 卓球 8 台
岡崎市六ツ美体育館	下青野町本郷 99-1	S60. 4. 29	延床面積 1,269.96 m² 体育室 945 m² 男・女更衣室各 16.96 m² 談話室 27.79 m² 器具庫 83.60 m² ◎ バレーボール 2 面 バスケットボール 1 面 テニス 1 面 バドミントン 6 面 卓球 10 台
花園体育センター	桑原町大沢 20- 90	S62. 8. 1	(屋内運動場) 延床面積 1,188 m² 体育室 864 m² ミーティング室 40 m² 男・女更衣室各 12.06 m² ベビーホール 13.95 m² 器具庫 108 m² 事務室 13.95 m² ロビー ◎ バレーボール 2 面 バドミントン 3 面 バスケットボール 1 面 卓球 16 台 (屋外運動場) 大広場 9,032 m² 照明設備 ◎ 軟式野球 1 面 (兼ソフトボール 1 面) 中広場 2,672 m² ◎ テニスコート(クレーコート) 2 面

IV 資 料

第 3 体育施設

施 設 名	所 在 地	開設年月日	内 容
龍 北 総 合 運 動 場 サッカー・ラグビー場	真伝町亀山12-2	R1.12.1	◎サッカー1面 少年サッカー2面 ラグビー1面 人工芝
岡崎中央総合公園 運 動 広 場	高隆寺町峠1	H7.4.1	敷地面積 17,900 m ² グラウンド面積 9,726 m ² ◎ソフトボール2面 サッカー、ラグビー1面 陸上競技場 200mトラック 照明設備 メタルハイドランプ64灯 平均照度 213Lx
岡崎中央総合公園 多 目 的 広 場	高隆寺町峠1	H10.11.1	敷地面積 26,000 m ² ◎サッカー1面、ラグビー1面 移動式バックネット2組
岡崎中央総合公園 球 技 場	高隆寺町峠1	H17.4.29	グラウンド面積 16,000 m ² 本部管理棟 147 m ² (本部室・更衣室・便所等) スタンド (1,500人収容) 土盛、芝 ◎軟式野球1面 ソフトボール2面 ゲートボール16面程度
南 公 園 運 動 場	若松町萱林1-1	H6.4.1 (照明 S56.4)	11,000 m ² ◎軟式野球1面 (兼ソフトボール1面) 照明設備 1KW 水銀灯 72灯 940W ナトリウム灯 24灯
境 公 園 運 動 場	大門一丁目1	S48.2.1 (照 明 S54.9.15)	9,500 m ² ◎軟式野球2面 (兼ソフトボール2面) サッカー1面 照明設備 1KW 水銀灯 94灯 940W ナトリウム灯 36灯
明神橋公園運動場	上六名一丁目14	S55.4.1 (照 明 S55.4.17)	8,000 m ² ◎軟式野球1面 (兼ソフトボール1面) 照明設備 1KW 水銀灯 60灯
日 名 公 園 運 動 場	日名南町13	S42.9.1 (照明 S60.4.1)	7,000 m ² ◎軟式野球1面 (兼ソフトボール1面) 照明設備 1KW 水銀灯 56灯 600W ナトリウム灯 32灯
六 名 公 園 運 動 場	六名本町8	S50.9.1 (照明 S55.4.3)	13,400 m ² ◎ソフトボール2面 (兼陸上競技 200mトラック) サッカー1面 テニス練習場 3～5人用 (壁打ち) 照明設備 1KW 水銀灯 56灯 (ソフトボール1面分)
梅園公園運動場	稲熊町六丁目135-1	H4.3.25	5,000 m ² ◎ソフトボール1面
美合公園運動場	美合町地蔵野1-4	S42.4.1	5,000 m ² ◎ソフトボール1面
みどり公園運動場	緑丘二丁目18	S59.4.1	6,084 m ² ◎ソフトボール1面
矢作公園運動場	中園町大縄1	H4.3.25	12,600 m ² ◎ソフトボール2面
井田公園運動場	井田新町10	S46.4.1	7,000 m ² ◎軟式野球1面 (兼ソフトボール1面)
三百田公園運動場	大樹寺三丁目21	S51.4.1	8,000 m ² ◎軟式野球1面 (兼ソフトボール1面)
堤下公園運動場	上里一丁目24	S54.6.1	8,500 m ² ◎軟式野球1面 (兼ソフトボール1面)
東 部 運 動 場	桑谷町平田ヶ入25-3	S58.4.4	14,649 m ² ◎軟式野球1面 (兼ソフトボール1面) 駐車場 40台
美 矢 井 橋 河 川 緑 地 運 動 場	高橋町地内矢作川河川敷	S56.4.1 (S63.7.1)	23,363 m ² ◎ソフトボール4面 (A、B、C、D面)
	上青野町地内矢作川河川敷	S59.4.8	8,840 m ² ◎サッカー1面
	中之郷町地内矢作川河川敷	S54.6.10	8,272 m ² ◎ソフトボール1面 (大聖寺)
渡橋河川緑地運動場	渡町地内矢作川河川敷	S55.11.1	7,759 m ² ◎ソフトボール2面 (A、B面) ゲートボール場6面
	天白町地内矢作川河川敷	H8.4.1	8,500 m ² ◎サッカー1面
日 名 橋 河 川 緑 地 運 動 場	舳越町地内矢作川河川敷	S57.10.1	5,860 m ² ◎子どもソフトボール1面 少年サッカー1面
額 田 運 動 場	南大須町トドメキ5	S63.4.1 (照明 H4.8.27)	14,114 m ² ◎軟式野球1面 (兼ソフトボール1面) 照明設備 1KW 水銀灯 108灯

Ⅳ 資 料 第 3 体育施設

施設名	所在地	開設年月日	内 容
龍北総合運動場 テニスコート	真伝町亀山12-2	R1.12.1	◎テニスコート8面 人工芝（砂入り ナイター施設あり）
岡崎中央総合公園 庭 球 場	高隆寺町峠1	H5.5.22	敷地面積 18,230 m ² クラブハウス センターコート 砂入人工芝 観客席 1,200人 ◎ 全天候 1面 一般コート 砂入人工芝 観客席 2,350人◎ 全天候 16面 練習コート 砂入人工芝 ◎ 全天候 2面 照明灯 53基
南公園庭球場	若松町萱林1-1	S58.6.3	3,040 m ² ◎全天候型（ハードコート）4面
梅園公園庭球場	稲熊町六丁目135-1	1コートH2.4.1 2コートH3.4.1	1,680 m ² ◎全天候型（砂入人工芝）2面
緑丘テニスコート	緑丘一丁目2-9	S55.4.1	2,754 m ² ◎クレーコート3面
乙川テニスコート	板屋町290-1	H2.5.1	5,440 m ² ◎全天候型（ハードコート）4面 ローラースケート場900m ²
牧平公園庭球場	牧平町岩田3-35	S59.2.10	722 m ² ◎クレーコート1面 練習用壁打ちコート1面
中伊西 テニスコート	中伊西町坂口3-1	H10.2.13	1,994.40 m ² ◎全天候型（砂入人工芝）1面 練習用壁打ちコート 1面 照明設備 1KWハロゲン灯10灯
岩津運動広場	岩津町東山18-1	S56.11.1	1,800 m ² ◎子どもソフトボール1面
大幡運動広場	大幡町一仏33-3	S59.4.1	7,951 m ² ◎ソフトボール1面
天神橋運動広場	岩津町地内矢作川河川敷	S59.7.29	10,780 m ² ◎ソフトボール1面
舞木運動広場	舞木町仏石10-1	S60.5.1	11,693 m ² ◎ソフトボール1面
奥殿運動広場	奥殿町仲西68-2	S61.4.27	8,252 m ² ◎ソフトボール1面
美合運動広場	岡町原山2	S61.10.26	12,820 m ² ◎ソフトボール1面
藤川運動広場	藤川町西大蓮舩1-2	H1.4.16	10,700 m ² ◎ソフトボール1面
六南あおみ野 運動広場	定国町郷外41-1	H13.4.1	13,395 m ² ◎ソフトボール1面
常磐南運動広場	田口町字福田60番地1	H25.4.1	7,000 m ² ◎ソフトボール1面
岡崎中央総合公園 野 球 場	高隆寺町峠1	H3.5.18	グラウンド面積 14,536 m ² 収容人員 20,000人（内野 8,000人 外野 12,000人） スコアボード（3色LED表示） 照明灯基数 6基 平均照度 バッテリー間 2,000Lx 内野 1,500Lx 外野 750Lx
岡崎中央総合公園 弓 道 場	高隆寺町峠1	H6.4.16	敷地面積 9,800 m ² 鉄骨造平家建 延床面積 1,525.38 m ² 射場 近的（距離28m）12人立 遠的（距離60m）6人立 主要室面積 近的射場 250.00 m ² 遠的射場 130.00 m ² 巻わら室 84.00 m ² 研修室 80.00 m ² 控室、更衣室、便所、倉庫等 981.38 m ²
岡崎中央総合公園 相 撲 場	高隆寺町峠1	H6.4.16	鉄骨造平家建 延床面積 121.00 m ² 付属設備 更衣室 便所 練習土俵 放送設備
龍北総合運動場 アーチェリー場	真伝町亀山12-2	R1.6.1	シューティングライン 30m 50m 70m（20の設置可能）
岡崎中央総合公園 アーチェリー場	高隆寺町峠1	H8.5.1	敷地面積 1,422 m ² 鉄骨造一部2階建 延床面積 262.92 m ² 競技場 30m 標的数12個 50m 標的数6個（弓道遠的の共用） 主要室面積 クラブハウス 106.01 m ² 射場 112.80 m ² 的場 42.30 m ²
藤川射撃場	藤川町堤ヶ入1-35	S35	4,500 m ² クレー射台15台 休憩室
羽根乗馬場	羽根町小豆坂107	S29	4,158 m ²
カヌー練習場	桑原町嶋崎5-1	S45.12.3	艇庫247 m ² カヌーカヤック（9艇）カヌーポロカヤック（5艇） カヌーカナディアン（5艇）（桑原町地内 巴川 水路巾40m 長さ1km）
グライダー練習場	八帖南町地内矢作川河川敷	S48.4.1	初級機1機 中級機1機 上級機1機 ウィンチ車2台 トレーラー3台
東公園 オリエンテーリング パーマネントコース	欠町東公園周辺	S48.11.4	10kmコース 7kmコース 3.5kmコース

2 利用状況

(1) 岡崎市体育館

区 分	平成 29 年度		平成 30 年度		令和元年度	
	利用件数	利用人数	利用件数	利用人数	利用件数	利用人数
競 技 場	1,099	109,443	1,040	98,930	1,163	95,384
柔 剣 道 場	761	17,276	807	18,531	876	18,863
トレーニング室	—	27,885	—	30,601	—	31,412
会 議 室	446	12,861	396	11,782	360	10,586
個 人 利 用	—	6,048	—	5,996	—	4,346
合 計	2,306	173,513	2,243	165,840	2,399	160,591

(2) 矢作体育館

区 分	平成 29 年度		平成 30 年度		令和元年度	
	利用件数	利用人数	利用件数	利用人数	利用件数	利用人数
専 用 利 用	415	8,723	648	13,929	696	13,971
個 人 利 用	24	85	36	145	22	84

(3) 井田体育館

区 分	平成 29 年度		平成 30 年度		令和元年度	
	利用件数	利用人数	利用件数	利用人数	利用件数	利用人数
専 用 利 用	941	14,814	1,092	15,795	1,029	14,450
個 人 利 用	89	626	58	583	51	400

(4) 六ツ美体育館

区 分	平成 29 年度		平成 30 年度		令和元年度	
	利用件数	利用人数	利用件数	利用人数	利用件数	利用人数
専 用 利 用	1,022	22,524	977	23,218	1,009	25,208

(5) 花園体育センター

区 分	平成 29 年度		平成 30 年度		令和元年度	
	利用件数	利用人数	利用件数	利用人数	利用件数	利用人数
専 用 利 用	1,139	20,733	1,130	18,818	1,066	17,641

IV 資 料

第 3 体育施設

(6) 運動場

区 分	平成 29 年度		平成 30 年度		令和元年度	
	利用件数	利用人数	利用件数	利用人数	利用件数	利用人数
南 公 園	971	30,366	681	29,303	740	21,483
境 公 園	585	42,803	740	48,369	722	60,792
明 神 橋 公 園	497	9,605	508	13,205	435	9,065
日 名 公 園	422	9,756	427	9,070	414	14,017
六 名 公 園	1,030	87,487	1,069	83,779	1,213	62,728
梅 園 公 園	328	12,187	467	14,203	396	10,456
美 合 公 園	308	24,701	336	24,446	314	15,244
み どり 公 園	656	19,192	583	18,718	562	17,829
矢 作 公 園	1,301	93,884	1,304	88,046	1,334	82,518
井 田 公 園	602	48,578	654	47,028	677	34,664
三 百 田 公 園	400	26,559	430	21,167	416	19,815
堤 下 公 園	329	22,633	375	21,195	349	18,067
東 部	728	41,803	718	41,942	739	39,852
美矢井橋河川緑地 (ソフト)	924	109,158	868	104,505	838	84,897
美矢井橋河川緑地 (サッカー)	272	30,979	229	31,525	153	28,346
美矢井橋河川緑地 (大聖寺)	304	11,480	283	11,327	427	11,916
渡橋河川緑地 (右岸)	695	48,381	648	44,078	610	37,241
渡橋河川緑地 (左岸)	261	41,245	267	41,105	263	41,940
日名橋河川緑地	362	36,063	408	37,492	403	21,748
花園体育センター	488	34,529	509	32,421	492	25,035
額 田	224	13,195	242	12,840	233	12,946
合 計	11,687	794,584	11,746	775,764	11,730	670,599

(7) 運動広場

区 分		平成 29 年度		平成 30 年度		令和元年度	
		利用件数	利用人数	利用件数	利用人数	利用件数	利用人数
学区運動広場	岩 津	95	2,235	125	3,170	31	920
	大 幡	420	11,976	473	14,632	559	16,105
	舞 木	551	14,766	550	14,162	551	12,718
	奥 殿	93	2,579	78	2,178	90	2,430
	美 合	928	23,819	879	22,716	637	15,600
	藤 川	808	25,575	777	22,410	756	24,419
	六南あおみ野	1,152	74,960	1,265	65,562	1,365	70,902
	常 磐 南	305	8,370	212	7,535	206	6,997
河川敷運動広場	天 神 橋	350	11,465	343	11,095	309	10,200
合 計		4,702	175,745	4,702	163,460	4,504	160,291

(8) 庭球場

区 分		平成 29 年度		平成 30 年度		令和元年度	
		利用件数	利用人数	利用件数	利用人数	利用件数	利用人数
南 公 園		2,986	12,330	2,852	11,671	3,093	13,086
梅 園 公 園		3,384	20,110	2,718	15,978	3,383	20,545
緑 丘		4,667	27,455	4,537	26,411	3,631	26,148
乙 川		2,620	12,474	2,677	13,018	1,537	6,981
牧 平 公 園		925	6,368	970	6,941	1,092	6,935
中 伊 西		1,757	10,745	2,066	11,412	2,198	12,034
花 園		936	4,362	1,089	5,237	1,231	6,582
合 計		17,275	93,844	16,909	90,668	16,165	92,311

令和2年 9月発行

教育要覧(令和2年度)

編集・発行 **岡 崎 市 教 育 委 員 会**

〒444-8601

岡崎市十王町二丁目9番地

担 当：教育委員会事務局総務課

電 話：(0564)23-6419

F A X：(0564)23-6558
